慶應義塾大学

2025 年度

CALAMVS GLADIO FORTIOR

# 法 学 部
# 履 修 案 内
## （三田キャンパス 第３・４学年）

この履修案内は，三田キャンパスにおける一般的な留意事項や履修，授業，進級，卒業等に関する案内をまとめたものです。日吉キャンパスと大きく異なる点もありますので，あらためてよく読み，卒業までの学習計画に役立ててください。また，卒業後も履修案内を必要とする場合がありますので，ご自身で保存するようにしてください。

《課程修了にあたって習得しておくべき学習成果》

法学部では課程修了にあたり，本塾建学の精神に則り，国際的な視野に立ちつつ新しい社会を創造し未来を先導することができるよう，法学および政治学の専門分野のみならず幅広い教養を修得することが求められます。

法律学科においては，社会現象を法的な視点から捉え，柔軟かつ的確な判断のできる法的思考力の修得が求められます。政治学科においては，現代社会および歴史上の諸問題を政治学的な視点から的確に分析し，創造的かつ総合的に判断する能力の修得が求められます。

# 目　次


**三田キャンパスガイド**
主な事務室と事務取扱時間 …… 2
振鈴表 …… 2
学事関連の伝達事項 …… 2
校舎と教室番号 …… 2
三田キャンパスマップ …… 3
その他 …… 3
**第 1　学事関連スケジュール**（三田）…… 4
**第 2　Web システム**
1　塾生サイト …… 9
2　K-Support …… 9
3　keio.jp …… 12
**第 3　学籍**（休学・留学・退学）
1　休学 …… 13
2　留学 …… 13
3　退学 …… 14
4　留学と休学の取扱いについて …… 14
**第 4　学生証・諸届・証明書**
1　学生証 …… 15
2　住所変更（本人・保証人）…… 15
3　保証人変更 …… 16
4　改姓・改名（本人・保証人）…… 16
5　国籍変更 …… 16
6　通学証明書（通学定期）…… 16
7　証明書（成績証明書・学割証等）…… 16
**第 5　授業・成績**
1　教室等使用申請（三田）…… 18
2　教室設置 AV 機器の鍵の貸出 …… 18
3　緊急時における授業の取扱い …… 18
4　早慶野球戦における授業の取扱い …… 18
5　裁判員候補者に選定された場合の取扱い …… 18
6　授業科目ナンバリング（K-Number）…… 19
7　「遠隔（オンライン）授業」の修得上限単位数の取扱い …… 19
8　成績 …… 20
9　追加試験の評語 …… 20
10　成績評語に関する質問制度 …… 20
11　取得可能学位 …… 20
**第 6　試験**
1　試験の種類 …… 21
2　レポート …… 22
3　不正行為 …… 22
**第 7　学生生活**
1　窓口案内 …… 24
2　学生生活支援 …… 24
3　奨学金 …… 25
4　就職・進路 …… 25
5　学生相談室 …… 25
6　学生健康保険互助組合 …… 26
7　学生教育研究災害傷害保険 …… 26
8　任意加入の補償制度 …… 26
9　障害学生支援（合理的配慮）…… 27
10　健康管理 …… 27
**第 8　学習指導要項**（法律学科）
1　2025 年度開講科目一覧 …… 28
2　卒業に必要な単位 …… 32
3　進級に必要な単位 …… 34
4　復活制度 …… 34
5　在学期間延長制度 …… 34
6　9 月卒業 …… 34
7　クラス担任・学習指導 …… 34
8　法曹コースおよび早期卒業について …… 35
9　【履修その1】履修申告の流れ …… 36
10　【履修その2】履修上限 …… 39
11　【履修その3】外国語を学ぶ（必修外国語の再履修除く）…… 40
12　【履修その4】必修外国語の再履修 …… 41
13　【履修その5】インテンシブ修了証 …… 41
14　【履修その6】展開科目（他学科・他学部）で政治学科・他学部科目を履修 …… 42
15　【履修その7】全学共通科目 …… 44
16　【履修その8】履修登録取消不可科目について …… 44
17　【履修その9】他地区設置授業を履修する場合の注意事項 …… 45
18　【履修その10】諸研究所設置科目の履修の注意事項 …… 45
19　【履修その11】同一科目名でも履修できる科目 …… 45
20　【履修その12】副専攻認定証 …… 45
21　【履修その13】セット履修科目 …… 45
22　【履修その14】一部の科目の注意事項 …… 45
**第 9　学習指導要項**（政治学科）
1　2025 年度開講科目一覧 …… 46
2　卒業に必要な単位 …… 49
3　進級に必要な単位 …… 51
4　復活制度 …… 51
5　在学期間延長制度 …… 51
6　9 月卒業 …… 51
7　クラス担任・学習指導 …… 51
8　【履修その1】履修申告の流れ …… 52
9　【履修その2】履修上限 …… 55
10　【履修その3】外国語を学ぶ（必修外国語の再履修除く）…… 56
11　【履修その4】必修外国語の再履修 …… 57
12　【履修その5】インテンシブ修了証 …… 57
13　【履修その6】自主選択科目で法律学科・他学部科目を履修 …… 58
14　【履修その7】全学共通科目 …… 60
15　【履修その8】履修登録取消不可科目について …… 60
16　【履修その9】他地区設置授業を履修する場合の注意事項 …… 61
17　【履修その10】諸研究所設置科目の履修の注意事項 …… 61
18　【履修その11】同一科目名でも履修できる科目 …… 61
19　【履修その12】副専攻認定証 …… 61
20　【履修その13】セット履修科目 …… 61
21　【履修その14】一部の科目の注意事項 …… 61
**秋学期入学者への注意** …… 63

# 三田キャンパスガイド

## 主な事務室と事務取扱時間

| | 窓口番号 | 事務室 | 主な業務 | 事務取扱時間 | 場　所 |
|---|---|---|---|---|---|
| 学生部 | ① | 総務・総合窓口グループ | 諸届・申請・遺失物取扱 | 平日 8:45～16:45※ | 南校舎地下１階<br>＊学事グループ法務研究科担当窓口は南館１階 |
| | ⑤～⑩ | 学事グループ | 履修・授業・成績・教室貸出・大学院入試 | | |
| | ③ | 学生生活支援グループ | 学生生活 | | |
| | | | 学生相談 | 平日 9:30～16:30※ | |
| | ④ | 福利厚生支援グループ | 奨学金・学生健保 | 平日 8:45～16:45※<br>ただし,奨学金申請受付時間は上記と異なる | |
| | ⑪ | 国際交流支援グループ | 留学 | 平日 8:45～16:45※ | |
| | ② | 就職・進路・教職課程支援グループ | 就職・進路 | | |
| | | | 教職課程 | | 南館地下１階 |
| 保健管理センター | | | 健康診断・ヘルスケア | 平日 8:30～17:00※<br>三田診療所の受付時間は Web（https://www.hcc.keio.ac.jp/）でご確認ください | 北館１階 |
| 三田 KIC | | | keio.jp・ITCアカウント・ソフトウェアライセンス・貸出 PC | 平日 8:45～16:45※ | 大学院校舎地下１階 |

※土曜，日曜，授業のない祝日，夏季・冬季三田キャンパス一斉休業期間および１月 10 日（福澤先生誕生記念日）は閉室します。
・変更等は適時塾生サイトでお知らせします。

## 振鈴表

| 時限 | 三田・日吉 | 三田 | | 日吉 |
|---|---|---|---|---|
| | 授業期間 | 定期試験／追加試験（学期前半） | 追加試験（学期末） | 定期試験・追加試験 |
| 第１時限 | 9:00～10:30 | 9:00～10:30 | 9:00～10:20 | 9:00～10:00 |
| 第２時限 | 10:45～12:15 | 10:45～12:15 | 10:30～11:50 | 10:20～11:20 |
| 第３時限 | 13:00～14:30 | 13:00～14:30 | 12:30～13:50 | 12:20～13:20 |
| 第４時限 | 14:45～16:15 | 14:45～16:15 | 14:00～15:20 | 13:40～14:40 |
| 第５時限 | 16:30～18:00 | 16:30～18:00 | 15:30～16:50 | 15:00～16:00 |
| 第６時限 | 18:10～19:40※ | 18:10～19:40 | 17:00～18:20 | 16:20～17:20 |
| 第７時限 | — | — | — | 17:40～18:40 |

※日吉は第５時限までです。

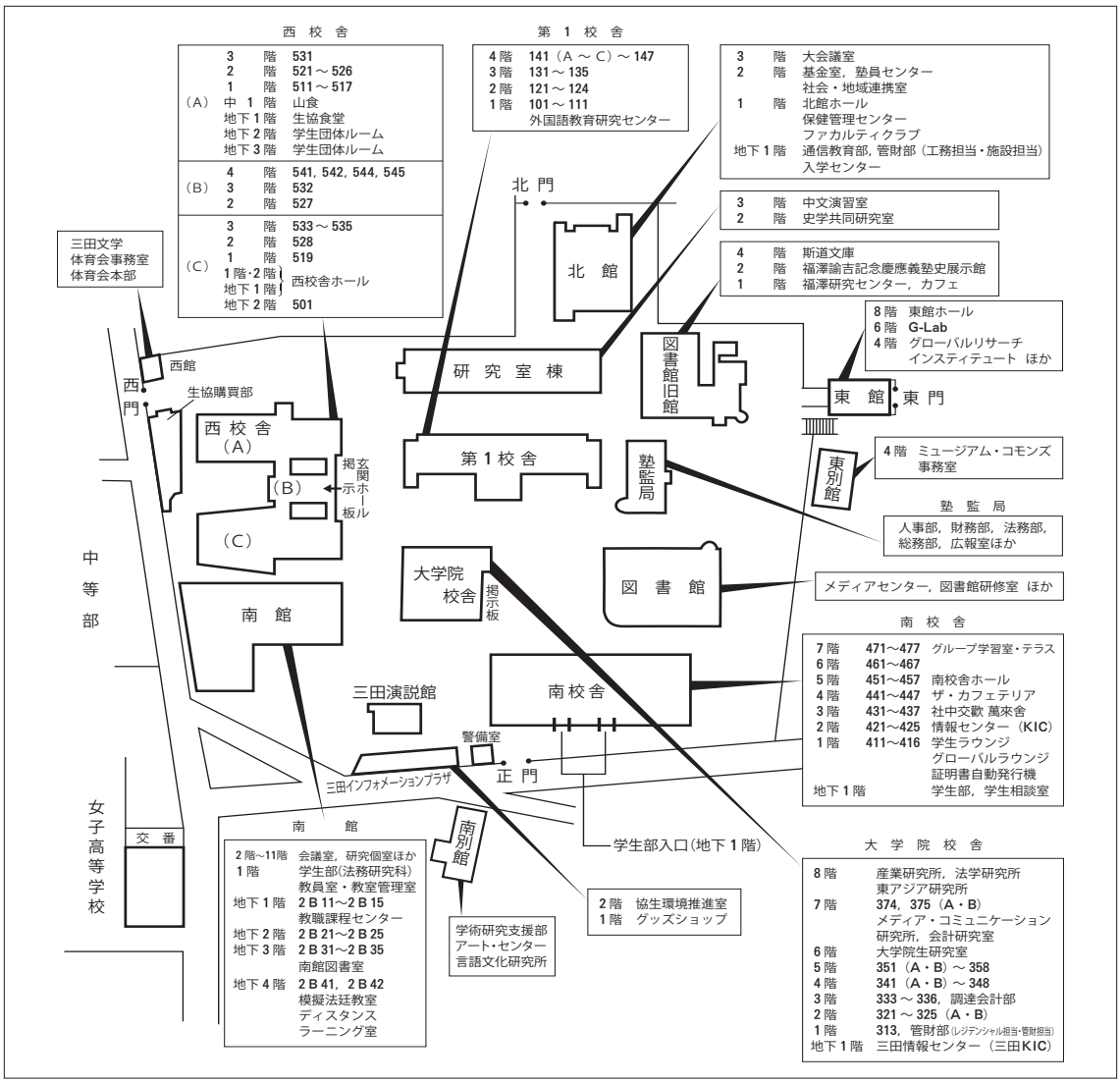
## 学事関連の伝達事項

三田キャンパス設置科目（法務研究科を除く）の時間割変更，休講・補講，緊急通達，各種試験の実施要項，学事日程，呼出等の各種お知らせは K-Support，塾生サイト等に掲載しますので，必ず確認してください。学生部からの最新情報も K-Support，塾生サイト等に掲載します。他キャンパス設置科目についての情報は，同様に K-Support，塾生サイト等およびその科目を設置しているキャンパスの掲示板を確認してください。

## 校舎と教室番号

| 第１校舎 | 大学院校舎 | 南校舎 | 西校舎 | 南　館 |
|---|---|---|---|---|
| 101～147 | 313～375-B | 411～477<br>南校舎ホール | 501～545<br>西校舎ホール | 2B11～2B42 |

## 三田キャンパスマップ（2025 年 4 月現在）




## その他

**(1) PC・プリンタ・ネットワークの利用**

三田 KIC の Web ページで確認してください。
https://www.mita.itc.keio.ac.jp/

＊PC 等充電可能エリアは，塾生サイトより確認してください。
https://www.students.keio.ac.jp/mt/life/facility/mita.html

**(2) オンライン授業受講用教室**

塾生サイトより確認してください。
https://www.students.keio.ac.jp/mt/life/facility/mita.html

**(3) 証明書発行機（第 4 – 7 証明書（成績証明書・学割証等）参照）**

証明書発行機は南校舎 1 階に設置されています。稼働期間・時間などは，塾生サイトより確認してください。
証明書の発行
https://www.students.keio.ac.jp/com/procedure/certificate/issue.html

**(4) 遺失物**

届出のあった遺失物は，三田学生部総合窓口にて保管しています。
遺失物・拾得物
https://www.students.keio.ac.jp/com/life/lost-found/

**(5) 食堂**

南校舎に「ザ・カフェテリア」，西校舎に「山食（やましょく）」と「生協食堂」の 3 つの食堂があります。

# 第1 学事関連スケジュール（三田）

2025年
## 4月

1–14：2学期制の春・秋学期の回数
①–⑭：4学期制の春学期前半・秋学期前半の回数
❶–⑭：4学期制の春学期後半・秋学期後半の回数

休校期間　休　日

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 1<br>入学式<br>成績証明書発行開始<br>4年生用卒業見込証明書発行開始 | 2 | 3<br>法律学科 p. 36<br>政治学科 p. 52 参照<br>春学期Web履修申告期間（一次）（3日12:30～5日16:00） | 4 | 5 |
| 6 | 7<br>許可者発表（16:00）<br>履修確認画面公開①（16:00予定）<br>履修調整結果反映<br>春学期Web履修申告期間（二次）（7日16:00～15日10:00） | 1①② 8<br>春学期授業開始<br>春学期前半科目授業開始 | 1①② 9 | 1①② 10 | 1①② 11 | 1①② 12 |
| 13 | 1①② 14 | 2③④ 15 | 2③④ 16 | 2③④ 17 | 2③④ 18<br>履修確認画面公開②（16:00予定） | 2③④ 19 |
| 20 | 2③④ 21<br>春学期履修エラー修正期間（21日8:45～22日16:00） | 3⑤⑥ 22 | 23<br>開校記念日 | 3⑤⑥ 24 | 3⑤⑥ 25 | 3⑤⑥ 26 |
| 27 | 3⑤⑥ 28 | 4⑦⑧ 29<br>昭和の日<br>（授業を行います）<br>春学期履修登録取消期間（29日10:00～30日16:00）<br>※対象：通年（セット）・春学期・春学期前半科目 | 3⑤⑥ 30 | 中旬　学費に関するご案内<br>下旬　定期健康診断 | | |

## 5月

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 上旬　定期健康診断<br>下旬　春学期前半定期試験時間割発表 | | | | 4⑦⑧ 1 | 4⑦⑧ 2<br>履修科目証明書発行開始（春学期分） | 3<br>憲法記念日 |
| 4<br>みどりの日 | 5<br>こどもの日 | 6<br>振替休日 | 4⑦⑧ 7 | 5⑨⑩ 8 | 5⑨⑩ 9 | 4⑦⑧ 10 |
| 11 | 4⑦⑧ 12 | 5⑨⑩ 13 | 5⑨⑩ 14 | 6⑪⑫ 15 | 6⑪⑫ 16 | 5⑨⑩ 17 |
| 18 | 5⑨⑩ 19 | 6⑪⑫ 20 | 6⑪⑫ 21 | 7⑬⑭ 22 | 7⑬⑭ 23 | 6⑪⑫ 24 |
| 25 | 6⑪⑫ 26 | 7⑬⑭ 27 | 7⑬⑭ 28 | 8❶❷ 29<br>春学期後半科目授業開始 | 8❶❷ 30<br>休学願提出期限（春学期分） | 7⑬⑭ 31<br>早慶野球戦（予定） |

## 6月

※「試験日」には4学期制前半科目の試験が行われる場合があります。
※「補講日」には補講の設定がなされた授業のみが行われます。

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 7⑬⑭ 2<br>春学期前半科目終了 | 8❶❷ 3 | 8❶❷ 4 | 5<br>試験日／補講日 | 6<br>試験日／補講日<br>健康診断証明書発行開始 | 8❶❷ 7 |
| 8 | 8❶❷ 9 | 9❸❹ 10 | 9❸❹ 11 | 9❸❹ 12 | 9❸❹ 13 | 9❸❹ 14 |
| 15 | 9❸❹ 16 | 10❺❻ 17 | 10❺❻ 18 | 10❺❻ 19 | 10❺❻ 20 | 10❺❻ 21 |
| 22 | 10❺❻ 23 | 11❼❽ 24<br>春学期前半科目成績発表<br>春学期履修登録取消期間（24日10:00～25日16:00）<br>※対象：春学期後半科目 | 11❼❽ 25<br>成績評語に関する質問制度締切（春学期前半） | 11❼❽ 26 | 11❼❽ 27 | 11❼❽ 28 |
| 29 | 11❼❽ 30 | | | | | |

## 7月

※「補講日」には補講の設定がなされた授業のみが行われます。

休校期間　休　日

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 12 ❾❿ 1 | 12 ❾❿ 2 | 12 ❾❿ 3 | 12 ❾❿ 4 | 12 ❾❿ 5 |
| 6 | 12 ❾❿ 7 | 13 ⓫⓬ 8 | 13 ⓫⓬ 9 | 13 ⓫⓬ 10 | 13 ⓫⓬ 11 | 13 ⓫⓬ 12 |
| 13 | 13 ⓫⓬ 14 | 14 ⓭⓮ 15 | 14 ⓭⓮ 16<br>学習指導面談（※春学期最終） | 14 ⓭⓮ 17 | 14 ⓭⓮ 18 | 14 ⓭⓮ 19 |
| 20 | 14 ⓭⓮ 21<br>海の日（授業を行います）<br>春学期授業終了<br>春学期後半科目授業終了 | 22<br>補講日 | 23<br>春学期末定期試験（23日～31日予定）（この期間に授業は行われません） | 24 | 25 | 26 |
| 27 | 28 | 29 | 30 | 31 | 上旬　春学期末定期試験時間割発表<br>上旬　春学期末追加試験申込受付 | |

## 8月

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 1<br>夏季休校（～９月21日） | 2 |
| 3 | 4 | 5 | 6 | 7<br>春学期末追加試験（７日～８日予定）<br>※春学期末定期試験を行う科目のみ対象 | 8 | 9 |
| 10<br>三田キャンパス一斉休業（９日～18日） | 11<br>山の日 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 |
| 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 |
| 24<br>31 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 |

## 9月

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | 1 | 2 | 3 | 4 | 5<br>９月卒業・進級発表 ※<br>春学期末学業成績発表 | 6 |
| 7 | 8 | 9<br>成績評語に関する質問制度<br>締切（春学期・春学期後半） | 10 | 11 | 12 | 13 |
| 14 | 15<br>敬老の日 | 16 | 17 | 18 | 19<br>９月卒業式 | 20 |
| 21 | 22<br>９月入学式<br>成績証明書に春学期科目反映 | 23<br>秋分の日 | 24<br>法律学科 p. 38<br>政治学科 p. 54 参照<br>秋学期Web履修申告期間（一次）（24日12:30～26日16:00） | 25 | 26 | 27 |
| 28 | 29<br>許可者発表（16:00）<br>履修確認画面公開①（16:00予定）<br>履修調整結果反映<br>秋学期Web履修申告期間（二次）（９月29日16:00～10月８日10:00） | 30 | ※対象者には成績表の「判定欄」に「卒業・進級」などの判定結果が記載されます。 | | | |

## 10月

休校期間　休　日

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 1 ①①②<br>秋学期授業開始<br>秋学期前半科目授業開始<br>秋学期Web履修申告期間（二次）（9月29日16:00～10月8日10:00） | 2 ①①② | 3 ①①② | 4 ①①② |
| 5 | 6 ①①② | 7 ①①② | 8 ②③④ | 9 ②③④ | 10 ②③④ | 11 ②③④ |
| 12 | 13 ②③④<br>スポーツの日<br>（授業を行います） | 14 ②③④<br>履修確認画面公開②（16:00予定） | 15 ③⑤⑥<br>秋学期履修エラー修正期間（15日8:45～16日16:00） | 16 ③⑤⑥ | 17 ③⑤⑥ | 18 ③⑤⑥ |
| 19 | 20 ③⑤⑥ | 21 ③⑤⑥<br>秋学期履修登録取消期間（21日10:00～22日16:00）<br>※対象：秋学期・秋学期前半科目 | 22 ④⑦⑧ | 23 ④⑦⑧ | 24 ④⑦⑧<br>履修科目証明書発行開始<br>（秋学期分） | 25 ④⑦⑧ |
| 26 | 27 ④⑦⑧ | 28 ④⑦⑧ | 29 ⑤⑨⑩ | 30 ⑤⑨⑩ | 31 ⑤⑨⑩ | |

## 11月

※「試験日」には４学期制前半科目の試験が行われる場合があります。
※「補講日」には補講の設定がなされた授業のみが行われます。

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 上旬　秋学期前半定期試験時間割発表 | | | | | | 1 ⑤⑨⑩<br>早慶野球戦（予定） |
| 2 | 3 ⑤⑨⑩<br>文化の日<br>（授業を行います） | 4 ⑤⑨⑩ | 5 ⑥⑪⑫ | 6 ⑥⑪⑫ | 7 ⑥⑪⑫ | 8 ⑥⑪⑫ |
| 9 | 10 ⑥⑪⑫ | 11 ⑥⑪⑫ | 12 ⑦⑬⑭ | 13 ⑦⑬⑭ | 14 ⑦⑬⑭ | 15 ⑦⑬⑭ |
| 16 | 17 ⑦⑬⑭ | 18 ⑦⑬⑭<br>秋学期前半科目授業終了 | 19<br>試験日／補講日（午前）<br>三田祭準備 | 20<br>三田祭準備 | 21<br>三田祭 | 22<br>三田祭 |
| 三田祭<br>勤労感謝の日 23<br>30 | 24<br>三田祭<br>振替休日 | 25<br>三田祭片付け | 26<br>試験日／補講日 | 27 ⑧❶❷<br>秋学期後半科目授業開始 | 28 ⑧❶❷<br>休学願提出期限（秋学期分） | 29 ⑧❶❷ |

## 12月

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | 1 ⑧❶❷ | 2 ⑧❶❷ | 3 ⑧❶❷ | 4 ⑨❸❹ | 5 ⑨❸❹ | 6 ⑨❸❹ |
| 7 | 8 ⑨❸❹ | 9 ⑨❸❹ | 10 ⑨❸❹ | 11 ⑩❺❻<br>秋学期前半科目成績発表<br>秋学期履修登録取消期間（11日10:00～12日16:00）<br>※対象：秋学期後半科目 | 12 ⑩❺❻<br>成績評語に関する質問制度締切（秋学期前半） | 13 ⑩❺❻ |
| 14 | 15 ⑩❺❻ | 16 ⑩❺❻ | 17 ⑩❺❻ | 18 ⑪❼❽ | 19 ⑪❼❽ | 20 ⑪❼❽ |
| 21 | 22 ⑪❼❽ | 23 ⑪❼❽ | 24 ⑪❼❽ | 25 ⑫❾❿ | 26 ⑫❾❿ | 27 ⑫❾❿ |
| 28 | 29<br>冬季休校（～１月４日）<br>三田キャンパス一斉休業（29日～1月5日） | 30 | 31 | | | |

## 2026年 1月

※「補講日」には補講の設定がなされた授業のみが行われます。

休校期間　休　日

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 中旬　秋学期末定期試験時間割発表<br>中旬　秋学期末追加試験申込受付 | | | | 1<br>元日 | 2 | 3 |
| 4 | 12❾❿ 5 | 12❾❿ 6 | 12❾❿ 7 | 13⓫⓬ 8 | 13⓫⓬ 9 | 10<br>福澤先生誕生日 |
| 11 | 12<br>成人の日 | 13⓫⓬ 13 | 13⓫⓬ 14 | 14⓭⓮ 15 | 13⓫⓬ 16<br>月曜代替講義日 | 13⓫⓬ 17 |
| 18 | 14⓭⓮ 19 | 14⓭⓮ 20 | 14⓭⓮ 21<br>学習指導面談(※秋学期最終) | 22<br>補講日 | 14⓭⓮ 23 | 14⓭⓮ 24<br>秋学期授業終了<br>秋学期後半科目授業終了 |
| 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 |
| | 秋学期末定期試験(26日～2月2日予定)(この期間に授業は行われません) | | | | | |

## 2月

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 2 | 3<br>福澤先生命日<br>春季休校(～3月31日) | 4 | 5 | 6 | 7 |
| 8 | 9 | 10 | 11<br>建国記念の日 | 12 | 13 | 14 |
| 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 |
| | 秋学期末追加試験(16日～17日予定)<br>※秋学期末定期試験を行う科目のみ対象 | | | | | |
| 22 | 23<br>天皇誕生日 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 |

## 3月

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 |
| 8 | 9 | 10<br>卒業発表 ※<br>秋学期末学業成績発表 | 11 | 12<br>成績評語に関する質問制度<br>締切(秋学期・秋学期後半・通年) | 13 | 14 |
| 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20<br>春分の日 | 21 |
| 22 | 23<br>卒業式 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 |
| 29 | 30 | 31 | ※成績表の「判定欄」に「卒業・進級」などの判定結果が記載されます。 | | | |

【補講日／試験日】春学期：6/5(木)，6(金)　秋学期：11/19(水)午前，26(水)
【補講日】春学期：7/22(火)　秋学期：1/22(木)
【休日の授業】春学期：昭和の日：4/29(火)，海の日：7/21(月)　秋学期：スポーツの日：10/13(月)，文化の日：11/3(月)
【別曜日代替日】春学期：なし　秋学期：1/16(金)→月曜代替日

## 諸研究所・センターの開講科目等のガイダンスについて

諸研究所・センターの開講科目等のガイダンスについては各自でウェブサイトを参照の上，最新情報を確認してください。

なお，ガイダンスが３月中に開催される場合もありますので，日程に注意してください。

https://www.students.keio.ac.jp/mt/class/registration/institutes.html

| 研究所・センター名 |
|---|
| 言語文化研究所 |
| メディア・コミュニケーション研究所 |
| 斯道文庫 |
| 体育研究所 |
| 福澤研究センター |
| 国際センター |
| 保健管理センター |
| 教職課程センター |
| アート・センター |
| 外国語教育研究センター |
| 学生総合センター |
| グローバルリサーチインスティテュート |
| ミュージアム・コモンズ |

## 学芸員課程登録（博物館学実習エントリーについて）

実施方法は塾生サイトより確認してください。

※資格取得を希望する学生は，必ず詳細を確認するようにしてください。

https://www.students.keio.ac.jp/com/class/certification/curator.html

# 第2 Web システム

## 1　塾生サイト

| | |
|---|---|
| https://www.students.keio.ac.jp/ | 塾生の皆様に向けた各種情報を提供しています。 |
| ログイン ID・パスワードは不要です。 | |

主な提供サービス：
■授業／履修／試験　　履修案内／シラバス／時間割の公開等
■学生生活／就職・進路　　窓口利用案内／イベントや奨学金についての情報等

## 2　K-Support

https://keio.jp/

K-Support は在学生を対象としたポータルサイトです。大学からのお知らせ，自分宛のメッセージの確認，各種申請・問い合わせ等を行うことができ，学生の皆さんの学生生活のサポートや，学びの促進を目的としています。また，各種アプリケーションへのリンクも集約されています。学生生活において必要不可欠なポータルサイトですので，ブックマークするなどしてすぐにアクセスできるようにしてください。

### ■ ホーム画面

| | |
|---|---|
| Messages | 大学から学生個人宛のお知らせや呼び出しが表示されます。履修や学生生活に関する重要な事項を含みますので，常に確認するようにしてください。 |
| News | 大学からのお知らせやイベント案内を掲出します。履修や卒業に関する重要なニュースも掲出されますので，随時確認してください。 |
| K-LMS | 主に学修支援を目的としたシステムです。教材配布・レポート提出・お知らせ・ディスカッション等の機能を提供しています。<br>授業参加に欠かせないシステムですので，よく確認してください。 |
| 休講・補講 | 休講・補講のある授業の一覧が表示されます。休講・補講情報は変更されることがありますので，当該授業の前にも確認するようにしてください。 |
| 履修申告 | 履修申告・履修取消・新規履修申告科目なし申告を行うシステムです。履修申告期間中は申告内容の修正を行うことができます。履修申告のルールは各学部で異なるので，不明な点は各学部担当に確認してください。 |
| 登録済科目 | 履修中科目の一覧を表示します。科目が正しく登録できているか必ず確認してください。また，教室情報の確認も可能です。 |
| 学業成績表 | 学業成績表の閲覧が可能です。利用可能期間は，学部・研究科・学年等で異なります。詳細は塾生サイトで告知します。 |

## ■ 申請

| 本人情報 | |
|---|---|
| 住所確認・変更<br>（本人・保証人） | 本人および保証人の連絡先を確認できます。変更がある場合は直ちに手続を行ってください。 |
| 学生証再交付 | 学生証を紛失，汚損した場合はこちらから申請してください。詳細は塾生サイトまたはP. 15を確認してください。 |
| 証明書発行<br>（厳封・特殊証明書等） | 証明書発行サービスから発行できない証明書（厳封，各種資格，リクエストフォーム，海外への直送）の発行を希望する場合はこちらから申請してください。詳細は塾生サイトまたはP. 16〜17を確認してください。 |
| 保証人変更 | 左記の情報をシステム上で変更申請することが可能です。詳細は塾生サイトまたはP. 15〜16を確認してください。 |
| 改姓改名（本人） | |
| 改姓改名（保証人） | |
| 海外住所登録（本人） | |
| 海外住所登録（保証人） | |
| 国内緊急連絡先 | |
| 休学願 | 休学はこちらから申請してください。休学に関しては塾生サイトまたはP. 13を確認してください。 |
| 国外留学 | 留学はこちらから申請してください。留学に関しては塾生サイトまたはP. 13を確認してください。 |
| 就学届 | 教授会で承認された休学・留学期間が終了した際は，速やかにこちらから就学届を提出してください。詳細は塾生サイトまたはP. 13を確認してください。 |
| 在学期間延長（学部生） | 学部生の在学期間延長はこちらから申請してください。在学期間延長制度に関しては塾生サイトまたはP. 34・51を確認してください。 |

| 授業 | |
|---|---|
| 成績評語に関する<br>質問制度 | 成績評語に関する質問はこちらから申請してください。成績評語に関する質問制度についてはP. 20を参照してください。 |
| 合理的配慮申請 | 障害及び社会的障壁により継続的に日常生活又は社会生活に相当な制限を受ける状態にある学生は，修学上の困難に対し，合理的配慮の申請をすることが可能です。 |

| 施設利用（三田キャンパスのみ） | |
|---|---|
| 研究会（サブゼミ）教室利用申請 | 三田キャンパス内の施設予約はこちらから申請してください。利用についての詳細は塾生サイト「教室・グループ学習室利用申請」，および，関連するK-Supportニュースを参照してください。 |
| 公認学生団体・体育会の教室利用申請 | |
| グループ学習室（南校舎7階）利用申請 | |

## ■ アンケート

授業評価の入力，結果確認が可能です。

授業評価についてはK-Supportニュース等でご案内します。

## ■ FAQ・問い合わせ

よくある質問の確認や，学生部への問い合わせを行うことができます。

学生生活において不明な点や相談したい点がある場合，こちらを参照してください。

## ■ Apps（抜粋）

学生生活を送るうえで必要なサービスやシステムをまとめています。

○ Google Workspace

Google 社が提供する Web アプリで，メール（慶應メール），ドライブ，カレンダー，グループ，連絡先などのサービスが利用できます。

○ 授業

| システム名 | 主管部署 | 説　　明 |
|---|---|---|
| K-LMS：学修支援システム（Canvas LMS） | KIC | 主に学修支援を目的としたシステムです。教材配布・レポート提出・お知らせ・ディスカッション等の機能を提供しています。 |
| シラバス・時間割検索 | 学生部 | 履修科目を選択する際や，授業内容を把握し単位を修得するために必要な授業内容，授業の計画，教科書，成績評価方法等の情報が記載されています。履修申告を行う際には必ずシラバス・時間割を確認したうえで履修科目の決定を行ってください。 |
| 履修申告 | 学生部 | 履修申告・履修取消・新規履修申告科目なし申告を行うシステムです。履修申告期間中は申告内容の修正を行うことができます。履修申告のルールは各学部で異なるので，不明な点は各学部担当に確認してください。 |
| 登録済科目確認 | 学生部 | 履修中科目の一覧を表示します。科目が正しく登録できているか必ず確認してください。また，教室情報の確認も可能です。 |
| 休講・補講・任意設定講義情報 | 学生部 | 休講・補講のある授業の一覧が表示されます。休講・補講情報は変更されることがありますので，当該授業の直前にも確認するようにしてください。 |
| 学業成績表 | 学生部 | 学業成績表の閲覧が可能です。利用可能期間は，学部・研究科・学年等で異なります。詳細は塾生サイトで告知します。 |
| Web エントリーシステム | 学生部 | 事前抽選が必要な科目の抽選申込み（エントリー）を行うシステムです。ただし，科目によっては Web を使わずにエントリーシートを窓口に提出する場合もあります。また，受付期間が科目ごとに異なります。 |
| 教職課程 | 学生部 | 「教職課程登録」「教職介護等体験申込み」「教員免許状一括申請」を行うシステムです。受付期間がそれぞれ異なりますので，よく確認してください。 |

○ 学生生活・奨学金・学費

| システム名 | 主管部署 | 説　　明 |
|---|---|---|
| 医療給付申請 | 学生部 | 学生健康保険互助組合の医療給付申請に必要となる申請書を作成できます。 |
| 学生団体活動支援システム | 学生部 | 団体情報の登録，学生責任者や会長の変更申請，各種届出書のダウンロード，学外行事届・海外活動申請書の提出等，団体運営に関する各種申請等が可能です。また，公認申請もこちらのシステムから行います。 |
| 奨学金 Web 申請システム | 学生部 | 学内の奨学金および民間団体・地方公共団体の奨学金申請の際に必要となる奨学金申請書／選考シートを作成できます。不備書類の連絡や申請・受給状況の確認もこのシステム上で行います。<br>※外国籍の学生は，在留資格が法定特別永住者，永住者，定住者，日本人（永住者）の配偶者または子，家族滞在の者のみ利用可。 |
| 学費 Navi | 財務部 | 在学中の学費に関する情報の閲覧や納入履歴の確認，学費納入に関する手続を行うシステムです。納入証明書発行や返金手続のための口座登録等も可能です。 |

○ サービス

| システム名 | 主管部署 | 説　　明 |
|---|---|---|
| ソフトウェアライセンス取得システム | KIC | 義塾が契約を結んでいるソフトウェアのライセンス配布システムです。 |
| 感染症罹患報告 | 保健管理センター | 学校感染症に罹患した場合，保健管理センターへの届け出が必要です。確認の上，必ず報告してください。 |
| 証明書発行サービス | 学生部 | 学内証明書発行機，全国のコンビニエンスストアで証明書を発行できるサービスです。また，電子証明書（PDF）のオンライン送付も可能です。証明書発行についての詳細は P. 16〜17 を参照してください。 |

○ 就職・進路

就職活動の基礎知識を総覧できるウェブサイトや，先輩たちが書き記してくれた就活体験記を閲覧できます。最終学年になると，自身の進路届や体験記の提出が可能になります。その他，「求人ナビ（キャリタス UC）」や「OB・OG 訪問システム（e メール送信用）*」も活用できます。

*最終学年の前年度の後半学期から利用可能。

○ keio.jp 関連設定

keio.jp を使用するために必要な設定を行うことができます。keio.jp については次項を参照してください。

## 3　keio.jp

keio.jp は「慶應義塾共通認証システム」の通称で，義塾が提供する各種オンラインサービスを安全かつ便利に利用するための認証システムです。義塾が提供するサービスを利用するためには，原則として keio.jp によるログイン認証が必要となります。

keio.jp に関するマニュアルは，以下を参照してください。

https://www.itc.keio.ac.jp/ja/keiojp_manual.html

パスワードの再発行窓口は，以下のとおりです。

| ログイン ID | 再発行窓口 | 必要書類 |
|---|---|---|
| 慶應 ID | 各キャンパス KIC 窓口 | 学　生　証 |

# 第3　学籍（休学・留学・退学）

## 1　休学（学則第152条）

**(1) 休学申請**

病気その他やむを得ない理由により欠席が長期にわたる場合は，学部学則第152条により，休学することができます。休学期間は在学可能な年数制限（学則第156条）や卒業に必要な在学期間（学則第44条）には算入されません。

| | 春学期 | 秋学期 |
|---|---|---|
| 休学期間 | 4月1日～9月21日 | 9月22日～翌年3月31日 |
| 休学願提出期限 | 5月16日（金）16時45分<br>（最終締切）5月30日（金）16時45分 | 11月14日（金）16時45分<br>（最終締切）11月28日（金）16時45分 |

※休学は学期ごとの申請となります。
※最終締切間際になると，提出書類に不備があった場合に対応できず，休学が認められない可能性があるため，別途法学部での締切を設けています。
※いかなる理由であれ，提出期限を過ぎたものは一切受理できません。

申請方法等の詳細は，以下塾生サイトの「休学」を参照してください。
https://www.students.keio.ac.jp/mt/law/procedure/status/form.html

**(2) 休学期間の上限について**

2023年度より学則第152条が改正されたことに伴い，以下のとおりとします。

① 休学期間の上限は，通算して4年（8学期）とします。ただし，編入学者および再入学者の休学期間の上限については異なります。詳細は学生部法学部担当へ問い合わせてください。
② 上記の休学期間の通算に含むのは，2023年4月1日以降の休学とします（2022年度以前の休学は通算に含めません）。
③ 休学理由が「母国における兵役義務のため」と認められた場合，当該休学期間は上記の休学期間の通算には含めません。
④ 在学中の休学期間の通算が上限に達した場合，それ以降の休学は認められません（母国における兵役義務を理由とした休学を除く）。

**(3) 就学届**

休学期間終了後は，上記塾生サイトの「就学」を参照のうえ，「就学届」を提出してください。

**(4) 休学期間中の学費について**

以下塾生サイト内「休学による学費の減免について」を参照してください。
https://www.students.keio.ac.jp/mt/procedure/status/apply.html

## 2　留学（学則第153条）

外国の大学に留学を予定している学生は，教育上有益と認められる場合に留学が許可されることがあります。語学研修は留学に該当せず，休学の対象になります。留学に関する詳細は「4　留学と休学の取扱いについて」を参照してください。なお，留学期間中，慶應義塾大学での科目履修はできません。

**(1) 国外留学申請**

留学を希望する学生は，留学開始1～2か月前までに，留学申請を済ませてください。申請方法等の詳細は，以下塾生サイトの「留学」を参照してください。
https://www.students.keio.ac.jp/mt/law/procedure/status/form.html
※必ず余裕を持った日程で申請を行ってください。面談は授業期間にのみ行われます。申請が遅れたことによる特別な対応は行いません。

**(2) 留学をする際の進級・卒業時期について**

法学部では9月卒業や復活制度の適用により，意図した卒業時期とは異なる卒業時期になる場合があります。これに伴う一切の責任は負いかねますので，予め自身の進級状況をきちんと把握し，不明点等あれば必ず学生部法学部担当まで確認してください。

**(3) 就学届**

留学終了後は，上記塾生サイトの「就学」を参照のうえ，「就学届」および「留学終了時届」を提出してください。

**(4) 就学時の学年**

就学時の学年は出発前の学年と同じです。**留学中に進級・卒業することはありません。**

**(5) 留学に伴う単位認定**

30単位を超えない範囲で慶應義塾大学での履修単位として認定することがあります。認定を希望する場合は，上記塾生サイトの「単位認定」を参照のうえ，各学期所定の期日までに申請してください。

## 3　退学（学則第154条／第156条・第188条）

**(1) 自主退学**

病気その他の事由により退学したい者は，以下塾生サイトの「退学」を参照のうえ，「退学届」および「学生証」を学生部法学部窓口に提出してください。

https://www.students.keio.ac.jp/mt/law/procedure/status/form.html

授業料等未納の場合，授業料等の納入年度（学期）までさかのぼって退学とします（学則第 171 条）。退学年月日は授業料等納入済の学期末日となります。これに伴い，退学年月日より後の在籍・成績は無効となります。

なお，退学後に授業料等が完納された場合でも，無効となった在籍および成績は有効にはなりません。

**(2) 退学処分**

① 4 年間で第 3 学年に進級し得ない者および第 3・4 学年併せて 4 年間在学し卒業し得ない者は学則第 156 条により退学処分となります。

② 大学の学則もしくは諸規律に違反したと認められたとき，履修申告を期日までに提出せず休学・退学の願い出もなく修学の意志が確認できないときなどには学則第 188 条により退学処分となります。

## 4　留学と休学の取扱いについて

| | | 留　学 | 休　学 |
|---|---|---|---|
| 種類 | | 教授会において適正と認められた海外の大学で正式な手続を経て正規生と同じ授業を受ける場合です。留学は「交換留学」・「私費留学」の 2 つに区別しています。 | ・語学研修（その他左記の留学と認定されない海外研修など）<br>・病気・怪我<br>・一身上の都合 |
| 期間 | 申請期間 | 「留学」の開始日から最長 1 年までです。<br>（留学先から許可された在籍期間に沿った期間を許可します。インターンシップ等を付随させることは認めません。） | 春学期・秋学期単位<br>（休学の申請日がいつであっても，該当学期はすべて休学の扱いになります。） |
| | 延長・上限 | 1 回可能（最長で留学開始日から 2 年間までです）<br>それ以降は「休学」となります。<br>＊「留学」を延長する場合は，「国外留学申請（延長）」を行ってください。 | 新規・延長に関わらず学期毎に申請してください。<br>休学期間の上限は，通算して 4 年（8 学期）とします。詳細は p. 13 の「1 休学」の項を確認してください。 |
| 学費 | 学費減免措置 | 【交換留学（ダブルディグリー含む）】<br>原則として減免制度はありません。ただし，学費の相互免除が含まれない交換留学については，代理徴収費用（研究会費・自治会費・学生健康保険互助組合費等）を除き，学費の全額を減免します。<br>【私費留学（延長を含む）】<br>各学期において授業料・施設設備費・実験実習費の全額を減免します。納付が必要な費用は在籍基本料および代理徴収費用（研究会費・自治会費・学生健康保険互助組合費等）となります。<br>減免される期間は，最長 4 学期まで（交換留学・ダブルディグリーの期間含む）。<br>ただし，本大学での学習を奨励するため，入学 1 年目の私費留学については，学費は減免されません。 | 【入学 1 年目】<br>本大学での学習を奨励するため，入学 1 年目の休学については，学費は減免されません。<br>ただし，兵役と正課・課外活動中の事故による傷害，地震・台風等の大規模な自然災害（激甚災害）の影響の場合は授業料・施設設備費・実験実習費が減免されることがあります。<br>【入学 2 年目以降】<br>各学期において授業料・施設設備費・実験実習費の全額を減免します。納付が必要な費用は在籍基本料および代理徴収費用（研究会費・自治会費・学生健康保険互助組合費等）となります。 |
| 単位取得・認定 | 留学期間をはさむ履修 | 体育実技は，履修申告開始前に保健管理センターに連絡し，健康診断の予約または受診ができた場合に限り履修可能です。他学部設置の通年科目またはセット履修科目の取扱いについては，当該学部の履修案内を参照してください。 | 休学開始日にかかわらず，当該学期はすべて休学扱いとなるため，学期途中から休学する場合，当該学期の履修申告した科目はすべて削除となります。 |
| | 留学先で取得した単位 | 30 単位を超えない範囲で，慶應義塾大学の単位として認定される場合があります。認定希望の場合は，帰国後速やかに申請を行ってください。詳細は塾生サイトを確認してください。 | 単位認定はありません。 |
| 在学年数への算入 | 進級・卒業 | 本人の希望により，1 年間に限り留学期間を慶應義塾大学の在学年数に算入することができ，進級・卒業できる場合があります。詳細は学生部法学部担当までお問い合わせください。 | 在学年数への算入はできません。休学終了後は原級にとどまります。 |

※学費減免措置は，適用される学費体系によって必要な手続・書類が異なります（第 2 学年編入・学士入学・再入学の場合は在籍学年にかかわらず，入学年度は入学 1 年目として扱われます）。
減免を受けるための手続き等の詳細については，学生部法学部担当に確認してください。
学費の詳細および金額については，「慶應義塾 Web ページ」→「入学案内」→「学費」ページを確認してください。
https://www.keio.ac.jp/ja/admissions/fees/

なお，留学・休学中も，本大学の学事・学生生活支援，図書館，情報環境等に関する諸サービスの利用が可能であるため，在籍基本料は減免の対象となりません（交換留学のうち，学費の相互免除が含まれないものを除く）。

# 第4 学生証・諸届・証明書

## 1 学生証

学生証は本大学学生であることを証明する身分証明書です。様々な場面で必要になるので常に携帯してください。学生証を他人に貸与または譲渡することはできません。

### (1) 再交付

学生証を紛失，汚損した場合は，K-Support「申請」→「学生証再交付」から，速やかに手続を行ってください（URL およびログイン方法は P. 9 参照）。不備がなければ申請は通常，数日で承認されます。承認されると，慶應メール（@keio.jp）のメールアドレスに承認通知が届きます。手数料の支払いが発生する場合，承認通知の案内に従い支払手続を行ってください。手続完了後，慶應メール（@keio.jp）のメールアドレスに再交付の案内を送付します。三田学生部総合窓口にて学生証の再交付を受けてください。

**―必要書類**

（顔写真の変更を希望する場合のみ）証明書用写真：高さ 284px 幅 237px（高さ 24mm 幅 20mm）以上の鮮明なカラー画像（JPEG 形式），脱帽，上半身正面，白・青またはグレーを基調とした無地の背景（風景やカーテンなどの背景は不可），3 ヶ月以内に撮影されたもの，写真加工アプリ等を用いて画像に修正を施したものは不可

| 再交付理由 | 手数料 |
|---|---|
| カードの紛失または破損 | 2,000 円 |
| 改姓名<br>磁気ストライプ・IC チップの破損<br>（カードに見かけ上の破損がない場合） | 無料 |

### (2) 在籍確認シール（学生証裏面シール）

年度ごとのシール更新は行いません。休学・留学・原級等の理由で，シールの有効期限が切れる学生には，有効期限が切れる前に，有効期限を更新したシールを配付します。シールを紛失した場合は，三田学生部総合窓口で再交付を申請してください。

### (3) 学生証の返却

再交付を受けた後に前の学生証がみつかった場合，また，退学等で離籍した場合はただちに三田学生部総合窓口へ返却してください。

## 2 住所変更（本人・保証人）

### (1) 本人の住所変更の場合

K-Support「申請」→「住所確認・変更（本人・保証人）」から，速やかに変更手続を行ってください（URL およびログイン方法は P. 9 参照）。電話番号の変更の場合もこちらから手続を行ってください。不備がなければ，申請は通常，数日で承認されます。承認されると，慶應メール（@keio.jp）のメールアドレスに承認通知が届きます。変更項目が電話番号やメールアドレスだけの場合，通知メールは送信されません。

通学定期の区間が変更となる場合は，承認通知のメールが届いた翌朝 7:00 以降に，証明書発行サービスで通学証明書を申請してください。

日本国外の住所を登録，変更する場合は，K-Support「申請」→「海外住所登録（本人）」から申請してください。

### (2) 保証人の住所変更の場合

K-Support「申請」→「住所確認・変更（本人・保証人）」から，速やかに変更手続を行ってください。電話番号の変更の場合もこちらから手続を行ってください。

日本国外の住所を登録，変更，削除する場合は，K-Support「申請」→「海外住所登録（保証人）」から申請してください。

**これらの手続が行われない場合は，履修その他の重要な連絡に重大な支障をきたすことがありますので，十分注意してください。**

## 3　保証人変更

保証人を変更する場合は，K-Support「申請」→「保証人変更」から，速やかに変更手続を行ってください（URL およびログイン方法は P. 9 参照）。保証人は原則として日本国内に居住し一家計を立てている成年者で，本人の学費と一身上に関する一切の責任を負うことのできる者とし，父または母としてください。父母が保証人となり得ない場合は，兄，姉，伯父，伯母等後見人またはこれに準ずる方としてください。なお，国内に居住する者が保証人となり得ない場合は，国外に居住する者を保証人とすることができます。ただし，この場合は，本人に緊急事態が発生した場合の連絡先として，日本国内の住所を必ず K-Support「申請」→「国内緊急連絡先」から届け出てください。国内緊急連絡先は，緊急時に速やかに連絡がつくことをその要件とします。

## 4　改姓・改名（本人・保証人）

改姓・改名した場合は，K-Support「申請」→「改姓改名（本人）」「改姓改名（保証人）」から，速やかに変更手続を行ってください（URL およびログイン方法は P. 9 参照）。

**―必要書類**

新姓名の戸籍謄本または抄本（3ヶ月以内に発行のもの），もしくは旧姓併記の住民票（3ヶ月以内に発行のもの）／旧姓併記の運転免許証（有効期限内のもの）

## 5　国籍変更

国籍を変更した場合は，速やかに三田学生部所属学部窓口へ届け出てください。

**―必要書類**

学生証，戸籍抄本（コピーでも可）や住民票等の国籍変更が確認できる公的な証明書（必要な情報が記載されていることをあらかじめ発行元に確認してください）

## 6　通学証明書（通学定期）

以下の手順で，紙の「通学証明書」をあらかじめ発行してから，通学定期を購入してください。

①証明書発行サービス（「塾生サイト」→「各種手続き」→「証明書」→「証明書の発行」からアクセス）にログインし，「通学証明書」を申請する。

②コンビニエンスストア，もしくは学内証明書発行機で「通学証明書」を印刷する。

③通学証明書に通学区間等を記入し，駅窓口等に通学証明書を提出して通学定期を購入する。

※「通学証明書」の発行手数料は無料ですが，コンビニエンスストアで印刷する場合，印刷料金が 60 円かかります。

※通学区間は「自宅最寄駅」から「学校最寄駅（田町・三田・白金高輪・赤羽橋のいずれか 1 駅）」の最も経済的な経路に限ります（バス利用の場合は最寄りの停留所）。不正が判明した場合，通学証明書の発行を停止したり，学則に基づき処分することがあります。

※自宅住所を変更する場合，K-Support「住所確認・変更」にて，住所変更の申請を行ってください。通学証明書に新住所が反映されるのは，住所変更の承認通知メールが届いた翌朝 7:00 以降です。

なお，授業科目履修のために所属以外のキャンパスに通学するための手続についても証明書発行サービスで行ってください。詳しくは塾生サイト（https://www.students.keio.ac.jp/com/procedure/pass/）を確認してください。

## 7　証明書（成績証明書・学割証等）

**(1) 発行方法**

各キャンパスの証明書発行機，もしくは全国のコンビニエンスストアにて証明書を発行できます。また，電子証明書（PDF）のダウンロードリンクを直接提出先に送付するオンライン送付機能もあります。

詳細は塾生サイト（https://www.students.keio.ac.jp/com/procedure/certificate/issue.html）を確認してください。

①コンビニエンスストアでの発行

全国のコンビニエンスストア（セブン-イレブン，ファミリーマート，ローソン）にて，各種証明書を発行できます。発行には事前の申請・手数料の支払いが必要です。

※学割証はコンビニエンスストアで発行できません。証明書発行機を利用してください。

②証明書発行機での発行

| 設置場所 | 稼働時間 |
|---|---|
| 南校舎 1 階 | 月～土　8:45～20:00<br>（授業・定期試験のない土曜日，また祝日・一斉休業期間・システムメンテナンス中は利用できません） |

※他キャンパス（日吉・矢上・藤沢）に設置されている発行機も利用できます。

※メンテナンス・故障等による利用停止情報等は，適時 Web 等でお知らせします。

③電子証明書（PDF）のオンライン送付

電子証明書（証明書の PDF データ）のダウンロードリンクを就職先企業，海外の教育機関等に直接送付する機能です。詳細は塾生サイト（https://www.students.keio.ac.jp/com/procedure/certificate/issue.html）で確認してください。

### (2) 証明書の厳封

厳封を希望する場合は，K-Support「申請」→「証明書発行（厳封・特殊証明書等）」から申請してください（URL およびログイン方法は P. 9 参照）。証明書発行機・コンビニエンスストアで発行された証明書を後から厳封することはできません。

### (3) 代理人による申請

代理人による証明書の申請は，学生本人が大学に来ることが困難な場合（留学中，入院中等）に限り受け付けます。所属学部窓口にて申し込んでください。

**―必要書類**

本人の学生証の写し，委任状，代理人の身分証明書

※委任状には特に所定の書式はありませんが，例を参照のうえ，学生本人の意思が確認できるように作成してください。

［例］委任状

私「（本人氏名）」は，「（代理人氏名）」に，証明書の申込みと受け取りを一任します。

20XX年〇月△日・本人署名・捺印

※身分証明書とは，慶應義塾大学学生証，運転免許証，パスポート，健康保険証（被保険者等記号・番号等にマスキングを施すこと），在留カードを原則とします。社員証，他大学学生証等は受け付けません。

### (4) 証明書一覧

| 証明書 | 言語 | 手数料 | 発行場所 | 発行日数 | 発行開始日 | 備　考 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 在学証明書 | 和文 | 300 円 | 学内発行機<br>オンライン<br>コンビニ | 即　日 | 4 月 1 日 | |
| | 英文 | | | | | |
| 成績証明書 | 和文 | 300 円 | 学内発行機<br>オンライン<br>コンビニ | 即　日 | 4 月 1 日 | 春学期に取得した科目は 9 月 22 日に反映されます。 |
| | 英文 | | | | | |
| 卒業見込証明書 | 和文 | 300 円 | 学内発行機<br>オンライン<br>コンビニ | 即　日 | 4 月 1 日 | 4 年生のみ発行されます。休学中・留学中の場合は，K-Support「申請」→「証明書発行（厳封・特殊証明書等）」から申請してください。学部窓口にて発行します。 |
| | 英文 | | | | | |
| 履修科目証明書 | 和文 | 300 円 | 学内発行機<br>オンライン<br>コンビニ | 即　日 | 春学期：5 月 2 日<br>秋学期：10月24日 | 休学中・留学中の場合は，K-Support「申請」→「証明書発行（厳封・特殊証明書等）」から申請してください。学部窓口にて発行します。 |
| | 英文 | 300 円 | 学部窓口 | 数　日 | | K-Support「申請」→「証明書発行（厳封・特殊証明書等）」から申請してください。 |
| 健康診断証明書 | 和文 | 300 円 | 学内発行機<br>オンライン<br>コンビニ | 即　日 | 6 月 6 日 | 受診した年度の年度末まで発行されます。 |
| | 英文 | 保健管理センターに問い合わせてください。（TEL：03-5427-1607） | | | | |
| 学割証 | 和文 | 無料 | 学内発行機 | 即　日 | 4 月 1 日 | |
| 所属地区通学証明書 | 和文 | 無料 | 学内発行機<br>コンビニ | 即　日 | 3 月23日 | 2025 年 4 月入学者（第 2 学年編入，学士入学，再入学を含む）は 4 月 1 日より発行可能です。 |
| 他地区通学証明書 | 和文 | 無料 | 学内発行機<br>コンビニ | 即　日 | 春学期：4 月 8 日<br>秋学期：10月 1 日 | 授業科目履修を目的として，所属以外のキャンパスに通学するための通学定期券購入に必要な証明書です。詳細は塾生サイト（https://www.students.keio.ac.jp/com/procedure/pass/）を確認してください。 |
| 各種資格試験等受験用単位取得証明書 | 和文 | 300 円 | 学部窓口 | 数　日(注) | ― | K-Support「申請」→「証明書発行（厳封・特殊証明書等）」から申請してください。 |
| 提出先所定の用紙（リクエストフォーム）に証明・記入を要するもの，その他 | 和文 | 300 円 | 学部窓口 | 数　日(注) | ― | |
| | 英文 | | | | | |

※発行までに時間がかかる場合がありますので，余裕をもって申請してください。
※窓口での証明書発行・受け取りには，学生証が必要です。
※学割証の有効期限は発行日から 3 ヶ月以内です（有効期間内でも学籍を失った場合は無効）。必要な枚数だけ発行するようにしてください。
※団体旅行申込書（団体割引）を発行する場合は，学生生活支援担当に申し出てください。
※前学期まで学費未納の場合は，すべての証明書が発行できません。納入後，所属学部窓口に財務部発行「授業料納入確認書」を持参のうえ，申し出ることで発行が可能ですが，発行まで数日を要する場合があります。

# 第5 授業・成績

## 1　教室等使用申請（三田）

最新の情報は塾生サイトを必ず確認してください。
https://www.students.keio.ac.jp/mt/life/facility/classroom.html

**(1) 教室の使用申請（研究会・サブゼミ・公認学生団体・体育会を対象）**
以下の塾生サイトをご確認ください。
https://www.students.keio.ac.jp/mt/life/facility/classroom.html

**(2) グループ学習室（南校舎７階）の使用申請**
２名以上の在学生がディスカッションやグループ学習をするために利用することができます。
以下の塾生サイトをご確認ください。
https://www.students.keio.ac.jp/mt/life/facility/classroom.html

**(3) 学生食堂の使用申請**
以下の塾生サイトをご確認ください。
https://www.students.keio.ac.jp/mt/life/facility/classroom.html

## 2　教室設置 AV 機器の鍵の貸出

貸出窓口 …… 教員室（南館１階）
手　　続 …… 学生証提示

## 3　緊急時における授業の取扱い

台風・大雨・大雪・地震等の各種自然災害や，大規模な事故等による鉄道等交通機関の運行停止，その他緊急事態の発生により，休講措置をとらざるを得ない場合は，塾生サイトを通じてお知らせします。

【三田】緊急時における授業等の取扱い
https://www.students.keio.ac.jp/mt/class/schedule/emergency.html

## 4　早慶野球戦における授業の取扱い

塾生サイトより最新の情報を確認してください。

早慶戦における授業の取扱い
https://www.students.keio.ac.jp/com/class/schedule/sokei.html

## 5　裁判員候補者に選定された場合の取扱い

慶應義塾大学は，いわゆる「公欠」という考え方をとっていません。裁判員候補者に選定され，授業の出欠に迷う場合は，三田学生部法学部担当へご相談ください。なお，授業の性質上欠席が認められない場合がありますので，ご留意ください。

## 6　授業科目ナンバリング（K-Number）

2022 年度より，全授業科目に対して，レベルや学問分野，授業形態等を示す番号を付番する授業科目ナンバリング制度（K-Number）を導入しています。

K-Number によって興味関心のある学問分野を検索し，体系的な学修計画に基づいた学びが可能となります。

なお，複数の学部・研究科に併設された授業科目については，各学部・研究科ごとに異なる K-Number が付与されます。

K-Number の構成　〈法学部設置科目の見方〉

**AAA-AA-1 1 11 1-1 1 1-11**

①　②　③④　⑤　⑥　⑦⑧⑨　⑩

| | | 種類 | | 内容 |
|---|---|---|---|---|
| ① | 科目設置 | 学部・研究科 | | 法学部法律学科設置科目は FLP-LA，政治学科設置科目は FLP-PS と表記されます。<br>各学部・研究科の表記は，塾生サイトで確認してください。 |
| ② | | 学科・専攻 | | |
| ③ | 科目主番号 | レベル<br>（履修学年の目安） | | 0：学部共通<br>1：1 年次配当レベル（または入門／導入レベル）<br>2：2 年次配当レベル（または基礎レベル）<br>3：3 年次配当レベル（または応用／発展レベル）<br>4：4 年次配当レベル（または専門／実践レベル）<br>9：その他 |
| ④ | | 大分類 | | 塾生サイトで確認してください。 |
| ⑤ | | 小分類 | | |
| ⑥ | | 科目種別 | | 1：必修科目，2：選択必修科目，3：選択科目，4：自由科目，9：その他 |
| ⑦ | 科目補足 | 授業区分（全塾共通） | | 1：語学，2：講義，3：演習，4：実験・実習・実技，5：論文，<br>6：研究指導，7：講義および実習，9：その他 |
| ⑧ | | 授業実施形態<br>（全塾共通） | 対面授業 | 1：対面授業（主として対面授業） |
| | | | 遠隔授業 | 2：オンライン授業（主としてリアルタイム形式）<br>3：オンライン授業（主としてオンデマンド形式）<br>4：オンライン授業（全回オンデマンド形式） |
| ⑨ | | 授業言語（全塾共通） | | 1：日本語，2：英語，9：その他 |
| ⑩ | 学問分野 | 学問分野（全塾共通） | | 塾生サイトで確認してください。 |

## 7　「遠隔（オンライン）授業」の修得上限単位数の取扱い

遠隔（オンライン）授業（※1）で修得した単位のうち，卒業要件単位数に含めることのできる上限は 60 単位（※2）です。

履修科目を決める際は，必ず授業実施形態を確認したうえで学修計画をたててください。それぞれの授業の授業実施形態は，シラバスおよび K-Number にて確認できます。

なお，履修申告時には，遠隔（オンライン）授業の修得済単位と履修科目の単位数の合計が 60 単位を超える履修申告はできません。遠隔（オンライン）授業の履修単位数が修得済単位数と合計して 60 単位を超過する場合には，自由科目として履修申告してください。

※1 「遠隔（オンライン）授業」とは，全体の講義回数のうち，対面以外で実施される講義回数が，半数を超える授業です。

※2　2021 年度以前に遠隔（オンライン）授業で修得した単位は，新型コロナウイルス感染症の感染拡大による特例措置として上限の対象外です。

## 8　成　績

成績に関する詳細は，塾生サイトをあわせて確認してください。
https://www.students.keio.ac.jp/com/class/grade/

**(1) 成績評語**

所定の授業に出席し評価試験（定期試験またはレポート）を受けた後に評語が決まります。学業成績の評語は，S・A・B・C・Dの5段階を基本とし，S・A・B・Cを合格，Dを不合格とします。ただし，特定の科目は，評語をP・Fの2種とし，この場合，Pを合格，Fを不合格とします。なお，他大学等で履修した科目をS・A・B・CまたはPの評語を用いずに認定する場合は，Gとします。

なお，セット履修科目の評語は両方合格（S・A・B・C）か，両方不合格（D）のいずれかとなります。

●2016年度以前の履修科目の成績評語

学業成績の評語は，A・B・C・Dの4段階とし，A・B・Cを合格，Dを不合格とします。なお，特定の科目や他大学等で履修した科目については上記と同様です。

**(2) GPA（Grade Point Average）※2017年度以降入学者のみ**

GPAは，履修登録した科目ごとの5段階評価を4.0から0.0までのGP（Grade point）（S:4.0，A:3.0，B:2.0，C:1.0，D:0.0）に置き換えて単位数を掛け，その総和を履修登録単位数の合計で割った平均点で，成績を数値で表したものです。

GPA =（履修した授業科目の単位数×当該授業科目のGP）の総和 ÷ 履修した授業科目の単位数の合計

GPA算出にあたり，P（合格）の科目やF（不合格）の科目，G（認定）の科目，および自由科目は除かれます。

GPAは，当該学期における「学期GPA」と在学中の全期間における「累積GPA」の二種類があります。学業成績表には学期GPAと累積GPAが記載され，成績証明書には累積GPAが記載されます。

なお，GPAは学習指導のためにも活用され，著しく低い場合には，退学が勧告される等の指導を受ける場合があります。

**(3) 学業成績表**

学業成績表は特定期間にWebで閲覧可能です。紙媒体での郵送は行いません。利用に当たっては「keio.jp」のID・パスワードが必要です。閲覧期間等の詳細は塾生サイトで告知します。なお，パスワードの再発行等，Webシステムの利用案内については，「第2　Webシステム」の項を参照してください。

**(4) 学業成績証明書**

学業成績証明書に単位を修得した科目の成績評語が反映されるのは，春学期分は9月22日以降，秋学期分は4月1日以降です。ただし，卒業発表後，卒業決定者については卒業の日（春学期末：9月5日，秋学期末：3月10日）以降の最初の平日から学内証明書発行機，もしくは全国のコンビニエンスストアにて発行可能です。

## 9　追加試験の評語

「第6−1（3)②追加試験の評語」を参照してください。

## 10　成績評語に関する質問制度

履修した科目の成績評語に対して，確固たる根拠をもって授業担当者に問い合わせたいと考える場合は，成績評語に関する質問制度を利用してください。申請日を過ぎたものは一切受け付けません。なお，この制度を利用せずに，メールやその他の方法で授業担当者に直接問い合わせることはできません。この場合は不正行為とみなされ，学則第188条により厳しく処分されることがあります。

［受付期間（予定)］※詳細はK-Supportでお知らせします。

・春学期前半科目：2025年6月24日（火）～25日（水）16:00
・春学期／春学期後半科目：2025年9月5日（金）～9月9日（火）16:00
・秋学期前半科目：2025年12月11日（木）～12月12日（金）16:00
・秋学期／秋学期後半／通年科目：2026年3月10日（火）～3月12日（木）16:00

## 11　取得可能学位

本大学において授与する学位については，以下を確認してください。

・入学年度の学部学則（学位規程（抜粋）を含む）掲載の学位規程第2条
・学部案内
https://www.keio.ac.jp/ja/academics/undergraduate/

# 第6 試　験

## 1　試験の種類

### (1) 定期試験

定期試験の日程はP. 4「第1　学事関連スケジュール（三田）」の項を参照してください。

※定期試験時間割，持ち込み指示，受験に関する注意事項等の詳細は，塾生サイトやK-Support（「Apps」→「授業」→「試験時間割」）で必ず確認してください。

※定期試験・追加試験のWebページ：https://www.students.keio.ac.jp/mt/class/exam/

①定期試験に関する注意

a 学生証

（a）学生証を必ず携帯し，提示してください。

（b）試験当日，万一学生証を携帯しなかった場合は，三田学生部総合窓口で必ず仮学生証（発行当日に限り全キャンパスで有効，図書館入館も可）の交付を受けてください。なお，仮学生証の発行には，手数料500円が必要です。

（c）学生証または仮学生証を携帯せずに試験教室に入室することは一切認められません。

（d）仮学生証の発行手続により，試験教室への入室が遅れても試験時間の延長はありません。また，追加試験の対象とはなりません。

b 禁止事項

（a）2時限以降は，前時限の監督者が退室しない限り，試験教室へ入室できません。

（b）試験教室を間違えないようにしてください。履修していない科目の試験教室へは立ち入らないでください。

（c）答案用紙は必ず提出しなければなりません。未提出の場合，不正行為と判断され，処分の対象とされます。

c 定期試験の実施時間

定期試験・追加試験の振鈴は一部授業時の振鈴とは異なります。「三田キャンパスガイド」の項を参照してください。また，三田キャンパスと日吉キャンパスで異なりますので注意してください。

d 遅刻

試験開始後20分までの遅刻の場合は，試験を受験することができます（試験時間の延長はありません）。ただし，遅刻理由が本人に過失のない電車遅延の場合，当該試験をそのまま受験するのか，あるいは追加試験の申請をするのかは，本人の判断に依ります。電車遅延発生に伴い試験開始時間を遅らせる場合がありますので，必ず試験教室に向かって試験監督の指示に従ってください。

e 退室

試験開始後30分間および試験終了前10分間は退室を認めません。また，試験開始後の体調不良等の理由で途中退室する場合は，追加試験の対象とはなりません。

f その他

（a）試験時間割発表時に指示する注意事項，持ち込み等は，その都度更新されますので注意してください。

（b）答案用紙の担当者および科目名ならびに氏名・学籍番号等の記入事項は，すべて略さず正確に記入してください。記入がない場合は成績はつきません。

②定期試験時間割重複の取扱いについて

時間割が重複した場合，三田学生部法学部担当で手続が必要です。

三田と他地区の試験が重複した場合は，相手地区の定期試験を受け，三田設置科目の追試を受けてください。

（a）時間割確認後すぐに三田学生部法学部担当へ申し出てください。

（b）追試申し込み期限に遅れると受験できません。

（c）受験料は不要です。

### (2) 授業内試験

随時授業時間内に行われます。

### (3) 追加試験

**①追加試験について**

追加試験は，履修申告した授業科目で病気や不慮の事故等，やむを得ぬ事情により定期試験を受験できなかった授業科目に対して行うものです。ただし，外国語科目，演習科目，体育実技，その他定期試験期間中に定期試験を行わず，レポート・平常点・授業内試験等により評価の定まる科目，ならびに研究会については追加試験を行いません。

他学部設置の授業科目を履修した場合，その実施の有無を含めて取扱いは当該他学部の方針によります。他学部・諸研究所が設置主体である併設科目についてもこれに準じます。

追加試験の申請には，試験欠席の理由を明示できる証明書（医師の診断書（加療期間の明記されたもの），事故の証明書など），あるいは学習指導の受験許可のいずれかが必要です。詳細は，定期試験時間割発表の際に塾生サイトに掲載します。また，追加試験の対象科目であっても，申請時点で書類不備の場合や，それによって申請期限に遅れた場合，その他学習指導教員の許可を得られない場合等は，いかなる事情があっても受験は認められません。

他キャンパスにおいて履修した授業科目の追加試験の申請は，所定の手続を所属学部で行う必要があります。なお，試験場は原則として当該他キャンパスになります。以上の手続を怠って試験を受けても無効です。

なお，定期試験期間中，当該科目の試験時間内に試験教室に入室していた場合は，追加試験が認められません。

**②追加試験の評語**

追加試験による成績評語は，定期試験の場合のそれの一段階下の評語となります。ただし，次項③の場合，国家試験の受験を理由とした場合，文部科学省が指定する学校感染症にかかり，感染症であることが分かる病名と出席停止期間が明示された診断書を用意した場合，二親等以内の葬儀があり会葬礼状など事実を客観的に証明する書類を用意した場合，その他学習指導面談で認められた場合はこの限りではありません。

**③試験時間の重複・電車の遅延により定期試験を受験できなかった授業科目の試験**

定期試験の試験時間が重複したため，もしくは電車の遅延のために受験できなかった場合も，追加試験を受ける事ができます。この場合の受験は，一段階下の評語とはならず，また受験料も不要です。

### (4) 再試験

法学部学生に対してはその履修する科目がいずれの学部の設置科目であっても再試験は行いません。

## 2　レポート

**レポートを提出する場合は以下を厳守してください。**

(1) 指定された期間に指定された方法で提出してください。

(2) オンラインでレポートを提出する場合，提出期限直前は通信トラブルが発生しやすくなります。期限に余裕を持って提出するようにしてください。

## 3　不正行為

**定期試験，授業内試験，レポート，授業中に行われる小テスト等における不正行為は，学生の本分にもとるきわめて悪質な違反であり，学則第188条および法学部内規により厳しく処分されます。**原則として，当該科目が不合格になるだけでなく，その学期に履修し，合格した他の全科目についても評価を1ランク下げる措置がとられます。場合によっては氏名が公表され，停学・退学の処分を受けることもあります。

定期試験，授業内試験（小テスト）で不正行為とみなされる行為には以下のようなものがあります。

・カンニング　・代筆　・答案用紙持ち帰り

・試験監督者の指示に意図的に従わない行為　・スマートフォン，時計型端末の持ち込み

また，試験に臨む時は，不正行為と誤認されるような紛らわしい態度を取らないようにしなければなりません。

レポートにおいては，担当教員による特別な指示（グループワークや共同研究）がある場合を除き，成績評価の対象となるレポートを他の人と協力して作成することは不正行為とみなされます。具体的には以下の行為が含まれます。

・他の人と協力してレポートを作成すること

・部分的であれ，他の人のレポートを写すこと，また逆に他の人にレポートを見せること

・他の人のレポートファイルをもとに文言を修正して自らのレポートを作成すること

・他の人にレポートを作成（または代筆）してもらうこと

・他の人のレポートを作成（または代筆）すること

・部分的であれ，他の人の過去のレポートを写すこと，また逆に他の人へ過去のレポートを提供すること

なお，レポート等で不正行為とみなされる行為には上記の他にも以下のようなものがあります。

・盗用（または剽窃）：活字媒体や Web サイト等に掲載された他人の文章や資料，自分*が別の機会に作成した文章や資料等を出典を示さずにそのまま使うこと

＊自分が過去に書いた文章や公表した研究成果を，出典等を示さずに使うことを自己盗用と言います。自分の過去のレポートやゼミでの公表物を，引用，出典を示さずに他の授業のレポートに用いたり，そのまま提出すると不正行為とみなされます。もちろん，同じ内容のレポートを同時に複数の授業の課題として提出することも不正行為です。

・改ざん：主張の根拠となる資料やデータを故意に書き換えて使用すること

・ねつ造：実際には存在しない資料やデータをあたかも存在するように偽って使用すること

・その他これらに類する行為

レポートや論文における剽窃・盗用は不正行為です。他人の意見・文章を断りなく用いた場合は，自分では意図していなくても盗用，剽窃とみなされ，定期試験，授業内試験での不正行為と同等のあるいはより深刻な不正行為として，処分の対象となります。

**ChatGPT 等生成 AI の使用について**

各授業科目において，学部・研究科や担当教員が生成 AI の利用を奨励もしくは許可する場合には，当該教員等が示す方針のもとで適正に活用してください。ただし，生成 AI を利用してレポート等を作成した場合には，その旨を明記することが必要です。

なお，生成 AI の利用は他者の力を借りることと同じ意味を持ちます。各授業科目における課題や試験等に関して，独力で取り組むことが求められている場合には，生成 AI を利用することは認められません。

**レポート・論文の執筆上の注意**

レポートや論文（卒業論文を含む）の執筆・提出は，定期試験，授業内試験と並んで大学での勉学の成果の証となる重要なものです。

自分の文章で自分の考えを述べることが必須であり，ウェブサイトや文献，他者のレポートから抜粋，丸写ししたものを提出することは許されません。担当教員から他の学生と共同で作成するよう指示がある場合を除き，執筆は一人で行ってください。文献等から得た情報をレポートや論文に載せる場合には，自分の考えと明確に区別するために，出典を明示することが必要です。自分が過去に書いた文章や公表した研究成果についても，出典等を示さずに用いることは許されません。また，同じ内容のレポートを同時に複数の授業の課題として提出することも許されません。これらの不適切なレポートや論文は剽窃や盗用（自分の成果の場合は自己剽窃，自己盗用）と判断され，不正行為として処分の対象となります。

以下に重要なポイントを挙げておきます。

1. 自分の意見や考えとそれ以外の部分を明確に分ける。
2. 他人の文章や見解などを参照・引用する場合は必ず出典（文献名と著者およびページ，ウェブサイトの場合には URL とページタイトル，およびその取得日）を明らかにする。
3. 自分が過去に書いた文章や研究成果についても，2. と同様に出典を明らかにする。
4. 文言を引用するときは，誤字も含めて一字一句正確に引用する。
5. 参考にした文献やウェブサイトがある場合には，2. と同様に必ず参考資料として（文献名，著者，ページ，ウェブサイトの場合には URL とページタイトル，およびその取得日を）記載する。
6. 出典の示し方はルールに従う（下記の文献も参照のこと）。

佐藤望，湯川武，横山千晶，近藤明彦著『アカデミック・スキルズ（第 3 版）――大学生のための知的技法入門』（慶應義塾大学出版会，2020 年）
井下千以子著『思考を鍛えるレポート・論文作成法［第 3 版］』（慶應義塾大学出版会，2019 年）
河野哲也著『レポート・論文の書き方入門（第 4 版）』（慶應義塾大学出版会，2018 年）
桑田てるみ編『学生のレポート・論文作成トレーニング［改訂版］』（実教出版，2015 年）
野口悠紀雄著『「超」文章法』（中公新書，2002 年）
情報リテラシーのためのウェブチュートリアルシステム『KITIE』（慶應義塾大学日吉メディアセンター，2022 年）
https://www2.lib.keio.ac.jp/project/kitie/

# 第7　学生生活

## 1　窓口案内

**(1) 学生生活支援**
課外活動，課外教養等に関することを取り扱っています。

**(2) 福利厚生支援**
奨学金やその他の経済支援制度，学生健康保険互助組合等に関することを取り扱っています。

**(3) 就職・進路支援**
就職・進路相談，OB・OG 情報，就職ガイダンス，求人情報等に関することを取り扱っています。

**(4) 学生相談室**
学生生活を送っていく中で出会う様々な問題について，カウンセラーとともに話し合っていきます。

## 2　学生生活支援

以下については，学生部学生生活支援担当窓口（以下この章では「窓口」という）において必要な手続を行ってください。なお，以下の運用については変更する可能性があります。最新の運用については塾生サイト「学生生活」にて確認してください。
https://www.students.keio.ac.jp/com/life/extracurricular/club.html

**(1) 音楽練習室・音楽練習のための西校舎教室の使用申請**

対　　象 …… 音楽練習が必要な公認学生団体
使用可能時間 …… ・音楽練習室
月～土曜日　8:30～20:00
・西校舎教室
月～金曜日　18:10～20:00
土曜日　13:00～18:00
※日曜・祝日・義塾が定めた休日，定期試験期間中・休業期間中は原則不可。
手　　続 …… 施設予約システムにて申請（学生生活支援担当で発行する年度ごと・団体ごとの予約キーが必要）
申 込 期 日 …… 西校舎教室：使用希望日の２週間前から事務室開室日換算の２日前まで
音楽練習室：使用希望日の２週間前から当日まで可。（土曜日使用の場合は前営業日の朝９時まで）

**(2) その他の教室使用申請**
音楽練習以外の教室の申請は「第５　授業・成績」の項を参照してください（申請必要）。

**(3) 学外行事・海外活動の届出，団体割引の届出**

対　　象 …… 公認学生団体・研究会が学外・海外にて行う活動
手　　続 …… 学生団体活動支援システムにて申請
申 込 期 日 …… 学生団体活動支援システム「学外行事・海外活動の申請手引き」を参照
備　　考 …… 受理されると「学生教育研究災害傷害保険（P. 26 参照）」の対象になり得ます。また，団体割引に関する証明も受け付けます。

**(4) 備品借用の申請**

対　　象 …… 公認学生団体の備品借用　［例］ステッカー，ワイヤレスマイク，塾旗，椅子，机等
手　　続 …… 窓口に「借用書」を提出
申 込 期 日 …… 借用希望日の４日前まで（土・日・祝日・義塾が定めた休日を除く）

**(5) 郵便物の取扱い**

対　　象 …… 外部から送付される公認学生団体宛の郵便物
取　扱　い …… 学生部内のメールボックスに区分けしてあります。責任者が定期的に取りに来てください。一定期間経過したものは破棄する場合があります。
備　　考 …… 団体名が違う場合や，個人宛の郵便物は一切取り扱いません。

**(6) 未公認学生団体組織届**

対　　象 …… クラブ，サークル等の新設を希望する組織
手　　続 …… 窓口に申し出て手続方法を確認すること。

**(7) 掲示・チラシ配布の申請**

対　　象 …… 公認学生団体のポスターの掲示やチラシの配布（学生部学生生活支援担当が許可した物に限る）
手　　続 …… 掲示：窓口に申し出て「掲示物受付簿」を記入
配布：窓口に「届出書（中庭の使用）」を提出（チラシの原本またはコピーを添付のこと）
※配布物には必ず団体もしくは担当者の連絡先を明記してください。
申 込 期 日 …… 掲示：随時
配布：配布希望日の４日前まで（土・日・祝日・義塾が定めた休日を除く）
備　　考 …… 掲示は A2 サイズのスペースまで 10 日間掲示可能

**(8) 伝言板（「DENGON」）**

対　　象 …… 塾生間の連絡用（学生部学生生活支援担当が許可した掲示物に限る）
手　　続 …… 窓口に申し出て「掲示物受付簿」を記入。掲示物には必ず所属・氏名・連絡先を明記してください。
備　　考 …… A4 用紙 1 枚のみ 10 日間掲示可能

**(9) 車輌入構の申請**

塾生の車輌入構は認められていません。やむを得ず公認学生団体の活動に必要な車輌入構がある場合は下欄を参照してください。

手　　続 …… 窓口に「届出書（車輌入構）」を提出
申 込 期 日 …… 入構希望日の 4 日前まで（土・日・祝日・義塾が定めた休日を除く）

**(10) 配布物・閲覧物関係**

ボランティア募集や公募関係の案内をファイル等により窓口で公開しています。

## 3　奨学金

**(1)「奨学金案内」**

奨学金を申請するためには，「奨学金案内」が必要です。「奨学金案内」は 3 月中旬頃より，塾生サイトの奨学金ページに掲載します。

https://www.students.keio.ac.jp/mt/scholarships/unique/

**(2) 主な奨学金**

奨学金に関する情報は塾生サイトの奨学金ページの奨学金公募情報一覧に掲載します。

慶應義塾大学給費奨学金〔給付〕
　10 月に申請受付を行います。

慶應義塾大学修学支援奨学金〔給付〕
　急激な家計状況の変化（大規模自然災害による被災を含む），あるいは継続的な困窮のため経済的に修学が困難な者を支援します。年 2 回申請受付を行います。

慶應義塾創立 150 年記念奨学金（海外学習支援）〔給付〕
　年 3 回申請受付を行います。

慶應義塾維持会奨学金〔給付〕
　募集は 4 月に行います。

指定寄付奨学金〔給付〕
　主に 4 月・5 月に申請受付を行います。

日本学生支援機構奨学金〔貸与〕
　原則，春（4 月上旬）と秋（10 月上旬）に申請受付を行います。第一種（無利子）と第二種（有利子）があり，その他に家計急変者を対象とした緊急採用（第一種）・応急採用（第二種）もあります。

民間団体・地方公共団体による奨学金〔給付・貸与〕
　募集は主に 4・5 月に行います。

国による「高等教育の修学支援新制度」〔授業料等減免・給付〕
　年 2 回申請受付を行う予定です。学力・家計基準を満たした者が支援を受けられます。その他に家計急変者を対象とした家計急変採用もあります。

※留学の際に利用できる奨学金，外国人留学生の奨学金については，国際センター Web ページ（https://www.ic.keio.ac.jp/）を参照してください。

## 4　就職・進路

就職・進路支援担当では，会社案内や企業からの求人票，OB・OG 訪問のためのコンタクト先等就職活動に関する情報を提供しています。また就職イベント（セミナー），個別相談，『就活支援サイト』など，就職活動をサポートする様々なサービスもご用意しています。活動する中でわからないこと，困ったこと等があった場合は，就職・進路支援担当の窓口にお気軽にご相談ください。詳細は塾生サイト，以下ページの上部黄色いバー「就職・進路」から各項目がご覧いただけます。

https://www.students.keio.ac.jp/com/career/service/

## 5　学生相談室

学生相談室では，学生生活を送っていく中で出会うさまざまな問題について，カウンセラーとともに話し合っていきます。困ったときは気軽にご相談ください。原則として予約制ですが（電話予約可），可能な限りその場で応じます。友人や家族と一緒のご相談も可能です。必要に応じて他の窓口への紹介も行います。相談内容については，秘密を守ります。また学生相談室では，カウンセリングだけでなく，より豊かで充実したキャンパスライフを送れるよう，様々な企画を用意しています。開催に関しては，Web 等でお知らせします。

問い合わせ先：03-5427-1575
https://www.students.keio.ac.jp/com/life/consult/counseling-room.html

## 6　学生健康保険互助組合

学生健康保険互助組合では，医療給付や契約旅館に対する宿泊費補助等を行っています。また，日吉塾生会館内にトレーニングルームを設置しています。その他にも，『健保の手引き』で様々な案内をしていますので，詳細を確認してください。最新の『健保の手引き』は以下の Web ページで公開しています。『健保の手引き』は学生部福利厚生支援担当窓口でも配布しています。

https://www.students.keio.ac.jp/com/life/health/

※医療給付は，健康保険の保険証を提示して医療機関にかかった場合，窓口で支払った自己負担額の一部について，組合から医療費給付を受けられる制度です。詳細については，『健保の手引き』を参照してください。

## 7　学生教育研究災害傷害保険

教育研究活動中の不慮の災害事故補償のために，大学で保険料の全額を負担し，日本国際教育支援協会の「学生教育研究災害傷害保険」（略称「学研災」）に加入しています。

学生教育研究災害傷害保険（https://www.students.keio.ac.jp/com/life/health/insurance.html）

この保険の適用を受ける「教育研究活動中」とは次の場合をいいます。

**(1) 正課中**

講義，実験・実習，演習または実技による授業（総称して以下「授業」といいます）を受けている間をいい，次に掲げる間を含みます。（学外で活動する場合，所定の手続が必要です。）

①指導教員の指示に基づき，卒業論文研究または学位論文研究に従事している間。ただし，もっぱら被保険者の私的生活にかかわる場所において，これらに従事している間を除きます。

②指導教員の指示に基づき，授業の準備もしくは後片付けを行っている間，または授業を行う場所，大学の図書館・資料室もしくは語学学習施設において研究活動を行っている間。

③大学設置基準第 28 条及び大学院設置基準第 15 条の規定に基づき，他の大学または短期大学の正課を履修している間。なお，ここにいう「他の大学または短期大学」には，外国の大学または短期大学も含みます。

**(2) 学校行事中**

大学の主催する入学式，オリエンテーション，卒業式等の教育活動の一環としての各種学校行事に参加している間。

**(3) (1) (2) 以外で学校施設内にいる間**

大学が教育活動のために所有，使用または管理している施設内にいる間。ただし，寄宿舎・学生寮にいる間，大学が禁じた時間もしくは場所にいる間，大学が禁じた行為を行っている間を除きます。

**(4) 通学中または学校施設等相互間の移動中**

被保険者の住居と学校施設等との間の通学，学校施設等相互間の移動中に発生した事故によって身体に傷害を被った場合に保険金が支払われます。

**(5) 学校施設外で大学に届け出た課外活動を行っている間**

大学の規則に則った所定の手続により，大学の認めた学内学生団体の管理下で行う文化活動または体育活動を行っている間。ただし山岳登はんやハンググライダー等の危険なスポーツを行っている間を除きます。

保険金は本人（被保険者）の申請に基づき支払われますので，上記活動中に万一事故にあった場合は，学生生活支援担当窓口で相談のうえ，本人が所定の手続を行ってください。また，本保険の適用が円滑に行われるよう，公認学生団体および研究会が学外で活動する場合は，事前に「学外行事届」を提出してください。

その他この保険に関する詳細については，入学時に配布した「学研災加入者のしおり」や「学研災のごあんない」で確認していただくか，直接学生生活支援担当窓口で尋ねてください。

## 8　任意加入の補償制度

任意加入の補償制度としては，以下の 2 種類があります。資料請求や加入希望の場合は直接連絡をしてください。

**(1)「塾生総合補償制度」**

（株）慶應学術事業会（慶應義塾関連会社）　TEL 03-3453-6098

**(2)「学生総合共済」・「学生賠償責任保険」**

慶應生活協同組合　TEL 045-563-8489

## 9　障害学生支援（合理的配慮）

慶應義塾大学は障害のある学生が，他の学生と同様・同等な教育を受けることができるように必要な修学機会の確保に向けた，支援内容や方法の提供に努めます。支援の対象となるのは，慶應義塾大学の学部・研究科に所属する学生です。また，支援の内容は，当該学生の障害の内容によって異なりますが，本人からの申し出を起点とし，必要となる支援の内容と大学が提供できる支援の内容を，建設的な話し合いの場において都度すり合わせを行い，支援の内容（合理的配慮の提供）を決定します。申し出から配慮内容決定までには１ヶ月程度の期間を要します。また，合理的配慮の継続を希望する場合は，学期ごとの申請が必要になります。

申請手続等の詳細は協生環境推進室 Web ページを参照してください。

https://www.diversity.keio.ac.jp/bf/index.html

※合理的配慮とは：「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」（2013 年）の第七条において，「障害者から現に社会的障壁の除去を必要としている旨の意思の表明があった場合において，その実施に伴う負担が過重でないときは，障害者の権利利益を侵害することとならないよう，当該障害者の性別，年齢及び障害の状態に応じて，社会的障壁の除去の実施について必要かつ合理的な配慮をしなければならない」と規定されていることに鑑み，必要な対応を行うことを「合理的配慮の提供」と定義しています。

## 10　健康管理

### (1) 保健管理センター（慶應義塾三田診療所）

健康管理，診療，保健教育，健康情報提供，環境衛生などの業務を行っています。塾生は内科診療（有料）や怪我等の応急処置，健康相談，などで利用できます。また，予約制ですが，精神科診療（有料）も受けられます。体調が悪いときは，各キャンパスの診療所を利用してください（外部医療機関に直行されても構いません）。詳細は保健管理センターの Web サイトを参照してください。

https://www.hcc.keio.ac.jp/ja/index.html

### (2) 健康相談

有意義な学生生活を送るためには，心身ともに健康でなくてはなりません。また将来のためにも学生である今からより良い生活習慣を身につけておく必要があります。

保健管理センターでは健康相談として，医師や保健師から健康に関するアドバイスを受けることができます。通常は無料ですので，気軽に相談してください，詳細は保健管理センター窓口で確認してください。

### (3) 保健管理センターでの応急処置としての市販薬の使用

保健管理センターでは，学生本人の希望があれば，応急処置として，市販薬を使用することがあります。その場合，大学の保健管理センターでは，利用される方が未成年であっても，通常，保護者の同意の確認は行っていません。

薬剤アレルギーや薬剤に対する皮膚過敏症がある方，その他の理由で特定の薬剤の使用を希望されない方は，保健管理センター利用時に必ず自己申告してください。

頭痛，生理痛，喘息，食物アレルギー，その他治療中の疾患など持病をお持ちの方は，各人で常備薬，発作時に使用する薬を常に持参されることをお勧めします。

### (4) 定期健康診断

年１回，就学上の配慮の必要性を検討するために定期健康診断を行います。定期健康診断は学校保健安全法および慶應義塾大学学則での受診が義務づけられていますので必ず受診してください。なお，健康診断結果は個別に郵送はしていません。ご自身で上記保健管理センターの Web サイト内のリンクにアクセスして確認してください（「健康診断について」→「学生定期健康診断の結果について」→「学生健診結果」）。

健康診断を受診しないと「健康診断証明書」が発行されません。健康診断の日程，会場は K-Support のニュースを参照してください。指定された期間以外の健康診断は実施していません。ただし，健康診断期間中に休学中，留学中だった場合や，学校感染症罹患で登校禁止期間であった場合，傷病により通学不可能であった場合は別途ご相談ください。

### (5) 感染症の予防措置

本キャンパスでは，麻しん（はしか），風しん（三日ばしか），流行性耳下腺炎（おたふくかぜ），水痘（みずぼうそう），百日咳，インフルエンザ，新型コロナウイルス感染症などの感染症の罹患報告をお願いしています。

これらの学校感染症にかかった場合は，学校保健安全法により出席停止となります。罹患した場合は，ただちに Web サイト（https://www.hcc.keio.ac.jp/ja/infection/report.html）にアクセスし，保健管理センターへ罹患報告をしてください。また，登校する際には，必ず「感染症登校許可証明書」（Web サイト〈https://www.hcc.keio.ac.jp/ja/infection/report.html〉からダウンロード可）に必要事項を記載して，登校再開日に保健管理センターへ提出してください。罹患した感染症によっては主治医からの診断書や保健管理センター学校医との面接が必要になることもあります。詳細は保健管理センター Web サイトをご確認ください。

# 第8 法律学科 学習指導要項



## 1　2025年度開講科目一覧

2025年1月現在の内容です。最新情報はシラバスを確認してください。
下線のついている科目は今年度開講されません。科目名の前に＊のついている科目は学則に記載のない教授会の定める専門的授業科目です。（　）内の数字は単位数です。

| 種類 | 分野番号 | 分　野 | 設置地区 | 科　目　名 |
|---|---|---|---|---|
| 外国語科目（必修） | 01-10-01 | 必修 英語 | 日吉 | 英語第Ⅰ(1)　英語第Ⅱ(レベル2)(1) |
| | 01-10-02 | 必修 ドイツ語(初級) | 日吉 | ドイツ語第Ⅰ(1)　ドイツ語第Ⅱ(1) |
| | 01-10-03 | 必修 フランス語(初級) | 日吉 | フランス語第Ⅰ(1)　フランス語第Ⅱ(1) |
| | 01-10-04 | 必修 中国語(初級) | 日吉 | 中国語第Ⅰ(1)　中国語第Ⅱ(1) |
| | 01-10-05 | 必修 スペイン語(初級) | 日吉 | スペイン語第Ⅰ(1)　スペイン語第Ⅱ(1) |
| | 01-10-06 | 必修 ロシア語(初級) | 日吉 | ロシア語第Ⅰ(1)　ロシア語第Ⅱ(1) |
| | 01-10-10 | 必修 朝鮮語(初級) | 日吉 | 朝鮮語第Ⅰ(1)　朝鮮語第Ⅱ(1) |
| | 01-10-13 | 必修 日本語(初級) | 日吉 | 日本語(1) |
| | 01-10-15 | 必修 アラビア語（初級） | 日吉 | アラビア語第Ⅰ(1)　アラビア語第Ⅱ(1) |
| | 01-10-51 | 必修 英語 | 日吉 | 英語第Ⅲ(1)　英語第Ⅳ(1)　英語インテンシブ(1)　外国語特殊(英語)(2) |
| | 01-10-52 | 必修 ドイツ語(中級) | 日吉 | ドイツ語第Ⅲ(1)　ドイツ語第Ⅳ(1)　ドイツ語インテンシブ(1) |
| | 01-10-53 | 必修 フランス語(中級) | 日吉 | フランス語第Ⅲ(1)　フランス語第Ⅳ(1)　フランス語インテンシブ(1) |
| | 01-10-54 | 必修 中国語(中級) | 日吉 | 中国語第Ⅲ(1)　中国語第Ⅳ(1)　中国語インテンシブ(1) |
| | 01-10-55 | 必修 スペイン語(中級) | 日吉 | スペイン語第Ⅲ(1)　スペイン語第Ⅳ(1)　スペイン語インテンシブ(1) |
| | 01-10-56 | 必修 ロシア語(中級) | 日吉 | ロシア語第Ⅲ(1)　ロシア語第Ⅳ(1)　ロシア語インテンシブ(1) |
| | 01-10-60 | 必修 朝鮮語(中級) | 日吉 | 朝鮮語第Ⅲ(1)　朝鮮語第Ⅳ(1)　朝鮮語インテンシブ(1) |
| | 01-10-63 | 必修 日本語(中級) | 日吉 | 日本語(1) |
| | 01-10-65 | 必修 アラビア語(中級) | 日吉 | アラビア語第Ⅲ(1)　アラビア語第Ⅳ(1) |
| 外国語科目（選択） | 01-20-01 | 選択 英語 | 日吉 | 英語(1) |
| | | | 三田 | 英語第Ⅴ(1) |
| | 01-20-02 | 選択 ドイツ語 | 日吉 | ドイツ語(1)　初級ドイツ語演習(1) |
| | | | 三田 | ドイツ語第Ⅴ(1)　ドイツ語速習(初級)(1)　ドイツ語速習(中級)(1)　ドイツ語インテンシブ(1) |
| | 01-20-03 | 選択 フランス語 | 日吉 | フランス語(1)　初級フランス語演習(1) |
| | | | 三田 | フランス語第Ⅴ(1)　フランス語インテンシブ(1) |
| | 01-20-04 | 選択 中国語 | 日吉 | 中国語(1) |
| | | | 三田 | 中国語インテンシブ(1) |
| | 01-20-05 | 選択 スペイン語 | 日吉 | スペイン語(1) |
| | | | 三田 | スペイン語第Ⅴ(1)　スペイン語インテンシブ(1) |
| | 01-20-06 | 選択 ロシア語 | 日吉 | ロシア語(1) |
| | | | 三田 | ロシア語第Ⅴ(1)　ロシア語インテンシブ(1) |
| | 01-20-10 | 選択 朝鮮語 | 日吉 | 朝鮮語(1) |
| | | | 三田 | 朝鮮語第Ⅴ(1)　朝鮮語インテンシブ(1) |
| | 01-20-11 | 選択 ラテン語 | 日吉 | ラテン語(1) |
| | 01-20-12 | 選択 ギリシャ語 | 日吉 | ギリシャ語(1) |
| | 01-20-14 | 選択 ポルトガル語 | 日吉 | ポルトガル語(1) |
| | | | 三田 | ポルトガル語第Ⅰ(1)　ポルトガル語第Ⅱ(1) |
| | 01-20-15 | 選択 アラビア語 | 日吉 | アラビア語(1) |
| | | | 三田 | アラビア語第Ⅴ(1) |
| | 01-20-16 | 選択 イタリア語 | 日吉 | イタリア語(1) |
| | | | 三田 | イタリア語第Ⅴ(1) |
| 外国語科目（日吉設置の選択インテンシブ） | 01-30-01 | 選択インテンシブ 英語 | 日吉 | 英語インテンシブ(1) |
| | 01-30-02 | 選択インテンシブ ドイツ語 | 日吉 | ドイツ語インテンシブ(1) |
| | 01-30-03 | 選択インテンシブ フランス語 | 日吉 | フランス語インテンシブ(1) |
| | 01-30-04 | 選択インテンシブ 中国語 | 日吉 | 中国語インテンシブ(1) |
| | 01-30-05 | 選択インテンシブ スペイン語 | 日吉 | スペイン語インテンシブ(1) |
| | 01-30-06 | 選択インテンシブ ロシア語 | 日吉 | ロシア語インテンシブ(1) |
| | 01-30-10 | 選択インテンシブ 朝鮮語 | 日吉 | 朝鮮語インテンシブ(1) |
| | 01-30-11 | 選択インテンシブ アラビア語 | 日吉 | アラビア語インテンシブ(1) |
| 人文科学科目 | 02-20-01 | 選択 | 日吉 | 音楽Ⅰ(2)　音楽Ⅱ(2)　科学史Ⅰ(2)　科学史Ⅱ(2)　科学史Ⅲ(2)　科学史Ⅳ(2)　漢文(4)<br>漢文Ⅰ(2)　漢文Ⅱ(2)　芸術文化論Ⅰ(2)　芸術文化論Ⅱ(2)　言語学Ⅰ(2)　言語学Ⅱ(2)<br>言語学Ⅲ(2)　言語学Ⅳ(2)　言語認識論(2)　国語国文(4)　国語国文Ⅰ(2)　国語国文Ⅱ(2)<br>社会における性Ⅰ(2)　社会における性Ⅱ(2)　宗教学(4)　宗教学Ⅰ(2)　宗教学Ⅱ(2)<br>人文科学特論Ⅰ(2)　人文科学特論Ⅱ(2)　人文総合講座Ⅰ(2)　人文総合講座Ⅱ(2)<br>地域文化論Ⅰ(2)　地域文化論Ⅱ(2)　地域文化論Ⅲ(2)　地域文化論Ⅳ(2)　哲学Ⅰ(2)　哲学Ⅱ(2)<br>美術Ⅰ(2)　美術Ⅱ(2)　人であることⅠ(2)　人であることⅡ(2)　文学(4)　文学Ⅰ(2)　文学Ⅱ(2)<br>倫理学Ⅰ(2)　倫理学Ⅱ(2)　歴史Ⅰ(2)　歴史Ⅱ(2)　論理学Ⅰ(2)　論理学Ⅱ(2) |
| | | | 三田 | 人文科学研究会Ⅰ(2)　人文科学研究会Ⅱ(2)　人文科学研究会Ⅲ(2)　人文科学研究会Ⅳ(2) |

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 自然科学科目 | 03-20-01 | 選択 | 日吉 | 化学Ⅰ(実験を含む)(3)　化学Ⅱ(実験を含む)(3)　生物学Ⅰ(実験を含む)(3)<br>生物学Ⅱ(実験を含む)(3)　物理学Ⅰ(実験を含む)(3)　物理学Ⅱ(実験を含む)(3)<br>基礎数学Ⅰ(2)　基礎数学Ⅱ(2)　基礎統計学Ⅰ(2)　基礎統計学Ⅱ(2)　自然科学研究会Ⅰ(2)<br>自然科学研究会Ⅱ(2)　自然科学総合講座Ⅰ(2)　自然科学総合講座Ⅱ(2)　自然科学特論Ⅰ(2)<br>自然科学特論Ⅱ(2)　自然地理学Ⅰ(2)　自然地理学Ⅱ(2)　心理学Ⅰ(2)　心理学Ⅱ(2)<br>心理学Ⅲ(2)　心理学Ⅳ(2) |
| | | | 三田 | 自然科学特論Ⅰ(2)　自然科学特論Ⅱ(2)　自然科学研究会Ⅲ(2)　自然科学研究会Ⅳ(2) |
| 数学・統計情報処理科目 | 04-20-11 | 選択　数学系列<br>※自然科学科目として算入できます | 日吉 | 数学Ⅰ(2)　数学Ⅱ(2)　数学Ⅲ(2)　数学Ⅳ(2) |
| | | | 三田 | 数学概論Ⅰ(2)　数学概論Ⅱ(2)　数学Ⅴ(2)　数学Ⅵ(2) |
| | 04-20-12 | 選択　統計系列<br>※自然科学科目として算入できます | 日吉 | 統計学Ⅰ(2)　統計学Ⅱ(2)　統計学Ⅲ(2)　統計学Ⅳ(2) |
| | | | 三田 | 統計学Ⅲ(2)　統計学Ⅳ(2)　統計学Ⅴ(2)　統計学Ⅵ(2) |
| | 04-20-13 | 選択　情報処理系列 | 日吉 | 情報処理Ⅰ(2)　情報処理Ⅱ(2)　情報処理Ⅲ(2)　情報処理Ⅳ(2)　＊情報処理特論Ⅰ(2)<br>＊情報処理特論Ⅱ(2)　＊情報処理特論Ⅲ(2)　＊情報処理特論Ⅳ(2)　＊情報処理特論Ⅴ(2)<br>＊情報処理特論Ⅵ(2)　＊情報処理特論Ⅶ(2) |
| | | | 三田 | 情報処理Ⅴ(2)　情報処理Ⅵ(2)　統計情報処理Ⅰ(2)　統計情報処理Ⅱ(2) |
| 社会科学科目 | 05-10-01 | 必修 | 日吉 | 法学Ⅰ(憲法を含む)(2)　法学Ⅱ(憲法を含む)(2) |
| | 05-11-01 | 選択必修 | 日吉 | 社会学(4)　社会学Ⅰ(2)　社会学Ⅱ(2)　地理学(4)　地理学Ⅰ(2)　地理学Ⅱ(2)　経済学(4)<br>経済学Ⅰ(2)　経済学Ⅱ(2)　政治学(4)　政治学Ⅰ(2)　政治学Ⅱ(2)　近代思想史(4)<br>近代思想史Ⅰ(2)　近代思想史Ⅱ(2) |
| 法律学科目 | 06-10-01 | 導入科目　必修 | 日吉 | 【公　法】　憲法(総論・人権)Ⅰ(2)　憲法(総論・人権)Ⅱ(2)<br>【刑事法】　刑法(総論)Ⅰ(2)　刑法(総論)Ⅱ(2)<br>【民事法】　民法(総論)Ⅰ(2)　民法(総論)Ⅱ(2) |
| | 06-10-02 | 導入科目　選択必修 | 日吉 | 【基礎法学等】　法制史概論(2)　法文化論(2)　国際化と法(2) |
| | 06-20-01 | 基幹科目 | 日吉 | 【公　法】　憲法(統治)Ⅰ(2)　憲法(統治)Ⅱ(2)<br>【刑事法】　刑法(各論)Ⅰ(2)　刑法(各論)Ⅱ(2)<br>【民事法】　民法(物権法)Ⅰ(2)　民法(物権法)Ⅱ(2)　民法(債権総論)Ⅰ(2)<br>民法(債権総論)Ⅱ(2)　民法(債権各論)Ⅰ(2)　民法(債権各論)Ⅱ(2)<br>【商　法】　会社法Ⅰ(2)　会社法Ⅱ(2) |
| | | | 三田 | 【公　法】　行政法総論Ⅰ(2)　行政法総論Ⅱ(2)　行政救済法Ⅰ(2)　所得税法(2)　国際法Ⅰ(2)<br>【刑事法】　刑事訴訟法Ⅰ(2)　刑事訴訟法Ⅱ(2)<br>【民事法】　国際私法Ⅰ(2)　知的財産法Ⅰ(2)<br>【商　法】　会社法Ⅲ(2)　支払決済法Ⅰ(2)　支払決済法Ⅱ(2)<br>【民事手続法】　民事訴訟法Ⅰ(2)　民事訴訟法Ⅱ(2)　民事訴訟法Ⅲ(2)<br>【社会法】　労働法Ⅰ(2)　経済法Ⅰ(2) |
| | 06-30-01 | 展開科目 | 三田 | 【公法(行政法)】　行政救済法Ⅱ(2)　行政組織法Ⅰ(2)　行政組織法Ⅱ(2)　行政作用法各論(2)<br>【公法(租税法)】　企業税法(2)　資産税法(2)　租税法総論(2)　国際租税法Ⅰ(2)<br>国際租税法Ⅱ(2)　＊International Taxation(2)<br>【公法(国際法)】　国際法Ⅱ(2)　国際武力紛争法(2)　国際海洋法(2)　国際宇宙法(2)<br>＊国際宇宙公法Ⅰ(2)　＊国際宇宙公法Ⅱ(2)　＊国際宇宙私法Ⅰ(2)<br>＊国際宇宙私法Ⅱ(2)<br>【刑事法】　刑事政策(犯罪者処遇論)(2)　刑事政策(刑事制裁論)(2)　被害者学(2)<br>国際刑事法(2)　法医学(2)<br>【民事法】　民法(家族法)Ⅰ(2)　民法(家族法)Ⅱ(2)　消費者法(2)<br>＊Japanese Civil Law in a Globalized Economy(2)　国際私法Ⅱ(2)<br>国際取引法(2)　国際民事手続法(2)　知的財産法Ⅱ(2)　＊知的財産法Ⅲ(2)<br>【商　法】　会社法Ⅳ(2)　企業法総論(2)　企業取引法(2)　保険法Ⅰ(2)　保険法Ⅱ(2)<br>金融商品取引法(2)　＊信託法(2)　＊運送法(2)　＊航空法(2)<br>【民事手続法】　民事執行・保全法(2)　倒産法Ⅰ(2)　倒産法Ⅱ(2)<br>【社会法】　労働法Ⅱ(2)　社会保障法Ⅰ(2)　社会保障法Ⅱ(2)　経済法Ⅱ(2)　比較競争法(2)<br>国際経済法(2)<br>【基礎法学】　日本法制史(2)　東洋法制史(2)　西洋法制史(2)　ローマ法(2)　法哲学Ⅰ(2)<br>法哲学Ⅱ(2)　法思想史(2)　法社会学Ⅰ(2)　法社会学Ⅱ(2)　＊Legal Culture(2)<br>【外国法】　英米法Ⅰ(2)　英米法Ⅱ(2)　ドイツ法Ⅰ(2)　ドイツ法Ⅱ(2)<br>フランス法Ⅰ(2)　フランス法Ⅱ(2)　ラテンアメリカ法(2)　＊EU 法(2)<br>＊中国法(2)<br>【諸法・学際法】　環境法Ⅰ(2)　環境法Ⅱ(2)　医事法Ⅰ(2)　医事法Ⅱ(2)　情報法(2)　＊政策と法Ⅰ(2)　＊政策と法Ⅱ(2)　＊法と経済(2)　＊法と開発(2)　＊災害復興と法Ⅰ(2)<br>＊災害復興と法Ⅱ(2)　＊ジェンダーと法Ⅰ(2)　＊ジェンダーと法Ⅱ(2)<br>＊LGBTQ と法と社会(2)<br>【他分野】　政治学Ⅰ(2)　政治学Ⅱ(2)　社会学Ⅰ(2)　社会学Ⅱ(2)　金融論Ⅰ(2)　金融論Ⅱ(2)<br>会計学Ⅰ(2)　会計学Ⅱ(2)　経営学Ⅰ(2)　経営学Ⅱ(2)　財政論Ⅰ(2)　財政論Ⅱ(2)<br>経済政策Ⅰ(2)　経済政策Ⅱ(2)　経済原論Ⅰ(2)　経済原論Ⅱ(2)　＊交渉学Ⅰ(2)<br>＊交渉学Ⅱ(2) |
| | 06-30-02 | 展開科目（研究会・演習） | 日吉 | 【基礎演習】　法学演習(2)　法学演習Ⅰ(2)　法学演習Ⅱ(2)<br>【英語使用演習】　＊Legal Writing and Presentation Ⅰ(2)　＊Legal Writing and Presentation Ⅱ(2)<br>【法曹コース】　法務演習Ⅰ(司法制度論)(1)　法務演習Ⅰ(憲法・民法・刑法)(2)<br>法務演習Ⅱ(憲法Ⅰ)(1)　法務演習Ⅱ(憲法Ⅱ)(1)　法務演習Ⅱ(民法Ⅰ)(2)<br>法務演習Ⅱ(民法Ⅱ)(2)　法務演習Ⅱ(刑法Ⅰ)(1)　法務演習Ⅱ(刑法Ⅱ)(1)<br>法務演習Ⅱ(会社法)(2) |
| | | | 三田 | 【研究会】　研究会(法律学科)Ⅰ(2)　研究会(法律学科)Ⅱ(2)　研究会(法律学科)Ⅲ(2)<br>研究会(法律学科)Ⅳ(2)<br>【専門演習】　憲法演習(2)　行政法演習(2)　租税法演習(2)　国際法演習(2)　刑法演習(2)<br>刑事政策演習(2)　刑事訴訟法演習(2)　民法演習(2)　国際私法演習(2)<br>知的財産法演習(2)　商法演習(2)　民事訴訟法演習(2)　社会法演習(2)<br>外国法演習(2)　法制史演習(2)　基礎法学演習(2)　環境法演習(2)<br>【英語使用演習】　＊Legal Presentation and Negotiation Ⅰ(2)<br>＊Legal Presentation and Negotiation Ⅱ(2)<br>【法曹コース】　法務演習Ⅲ(憲法)(1)　法務演習Ⅲ(民法)(1)　法務演習Ⅲ(刑法)(1)　法務演習Ⅲ(会社法)(1)　法務演習Ⅲ(民事訴訟法)(2)　法務演習Ⅲ(刑事訴訟法)(2) |
| | 06-30-03 | 展開科目(他学科・他学部) | | 他学科または他学部および教授会の認める大学付設の研究所その他諸機関の専門的授業科目で，当該授業科目の担当者の承認を得たもの(22 単位まで) |
| 体育科目 | 08-20-01 | 選択　講義系 | 日吉 | 体育学講義Ⅰ(2)　体育学講義Ⅱ(2)　体育学演習(1) |
| | 08-20-02 | 選択　実技系 | 日吉 | 体育実技Ａ(1)　体育実技Ｂ(1) |
| | | | 三田 | 体育実技Ａ(1) |
| 自主選択科目 | 09-20-01 | 選択 | | 展開科目（他学科・他学部）に配当される科目のうち，22 単位を超えて履修したもの |
| 自由科目 | 10-30-01 | 自由 | | 進級および卒業要件とならない科目 |
| | 11-30-01 | 自由 | | 教職課程センター設置科目 |

# 【法律学科・専門科目の履修モデル】

**太字**は強く推奨される科目・その他は推奨される科目（*斜字*は同系列内で選択的に推奨される科目）

## ■ TYPE–1（法律専門職系）

**法曹（弁護士・検察官・裁判官）や，その他の法律専門職（司法書士・不動産鑑定士・裁判所書記官など）をめざす学生のための履修モデル**

法曹（弁護士・検察官・裁判官）や，それ以外の法律専門職（司法書士・不動産鑑定士・裁判所書記官など）に就くことを考えている学生のための履修モデルです。これらの進路を希望する場合には，日本の基本的な実定法科目から出題される試験に合格することを要します。したがって，なによりもまずは，現行日本法の概念，ルールおよび制度，ならびに判例と学説をしっかりと勉強しなければなりません。他方，試験に必須であるかどうかにかかわりなく，各自が志望する資格や就きたい仕事に応じて，知的財産法，経済法，租税法といった応用的な科目を習得することも重要です。とりわけ，法と社会のグローバル化が著しい今日においては，外国法の素養が求められます。

| | 導入科目(必修) | 基幹科目(1･2 年次) | 基幹科目(3･4 年次) | 展開科目(3･4 年次) |
|---|---|---|---|---|
| **公法** | 憲法(総論･人権) Ⅰ・Ⅱ | 憲法(統治) Ⅰ・Ⅱ | **行政法総論 Ⅰ・Ⅱ, 行政救済法 Ⅰ**<br>*所得税法*<br>*国際法 Ⅰ* | **行政救済法 Ⅱ**, 行政組織法 Ⅰ・Ⅱ<br>*企業税法* |
| **刑事法** | 刑法(総論) Ⅰ・Ⅱ | 刑法(各論) Ⅰ Ⅱ | **刑事訴訟法 Ⅰ・Ⅱ** | 刑事政策, *被害者学, 国際刑事法, 法医学* |
| **民事法** | 民法(総論) Ⅰ・Ⅱ | 民法(物権法) Ⅰ・Ⅱ<br>民法(債権総論) Ⅰ・Ⅱ<br>民法(債権各論) Ⅰ・Ⅱ | **国際私法 Ⅰ**<br>**知的財産法 Ⅰ** | **民法(家族法) Ⅰ・Ⅱ**<br>**国際私法 Ⅱ**<br>**知的財産法 Ⅱ**, 知的財産法Ⅲ |
| **商法** | | 会社法 Ⅰ・Ⅱ | **会社法Ⅲ**<br>**支払決済法 Ⅰ・Ⅱ** | **会社法Ⅳ**, 企業法総論, 金融商品取引法 |
| **民事手続法** | | | **民事訴訟法 Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ** | 民事執行･保全法, 倒産法 Ⅰ・Ⅱ |
| **社会法** | | | **労働法 Ⅰ**<br>**経済法 Ⅰ** | **労働法 Ⅱ**<br>**経済法 Ⅱ** |
| **基礎法学**<br>**外国法** | | | | *日本法制史, 西洋法制史, 東洋法制史, ローマ法*<br>*法哲学 Ⅰ・Ⅱ, 法思想史, 法社会学 Ⅰ・Ⅱ*<br>*英米法 Ⅰ・Ⅱ, フランス法 Ⅰ・Ⅱ, ドイツ法 Ⅰ・Ⅱ, ラテンアメリカ法* |
| **諸法･学際法** | | | | *環境法 Ⅰ・Ⅱ, 医事法 Ⅰ・Ⅱ* |
| **他分野** | | | | *政治学 Ⅰ・Ⅱ, 社会学 Ⅰ・Ⅱ* |
| **法務演習** | **法務演習 Ⅰ・Ⅱ** ※1・2 年次の展開科目 | | | **法務演習 Ⅲ** |

## ■ TYPE–2（企業・渉外法務系）

**企業の法務部門への就職を目指す学生，企業法務を専門とする弁護士になりたいと考えている学生のための履修モデル**

企業の法務部門への就職を目指す学生のための履修モデルです。また，企業法務を専門とする弁護士になりたいと考えている学生にも，この履修モデルで挙げられた科目は参考になるでしょう。大企業から中小企業にいたるまで，ほとんどの企業には法務部門が設けられています。法務部門の担当する業務は非常に様々です。たとえば，契約書の作成や契約交渉，債権管理・回収ないし担保・執行・倒産処理，会社合併や分割，企業の法令遵守（コンプライアンス），労務管理，知的財産などに関連する業務が挙げられるでしょう。将来の志望に応じて必要な科目を履修しなければなりません。また，企業の活動は国境を越えておこなわれていますから，外国法や国際私法の知識も求められます。

| | 導入科目(必修) | 基幹科目(1･2 年次) | 基幹科目(3･4 年次) | 展開科目(3･4 年次) |
|---|---|---|---|---|
| **公法** | 憲法(総論･人権) Ⅰ・Ⅱ | 憲法(統治) Ⅰ・Ⅱ | 行政法総論 Ⅰ・Ⅱ, 行政救済法 Ⅰ<br>*国際法 Ⅰ* | *行政救済法 Ⅱ, 行政組織法 Ⅰ・Ⅱ*<br>*企業税法, 国際租税法 Ⅰ・Ⅱ, 資産税法*<br>*International Taxation* |
| **刑事法** | 刑法(総論) Ⅰ・Ⅱ | 刑法(各論) Ⅰ Ⅱ | 刑事訴訟法 Ⅰ・Ⅱ | |
| **民事法** | 民法(総論) Ⅰ・Ⅱ | 民法(物権法) Ⅰ・Ⅱ<br>民法(債権総論) Ⅰ・Ⅱ<br>民法(債権各論) Ⅰ・Ⅱ | **国際私法 Ⅰ**<br>**知的財産法 Ⅰ** | 民法(家族法) Ⅰ・Ⅱ<br>*Japanese Civil Law in a Globalized Economy*<br>**国際私法 Ⅱ, 国際取引法**<br>**知的財産法 Ⅱ**, 知的財産法Ⅲ |
| **商法** | | 会社法 Ⅰ・Ⅱ | **会社法Ⅲ**<br>**支払決済法 Ⅰ・Ⅱ** | **会社法Ⅳ, 企業法総論**, 保険法 Ⅰ・Ⅱ, 金融商品取引法<br>信託法, 運送法 |
| **民事手続法** | | | **民事訴訟法 Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ** | **倒産法 Ⅰ・Ⅱ**, 民事執行・保全法 |
| **社会法** | | | **労働法 Ⅰ**<br>**経済法 Ⅰ** | **労働法 Ⅱ**<br>**経済法 Ⅱ, 比較競争法, 国際経済法** |
| **基礎法学**<br>**外国法** | | | | *日本法制史, 西洋法制史, 東洋法制史, ローマ法*<br>*法哲学 Ⅰ・Ⅱ, 法思想史, 法社会学 Ⅰ・Ⅱ*<br>*英米法 Ⅰ・Ⅱ, フランス法 Ⅰ・Ⅱ, ドイツ法 Ⅰ・Ⅱ, ラテンアメリカ法* |
| **諸法･学際法** | | | | *環境法 Ⅰ・Ⅱ, 法と経済* |
| **他分野** | | | | *金融論 Ⅰ・Ⅱ, 会計学 Ⅰ・Ⅱ, 経営学 Ⅰ・Ⅱ* |

## ■ TYPE-3（国際・公共政策系）

**国際機関の職員，国家公務員，地方公務員，NPO 法人職員，学校・教育機関などを志望する学生のための履修モデル**

この履修モデルでは，国際機関の職員，国家公務員，地方公務員，NPO 法人職員，学校・教育機関などを志望する学生を念頭に置いています。文化，教育，医療，社会保障，環境，外交，安全保障など，公共にかかわる政策は多岐にわたります。また，それが問題となるレベルも，地方・国家・国際といったように様々です。このような公共政策の形成過程に参画する資質と能力を涵養するには，憲法や行政法といった公法の基本科目を修めなければなりません。それとともに，各々の進路において求められる基礎的な素養を，早いうちから身につけるように努めましょう。とりわけ，国際機関の職員を目指す場合には，外国法や国際法関連科目の履修が必要となります。

| | 導入科目（必修） | 基幹科目（1･2 年次） | 基幹科目（3･4 年次） | 展開科目（3･4 年次） | （宇宙法専修） |
|---|---|---|---|---|---|
| **公法** | 憲法（総論･人権）Ⅰ・Ⅱ | 憲法（統治）Ⅰ・Ⅱ | **行政法総論Ⅰ・Ⅱ, 行政救済法Ⅰ**<br>**所得税法**<br>**国際法Ⅰ** | **行政救済法Ⅱ, 行政組織法Ⅰ・Ⅱ**, 行政作用法各論<br>**企業税法**, 租税法総論<br>**国際法Ⅱ**, 国際武力紛争法, 国際海洋法 | 国際宇宙法など |
| **刑事法** | 刑法（総論）Ⅰ・Ⅱ | 刑法（各論）Ⅰ Ⅱ | 刑事訴訟法Ⅰ・Ⅱ | 刑事政策 | |
| **民事法** | 民法（総論）Ⅰ・Ⅱ | 民法（物権法）Ⅰ・Ⅱ<br>民法（債権総論）Ⅰ・Ⅱ<br>民法（債権各論）Ⅰ・Ⅱ | **国際私法Ⅰ**<br>**知的財産法Ⅰ** | **民法（家族法）Ⅰ・Ⅱ**<br>国際私法Ⅱ<br>知的財産法Ⅱ | |
| **商法** | | 会社法Ⅰ・Ⅱ | **会社法Ⅲ**<br>支払決済法Ⅰ・Ⅱ | 会社法Ⅳ | |
| **民事手続法** | | | 民事訴訟法Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ | | |
| **社会法** | | | **労働法Ⅰ**<br>**経済法Ⅰ** | **労働法Ⅱ, 社会保障法Ⅰ・Ⅱ**<br>**経済法Ⅱ, 国際経済法** | |
| **基礎法学**<br>**外国法** | | | | *日本法制史, 西洋法制史, 東洋法制史, ローマ法*<br>*法哲学Ⅰ･Ⅱ, 法思想史, 法社会学Ⅰ･Ⅱ*<br>*英米法Ⅰ･Ⅱ, フランス法Ⅰ･Ⅱ, ドイツ法Ⅰ･Ⅱ, ラテンアメリカ法* | |
| **諸法･学際法** | | | | *環境法Ⅰ・Ⅱ, 政策と法Ⅰ・Ⅱ*<br>*法と開発, 災害復興と法Ⅰ・Ⅱ* | |
| **他分野** | | | | *政治学Ⅰ・Ⅱ, 財政論Ⅰ・Ⅱ* | |

※宇宙関係事業・機関で活躍することをめざす人は，国際宇宙法など宇宙法関係の科目の履修を推奨します。なお，大学院法学研究科には宇宙法専修コースが設けられており，より高度な宇宙法の専門的知識・能力を身につけられるようになっています。

以上の履修モデルは，あくまで履修の一例ないし手がかりです。自分の興味や関心に従って，モデル内の科目を取捨選択し，あるいは他の科目を補充してください。

## 2　卒業に必要な単位

以下の表を利用して，各自の責任において卒業に必要な単位計算を行ってください。
（大学（学生部）では学生本人に代わって進級や卒業の単位数確認は行いません。）
学業成績表に記載の「分野番号」を基準に表を作成することをお勧めします。

※他学科・他学部等の専門的授業科目を「展開科目」として履修する場合，卒業までに22単位を履修上限とします。
　また，22単位を超えた分は「自主選択科目」（進級・卒業に必要な単位に含めることができる）として履修することができます。

| 分野・科目名 | | | | 分野番号 | 卒業に必要な単位 | 前学期までに取得した単位 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 外国語科目（必修） | | | | ０１－１０－０１～<br>０１－１０－６５ | １６ | | |
| 外国語科目（選択）<br>＊三田設置の選択インテンシブを含む | | | | ０１－２０－０１～<br>０１－２０－１６ | | | |
| 外国語科目（日吉設置の選択インテンシブ） | | | | ０１－３０－０１～<br>０１－３０－１０ | | | |
| 人文科学科目 | | | | ０２－２０－０１ | ８以上 | | |
| 自然科学科目<br>＊数学・統計科目も含まれます | | | | ０３－２０－０１<br>０４－２０－１１<br>０４－２０－１２ | ８以上 | | |
| 情報処理科目 | | | | ０４－２０－１３ | | | |
| 社会科学科目 | 必修 | | 法学Ⅰ・Ⅱ（憲法を含む） | ０５－１０－０１ | ４ | | |
| 社会科学科目 | 選択必修 | | 社会学Ⅰ・Ⅱ、<br>地理学Ⅰ・Ⅱ、<br>経済学Ⅰ・Ⅱ、<br>政治学Ⅰ・Ⅱ、<br>近代思想史Ⅰ・Ⅱ | ０５－１１－０１ | ４以上 | | |
| 法律学科目 | 導入科目 | 必修 | 憲法（総論・人権）Ⅰ・Ⅱ、<br>民法（総論）Ⅰ・Ⅱ、<br>刑法（総論）Ⅰ・Ⅱ | ０６－１０－０１ | １２ | | |
| 法律学科目 | 導入科目 | 選択必修 | 法制史概論、法文化論、<br>国際化と法、法の基礎※、<br>法学情報処理※、法制史概論Ⅰ・Ⅱ※※<br>※2021年度より開講なし<br>※※2023年度より開講なし | ０６－１０－０２ | ２以上 | | |
| 法律学科目 | 基幹科目 | | | ０６－２０－０１ | ３０以上 | | |
| 法律学科目 | 展開科目 | | 展開科目 | ０６－３０－０１ | | | 展開科目合計<br>０６－３０－０１<br>０６－３０－０２<br>０６－３０－０３<br>計（　　）単位<br>※44単位以上必要 |
| 法律学科目 | 展開科目 | | 展開科目（研究会・演習） | ０６－３０－０２ | ８以上 | | |
| 法律学科目 | 展開科目 | | ※展開科目（他学科・他学部） | ０６－３０－０３ | | 22単位まで | |
| 体育科目 | | | | ０８－２０－０１<br>０８－２０－０２ | | | |
| 自主選択科目 | | | | ０９－２０－０１ | | | |
| 総単位（上記の合計） | | | | ０１－１０－０１～<br>０９－２０－０１ | １３６以上 | | |

【自由科目】
(1) 進級・卒業に必要な単位に含めることはできません。そのため、上記の確認表に記載欄はありません。
(2) 自由科目の分野番号は「10-30-01」「11-30-01」です。

## 2　卒業に必要な単位（学士入学者）

<table>
<tr><th colspan="3">分野名</th><th>分野番号</th><th>内容等</th></tr>
<tr><td rowspan="6">法律学科目</td><td rowspan="2">導入科目</td><td>必修</td><td>06-10-01</td><td>憲法（総論・人権）Ⅰ・Ⅱ，民法（総論）Ⅰ・Ⅱ，刑法（総論）Ⅰ・Ⅱ　6 科目 12 単位</td></tr>
<tr><td>選択必修</td><td>06-10-02</td><td>法制史概論，法文化論，国際化と法，法の基礎※，法学情報処理※，法制史概論Ⅰ・Ⅱ※※<br>の中から 1 科目 2 単位以上　※2021 年度より開講なし　※※2023 年度より開講なし</td></tr>
<tr><td colspan="2">基幹科目</td><td>06-20-01</td><td>30 単位以上</td></tr>
<tr><td colspan="2">展開科目</td><td>06-30-01</td><td rowspan="3">44 単位以上<br>※展開科目（研究会・演習）8 単位以上を含む</td></tr>
<tr><td colspan="2">展開科目（研究会・演習）</td><td>06-30-02</td></tr>
<tr><td colspan="2">展開科目（他学科・他学部）</td><td>06-30-03</td></tr>
<tr><td colspan="4">合計　88 単位以上</td></tr>
</table>

## 3　進級に必要な単位

第３学年において履修する授業科目（自由科目を除き自主選択科目を含む）から，30 単位以上取得することが必要です。ただし，必修として履修した外国語それぞれの語種（英語を除く）につき，卒業に必要な単位（１語種あたり８単位）に対していまだ取得していない単位が４単位を超える場合には，１年間でそれを取得し終わることができませんので，第４学年に進級することはできません。

学士入学者の場合，第３学年において履修する授業科目（自由科目を除く）から，30 単位以上取得することが必要です。この中には，認定科目は含まれません。

## 4　復活制度

原級などの理由により同一学年を３学期以上在学（休学の期間は含まない）した場合は，進級した直後の学期終了後に進級・卒業の対象者となります。これを「復活制度」といい，本人の希望によらず自動的に適用されます。また，進級直後の学期に限り，前学年で取得した単位数のうち 30 単位を超える分を進級に必要な単位として繰り越されます。ただし，進級直後の学期において原級した場合，繰り越した分の単位は進級単位に含まれなくなります。

（例１）

| | 春学期<br>（4/1～9/21） | 秋学期<br>（9/22～3/31） |
|---|---|---|
| 2023 年度 | ２年生 | ２年生（原級） |
| 2024 年度 | ２年生（進級） | ３年生（復活制度により進級） |
| 2025 年度 | ４年生 | ４年生（卒業） |

2023 年度１年間２年生に在学し，28 単位の単位取得のため原級になりました。翌 2024 年度春学期に 10 単位を取得し，２年生を通じて合計 38 単位取得できたので，秋学期から３年生に進級しました（進級条件である 30 単位を超えて取得した８単位は翌学期に繰り越します）。翌 2024 年度秋学期に 24 単位取得し，これに繰り越した８単位分が加算され，計 32 単位取得したとみなされました。その結果，１学期で進級条件である 30 単位取得が達成されたため，2025 年度春学期から４年生に進級しました。

（例２）

| | 春学期<br>（4/1～9/21） | 秋学期<br>（9/22～3/31） |
|---|---|---|
| 2023 年度 | ２年生 | ２年生（進級） |
| 2024 年度 | ３年生 | ３年生（原級） |
| 2025 年度 | ３年生（進級） | ４年生（復活制度により卒業） |

2024 年度１年間３年生に在学し，28 単位の単位取得のため原級になりました。翌 2025 年度春学期に 10 単位を取得し，３年生を通じて合計 38 単位取得できたので，秋学期から４年生に進級しました（進級条件である 30 単位を超えて取得した８単位は翌学期に繰り越します）。2025 年度秋学期終了時点で卒業に必要な単位を満たしたので，2026 年３月に卒業になりました。

## 5　在学期間延長制度

卒業要件を満たす予定の４年生が，さらに次の学期も在学を希望する場合は「在学期間延長」の申請が必要です。概略は以下のとおりです。

| 学期 | 申請期限 | 対象者 |
|---|---|---|
| 春学期 | 2025 年８月 18 日（月）（予定） | 2025 年度春学期に卒業要件を満たす見込みの４年生 |
| 秋学期 | 2026 年２月 13 日（金）（予定） | 2025 年度秋学期に卒業要件を満たす見込みの４年生 |

※各学期の申請方法等の詳細は，申請期限の約１か月前に K-Support にてお知らせしますので，必ず確認して下さい。

①学期ごとの申請になります。
②授業料の減免措置はありません。
③在学を許可された学期が終了した時点で「卒業」になります。
④在学を許可された学期の初めに「法律学科に設置されている法律学科目」を１科目以上履修しなければなりません。
⑤在学を許可された学期の「休学」申請はできません。

## 6　９月卒業

第４学年に１年以上在学し（休学期間は在学年数に含まれません），春学期終了時点で卒業に必要な単位を満たした場合，９月卒業となります。また，第３学年に３学期以上在学し，第４学年を春学期のみ半期在学した時点で卒業に必要な単位を満たした場合も，９月卒業となります（→「復活制度」による）。９月卒業の場合，卒業年度の学費（授業料，その他必要諸経費）は春学期分のみとなり，秋学期分は不要です。なお，９月卒業は申請制ではなく，卒業要件を満たした場合に本人の希望によらず自動的に適用されます。卒業時期について不明な点がある場合は学生部法学部担当に問い合わせて下さい。

（例１）2024 年度３月卒業（2025 年３月卒業）の予定だったが卒業に必要な単位が足りず原級となった場合，2025 年度春学期に卒業に必要な単位を満たすと 2025 年９月卒業となります。

（例２）2024 年９月に３年生に進級し，2025 年９月に４年生に進級した場合，2026 年度春学期終了時点で卒業に必要な単位を満たすと 2026 年９月卒業になります。この場合，2025 年度秋学期に卒業に必要な単位を満たしても 2026 年３月に卒業することはできません。

（例１）

| | 春学期<br>（4/1～9/21） | 秋学期<br>（9/22～3/31） |
|---|---|---|
| 2023 年度 | ３年生 | ３年生（進級） |
| 2024 年度 | ４年生 | ４年生（原級） |
| 2025 年度 | ４年生（卒業） | |

（例２）

| | 春学期<br>（4/1～9/21） | 秋学期<br>（9/22～3/31） |
|---|---|---|
| 2024 年度 | ２年生（進級） | ３年生 |
| 2025 年度 | ３年生（進級） | ４年生 |
| 2026 年度 | ４年生（卒業） | |

## 7　クラス担任・学習指導

### (1) クラス担任

クラス担任は学問上の研究指導を行うと同時に，学生生活全般にわたって相談に乗り，助言を与えることになっています。法律学科専任教員の研究会に属している場合，研究会担当者がクラス担任になります。それ以外の場合のクラス担任は以下のとおりです。

A-K 組　　佐　藤　拓　磨
L-U 組　　田　髙　寛　貴

### (2) 学習指導

法律学科の学習指導は次のとおりです。

教　授　　佐　藤　拓　磨
教　授　　田　髙　寛　貴

### (3) 学習指導面談

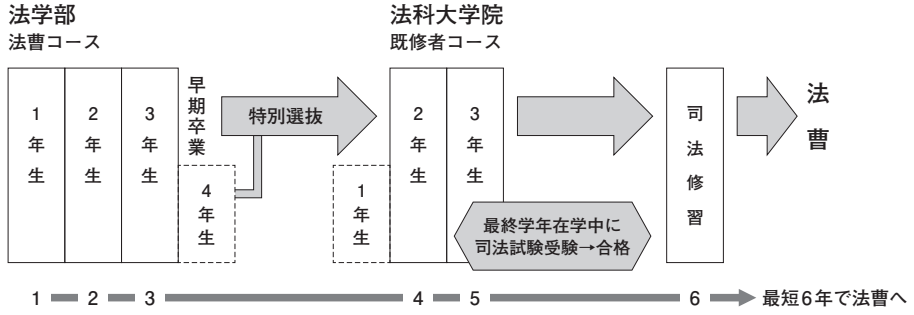
【2025 年度面談日程】水曜日　午前 10:00～（授業期間中のみ）
※ 前週の金曜日までに三田学生部法学部担当窓口で予約を済ませてください。

面談は授業期間にしか行われません。2025 年度の最終面談は春学期は７月 16 日（水），秋学期は 2026 年１月 21 日（水）です。特に海外渡航を予定している場合は必ず出発日前に面談を終えるよう，余裕を持った日程で面談予約をしてください。申請が遅れたことによる特別な対応は行いません。不明な点は早めに学生部法学部担当に相談してください。

※ 学習指導・学習指導面談日程等に変更がある場合は K-Support でお知らせします。

## 8　法曹コースおよび早期卒業について

法曹コースとは，法学部と連携協定を結ぶ法科大学院との間で一貫的な教育プログラムを編成し，法曹を志す学生に効果的な教育をするものです。法曹コースを修了して学部を３年で早期卒業し，その後法科大学院の既修者コース（２年）に進学することで，大学入学から司法修習までの期間を最短で５年に短縮することができます。




### ⑴　本学における法曹コース

法律学科の学生は，以下の表に掲げる指定科目について漏れなく単位取得することにより，法曹コース修了が認められます。指定科目を履修する際に特別な申込みや手続きは必要ありません。ただし，早期卒業するためには次項 ⑵ の条件をすべて満たすことが必要です。

【指定科目と推奨科目】以下の表に従って，それぞれの学年次に必要な科目を履修してください。

①**指定科目（太字）**…法曹コースの修了要件となる必須科目

②推奨科目（*斜体字*）…法曹コースの修了要件ではないが，法科大学院への進学までに修得することが望まれる科目

| | 春学期 | 秋学期 |
|---|---|---|
| 1年次 | **法学Ⅰ（憲法を含む），憲法（総論・人権）Ⅰ，<br>民法（総論）Ⅰ，民法（債権各論）Ⅰ，刑法（総論）Ⅰ**<br>*法務演習Ⅰ（司法制度論）※* | **法学Ⅱ（憲法を含む），憲法（総論・人権）Ⅱ，<br>民法（総論）Ⅱ，民法（債権各論）Ⅱ，刑法（総論）Ⅱ**<br>*法務演習Ⅰ（憲法・民法・刑法）* |
| 2年次 | **憲法（統治）Ⅰ，民法（物権法）Ⅰ，<br>民法（債権総論）Ⅰ，刑法（各論）Ⅰ，会社法Ⅰ，<br>法務演習Ⅱ（憲法Ⅰ），法務演習Ⅱ（民法Ⅰ），<br>法務演習Ⅱ（刑法Ⅰ）** | **憲法（統治）Ⅱ，民法（物権法）Ⅱ，<br>民法（債権総論）Ⅱ，刑法（各論）Ⅱ，会社法Ⅱ，<br>法務演習Ⅱ（憲法Ⅱ），法務演習Ⅱ（民法Ⅱ），<br>法務演習Ⅱ（刑法Ⅱ），法務演習Ⅱ（会社法）** |
| 3年次 | **民事訴訟法Ⅰ，民事訴訟法Ⅱ，刑事訴訟法Ⅰ，<br>行政法総論Ⅰ，行政法総論Ⅱ，会社法Ⅲ，会社法Ⅳ，<br>民法（家族法）Ⅰ，民法（家族法）Ⅱ<br>法務演習Ⅲ（憲法），法務演習Ⅲ（民法），<br>法務演習Ⅲ（刑法），法務演習Ⅲ（会社法）** | **民事訴訟法Ⅲ，刑事訴訟法Ⅱ，<br>法務演習Ⅲ（民事訴訟法），法務演習Ⅲ（刑事訴訟法）**<br>*民事執行・保全法，行政救済法Ⅰ，行政救済法Ⅱ* |

※2025 年度は休講

### ⑵　早期卒業について

指定科目を漏れなく単位取得し，以下の条件を満たした学生は，６学期（３年）の在学をもって卒業（早期卒業）することができます。なお，９月入学者，留学を経る場合については，学生部法学部担当にお問い合わせください。

①第２学年次の２学期目における所定期間に早期卒業候補者の申請を済ませること

②第２学年修了時の GPA が法律学科における同学年全体のうち上位 30％であること

③法科大学院特別選抜方式による選考に合格し，入学が確定していること

（法科大学院に進学しない学生は早期卒業の対象ではありません。）

④第３学年次の２学期目おける所定期間に早期卒業申請書と法科大学院の合格証明書を提出すること

⑤第３学年修了時において卒業に必要な単位の取得が完了していること

⑥第３学年修了時の GPA が法律学科における同学年全体のうち上位 25％であること

（※①④の詳細については，K-Support などでお知らせします。）

### ⑶　証明書の発行

法科大学院の出願および入学等に際して必要と認められる場合に限り，「修了見込証明書」や「修了証」等を発行します。ただし，それぞれ状況を確認のうえ，作成・発行いたしますので即日発行ができません。余裕をもって学生部法学部担当にお問い合わせください。

### ⑷　法科大学院における特別選抜について

法科大学院における特別選抜には，「５年一貫型選抜」と「開放型選抜」の２種類があります。志望する法科大学院の特別選抜については，各自 Web 等であらかじめ詳細を確認するようにしてください。

## 9 【履修その1】履修申告の流れ



①K-Support ログイン後，トップ画面上部の「履修申告」もしくは，Apps ＞「授業」カテゴリ ＞「履修申告」をクリックしてください。
https://keiouniversity.my.site.com/students/s/
※毎日午前 4 時から約 1 時間定期メンテナンスのためシステム停止
②履修申告期間外の変更・取り消しはできません。
③登録していない科目を受講しても単位は取得できません。
④学生部に申し出なく，履修申告をしない場合は，修学の意思がないものとして退学処分の対象になります。（学則第 188 条）
当該学期の履修申告を希望しない場合は，必ず以下いずれかの対応を行ってください。詳細は塾生サイト等でお知らせします。
・休学／留学予定の場合：履修申告期間までに休学・留学申請を完了させる，または所定フォームから休学／留学予定であることを報告してください。
・卒業要件を全て満たしている場合（4 年生のみ）：履修申告期間中に「新規履修申告なし」申請を行ってください。
・その他：K-Support より学生部法学部担当にご連絡ください。
⑤進級・卒業の要件を満たさない履修申告を希望する場合は，必ず学生部法学部担当に連絡をして下さい。
⑥A 欄と B 欄のどちらで履修申告すべき科目か，どの分野にあたるかは以下の一覧表で確認してください。

| キャンパス | 科目設置の学部・学科・研究所名 | 履修する科目 | | A 欄 or B 欄 | B 欄分野番号 | 分野 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 三田 | 法律学科 | すべて | | A 欄 | | 履修する科目がどの分野にあたるかは，p. 28～29「2025 年度開講科目一覧」で確認してください。 |
| | 政治学科・他学部 | 専門科目<br>詳細は p. 42 記載の「14【履修その 6】展開科目（他学科・他学部）で政治学科・他学部科目を履修」を確認してください | 22 単位まで | B 欄 | 55 | 展開科目（他学科・他学部） |
| | | | 23 単位以上 | | 77 | 自主選択科目 |
| | | 専門科目以外（総合教育科目等） | | | 99 | 自由科目 |
| 日吉 | 法律学科 | すべて | | A 欄 | | 履修する科目がどの分野にあたるかは，p. 28～29「2025 年度開講科目一覧」で確認してください。 |
| | 政治学科・他学部 | 専門科目 | | B 欄 | 77 | 自主選択科目 |
| | | 専門科目以外（注 1） | | | 99 | 自由科目 |
| 湘南藤沢 | 総合政策・環境情報 | 先端科目，研究会 A，研究会 B<br>詳細は p. 42 記載の「14【履修その 6】展開科目（他学科・他学部）で政治学科・他学部科目を履修」を確認してください | 22 単位まで | | 55 | 展開科目（他学科・他学部） |
| | | | 23 単位以上 | | 77 | 自主選択科目 |
| | | 上記（先端科目，研究会 A，研究会 B）以外 | | | 99 | 自由科目 |
| 諸研究所 | メディアコミュニケーション研究所 | 研究会Ⅰ～Ⅵを通じて 4 単位を超えた単位（自由科目を含まない） | | | 99 | 自由科目 |
| | | 時事英語Ⅰ・Ⅱ<br>文章作法Ⅰ・Ⅱ | | A 欄 | | 自主選択科目 |
| | | 上記記載の科目以外 | 22 単位まで | A 欄 | | 展開科目（他学科・他学部） |
| | | | 23 単位以上 | B 欄 | 77 | 自主選択科目 |
| | 外国語教育研究センター | 英語 | | A 欄 | | 外国語科目（選択） |
| | | ドイツ語 | | | | |
| | | フランス語 | | | | |
| | | 中国語 | | | | |
| | | スペイン語 | | | | |
| | | ロシア語 | | | | |
| | | 朝鮮語 | | | | |
| | | ラテン語 | | | | |
| | | ギリシア語 | | | | |
| | | ポルトガル語 | | | | |
| | | アラビア語 | | | | |
| | | イタリア語 | | | | |
| | | その他 | | | | 自主選択科目 |

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 諸研究所 | 言語文化研究所 | 朝鮮語 | A欄 | 外国語科目（選択） |
| | | アラビア語 | | |
| | | その他 | | 自主選択科目 |
| | 国際センター | すべて | | 自主選択科目 |
| | 保健管理センター | すべて | | 自主選択科目 |
| | 福澤研究センター | すべて | | 自主選択科目 |
| | 教養研究センター | すべて | | 自主選択科目 |
| | 体育研究所 | すべて | | 体育科目 |
| | 斯道文庫 | すべて | | 自由科目 |
| | 教職課程センター | 履修上限単位数には含まれません。<br>教職課程登録者のみ履修可 | | 自由科目 |
| | グローバルリサーチインスティテュート | MUFG 寄附講座 | | 自主選択科目 |
| | | 上記記載の科目以外 | | 自由科目 |
| | GIC センター | すべて | | 履修する科目がどの分野にあたるかは，塾生サイト（日吉キャンパス法学部）に記載の時間割 PDF 上「GIC センター設置科目一覧（日吉）」で確認してください。 |
| | ミュージアムコモンズ | すべて | | 自由科目 |
| | アートセンター | すべて | | 自由科目 |
| 全学共通 | | すべて | A欄 | 自主選択科目 |

（注１）日吉で開講される少人数セミナー形式授業科目を３年生以上で履修した場合は「自由科目」となります。

# 春学期

**履修申告は各学期の履修申告期間に行ってください。春学期履修申告期間に，秋学期開講科目（通年科目を除く）を履修申告することはできません。履修に関するお知らせは，塾生サイト「履修上の注意」に掲載しますのでこまめに確認してください。**

**事前選抜・Web エントリー　３月中**

・履修申告前に事前選抜や Web エントリーを行う科目があります。
・履修を考えている科目のシラバスや，科目設置学部の履修案内を事前に確認してください。特に，必修外国語の再履修が必要な場合には，履修申告開始前に Web エントリーが必要な場合があるので注意してください。

**履修申告期間（一次）　４月３日（木）12:30 ～４月５日（土）16:00**

・この期間に必ずすべての春学期・通年の履修希望科目の登録を終えるようにしてください。
・履修申告期間（一次）終了後，履修希望者多数となった科目については抽選および履修制限を行います。履修申告期間（一次）で抽選・履修制限が行われた科目は，履修許可者以外は履修することができません。また，履修申告期間（二次）には追加履修することができません。
・法律学科の３･４年生の履修上限は，春・秋学期あわせて 48 単位です。履修上限には不合格となった単位も含まれますので十分に注意してください。

**履修確認画面公開①　４月７日（月）16:00**

①履修申告期間（一次）に抽選が行われた科目の抽選結果が K-Support の「履修申告」画面に反映されます。抽選結果により履修申告に変更が必要な場合には，履修申告期間（二次）に対応してください。
②抽選に外れた場合，当該科目に「不許可」と表示されます。不許可となった科目は履修することができません。
③「許可者指定予定」と表示されている科目は，初回授業後に履修可否の結果が反映されます。
④この時点では履修申告の不備に関する修正指示のメッセージについては表示されません。

**履修申告期間（二次）　４月７日（月）16:00 ～４月 15 日（火）10:00**

・履修申告期間（一次）に履修登録した科目を削除・修正したり，新たに科目を追加履修することができます。追加可能な科目は「抽選予定」／「許可者指定予定」／「［履修制限］予定なし」と表示されている科目のみです。
・履修申告期間（二次）中，受け入れ可能人数を超えた科目は抽選を行います（履修申告期間（一次）ですでに履修許可された学生は対象外）。詳細は塾生サイト「履修上の注意」にて案内します。抽選に外れた場合でも，履修申告期間（二次）終了後には，代替する科目の追加履修はできませんので注意してください。

【重要】申告が完了したら必ず科目や分野の間違いや不足がないかを確認してください。また，この期間終了時点で申告科目がない場合は，修学の意志がないものとして退学処分となる場合があります（学則第 188 条）。

**履修確認画面公開②　4 月 18 日（金）16:00**

①履修申告に不備がある場合，K-Support の「登録済科目」確認画面にメッセージが表示されます。全員が必ず確認をしてください。この確認を怠ったために生じた問題については，学生部は一切責任を負いません。
②履修申告の不備に関するメッセージが表示されている場合には，Web サイトの案内に従い，必ず修正を行うこと。

**春学期履修エラー修正期間　4 月 21 日（月）8:45 ～ 4 月 22 日（火）16:00**

・履修申告に不備があり，修正の必要がある者として学生部が指示した学生のみ対象です。

**履修取消（春）　4 月 29 日（火）10:00 ～ 4 月 30 日（水）16:00**

・希望者のみ対象。K-Support の「取消申告」画面より申請してください。詳細は次ページ参照。
対象科目：通年科目（セット科目含む）・春学期科目・春学期前半科目

**履修取消（春後半）　6 月 24 日（火）10:00 ～ 6 月 25 日（水）16:00**

希望者のみ対象。K-Support の「取消申告」画面より申請してください。詳細は次ページ参照。
対象科目：春学期後半科目

# 秋学期

**履修申告は各学期の履修申告期間に行ってください。秋学期開講科目は秋学期の履修申告期間中に申告を行ってください。履修に関するお知らせは，塾生サイト「履修上の注意」に掲載しますのでこまめに確認してください。**

**事前選抜・Web エントリー　9 月中**

・履修申告前に事前選抜や Web エントリーを行う科目があります。
・履修を考えている科目のシラバスや，科目設置学部の履修案内を事前に確認してください。特に，必修外国語の再履修が必要な場合には，履修申告開始前に Web エントリーが必要な場合があるので注意してください。

**履修申告期間（一次）　9 月 24 日（水）12:30 ～ 9 月 26 日（金）16:00**

・この期間に必ずすべての秋学期履修希望科目の登録を終えるようにしてください。
・法律学科の 3・4 年生の履修上限は，春学期の履修単位数とあわせて 48 単位です（以下①の場合）。ただし，以下②にあてはまる場合には，秋学期に履修申告できる単位数が異なりますので，詳細を確認のうえ，履修申告を行ってください。

①

| | | |
|---|---|---|
| 春学期末成績表の判定欄が空欄の場合 | ➡ | 春学期の履修単位数とあわせて 48 単位申請可 |

※春学期に不合格となった単位も履修上限に含まれます。

②

| | | |
|---|---|---|
| 春学期末成績表の判定欄が「原級」「進級」，もしくは春学期に留学*・休学した場合 | ➡ | 秋学期 48 単位申請可 |

（＊春学期に履修申告していない場合に限る）

●履修申告期間（一次）終了後，履修希望者多数となった科目については抽選および履修制限を行います。履修申告期間（一次）で抽選・履修制限が行われた科目は，履修許可者以外は履修することができません。また，履修申告期間（二次）には追加履修することができません。
● 9 月入学者は p. 63「秋学期入学者への注意」を読むこと。

**履修確認画面公開①　9 月 29 日（月）16:00**

①履修申告期間（一次）に抽選が行われた科目の抽選結果が K-Support の「履修申告」画面に反映されます。抽選結果により履修申告に変更が必要な場合には，履修申告期間（二次）に対応してください。
②抽選に外れた場合，当該科目に「不許可」と表示されます。不許可となった科目は履修することができません。
③「許可者指定予定」と表示されている科目は，初回授業後に履修可否の結果が反映されます。
④この時点では履修申告の不備に関する修正指示メッセージについては表示されません。

**履修申告期間（二次）　9 月 29 日（月）16:00 ～ 10 月 8 日（水）10:00**

・履修申告期間（一次）に履修登録した科目を削除・修正したり，新たに科目を追加履修することができます。追加可能な科目は「抽選予定」／「許可者指定予定」／「[履修制限] 予定なし」と表示されている科目のみです。
・履修申告期間（二次）中，受け入れ可能人数を超えた科目は抽選を行います（履修申告期間（一次）ですでに履修許可された学生は対象外）。詳細は塾生サイト「履修上の注意」にて案内します。抽選に外れた場合でも，履修申告期間（二次）終了後には代替する科目の追加履修はできませんので注意してください。
【重要】申告が完了したら必ず科目や分野の間違いや不足がないかを確認してください。また，この期間終了時点で申告科目がない場合は，修学の意志がないものとして退学処分となる場合があります（学則第 188 条）。

**履修確認画面公開②　10 月 14 日（火）16:00**

①履修申告に不備がある場合，K-Support の「登録済科目」確認画面にメッセージが表示されます。全員が必ず確認をしてください。この確認を怠ったために生じた問題については，学生部は一切責任を負いません。
②履修申告の不備に関するメッセージが表示されている場合には，Web サイトの案内に従い，必ず修正を行うこと。

**秋学期履修エラー修正期間　10 月 15 日（水）8:45 ～ 10 月 16 日（木）16:00**

・履修申告に不備があり，修正の必要がある者として学生部が指示した学生のみ対象です。

**履修取消（秋）　10 月 21 日（火）10:00 ～ 10 月 22 日（水）16:00**

希望者のみ対象。K-Support の「取消申告」画面より申請してください。この期間に新たに科目の追加はできません。詳細は下記《履修取消制度》を参照すること。
対象科目：秋学期科目・秋学期前半科目

**履修取消（秋後半）　12 月 11 日（木）10:00 ～ 12 月 12 日（金）16:00**

希望者のみ対象。K-Support の「取消申告」画面より申請してください。詳細は下記《履修取消制度》を参照すること。
対象科目：秋学期後半科目

### 《履修取消制度》

履修取消制度とは，いったん履修申告した科目を，所定期間に手続きすることで履修を取り消す制度です。履修申告をして授業に出たものの，授業の内容が学びたい内容と違っていた，授業に対する知識が不足していることに気付いた，履修科目数を減らしたい等といった理由から，希望者は履修を取り消すことができます。K-Support の「取消申告」画面より手続きを行ってください。

・履修取消不可科目
法学部に設置されている科目のうち，必修科目，外国語インテンシブ（日吉設置）は，履修取消が出来ません。他学部の履修取消不可科目は p. 44 を参照してください。

・取消上限
履修取消が出来る単位数は各期間 8 単位が上限です。

・その他
**履修取消期間には新たな履修登録はできません。**一度履修取消の申告をした科目は，当該申告期間経過後に復活させることができません。
また，履修取消によって進級・卒業が出来なくなる場合は科目の取消は認められません。

## 10　【履修その2】履修上限

各学年の履修単位数の上限を「48 単位」とし，それを越えて履修する場合は「自由科目」として履修してください。

## 11 【履修その3】外国語を学ぶ（必修外国語の再履修除く）

### ①三田キャンパス開講の法学部設置外国語科目を履修

三田キャンパスでは，以下の通り7語種の科目が設置されています。

各言語のインテンシブ科目（「○○語インテンシブ」）は，通年で同じ担当者の授業を受講することが原則です。その他各言語により，履修条件や履修申告の方法が異なりますので，履修を希望する言語の欄をよく確認してください。なお，これらの科目は，履修するコマ数によって「外国語科目（選択）（A欄）」 で申告するか「自由科目（B欄99）※卒業・進級の単位数に換算不可」で申告するかが変わります。もし誤って申告した場合でも，履修申告期間後に科目を追加することはできませんのでご注意ください。

また，三田設置の外国語科目を「外国語科目（必修）」に振り替えることはできません。

法律学科

**(1)英語**

1，2年時に身に付けた英語の知識と技能を錆びつかせたくない，さらに磨きをかけたいと考える諸君は「**英語第V**」を履修してください。
レベル分けはされていません。意欲のある学生は誰でも歓迎します。

**(2)ドイツ語**

**◆「ドイツ語インテンシブ」**

| | |
|---|---|
| 外国語科目選択(A欄) | 「ドイツ語インテンシブ」を週1コマ以上履修 |

自身の希望に合わせて履修してください。

**◆「ドイツ語第V」**※インテンシブ科目ではありません。

日吉でドイツ語を2年学んだのちも継続して勉強してみたい方のための授業です。

**◆「ドイツ語速習」**※インテンシブ科目ではありません。

初級，中級各1コースが開講されます。ドイツ語未習者を対象として，1年間である程度の読解力を身につけることを目的とします。原則として春と秋を両方履修してください。

**(3)フランス語**

**◆インテンシブコース対象科目履修の注意**

| | |
|---|---|
| 外国語科目選択(A欄) | 「フランス語インテンシブ」「フランス語表現技法4」「フランス語表現技法5」から週3～4コマ履修 |
| 自由科目(B欄99) | 「フランス語インテンシブ」「フランス語表現技法4」「フランス語表現技法5」から週2コマ以下履修 |

「フランス語インテンシブ」と「フランス語表現技法4および5」(外セ設置)から4つないし3つ，春・秋とも同じ担当者の授業を選択して履修してください。第3学年で2つないし1つしか履修しない場合，第4学年であらためて4つないし3つ履修しないと「インテンシブ修了」と認められません。

**◆継続学習に勧める科目**

日吉でレギュラー・コースを履修した学生⇒「フランス語第V」を履修して学習を続けることを勧めます。

日吉で「フランス語第Ⅳ(上級クラスAⅠ)」を履修した学生⇒「フランス語表現技法4および5」を履修して学習を続けることを勧めます。

**(4)中国語**

**◆「中国語インテンシブ」**

| | |
|---|---|
| 外国語科目選択(A欄) | 「中国語インテンシブ」を週3コマ履修 |
| 自由科目(B欄99) | 「中国語インテンシブ」を週2コマ以下履修 |

インテンシブコースを修了するためには，日吉における2年間のインテンシブコース履修に加えて，三田で「中国語インテンシブ」を週3コマ履修する必要があります。3年次または4年次に週3コマを1セットで履修する方法と，3年次週2コマ・4年次週1コマ，あるいは3年次週1コマ・4年次週2コマを履修する方法とがあります。ただし前者の方法ならば選択外国語科目扱いとなりますが，後者の方法では自由科目扱いとなります。日吉でインテンシブコースを履修しておらず，新たに参加を希望する者は，履修申告前に担当教員(林秀光)に相談してください。

**◆「文献講読(中国語)Ⅰ・Ⅱ」**※インテンシブ科目ではありません。

政治学科に設置された週1コマの「文献講読(中国語)1・Ⅱ」を履修すれば，「インテンシブコース修了証」申請の際に，インテンシブコース修了要件のうちの1コマとして，これを記載することができます。ただしその場合は，この「文献講読(中国語)Ⅰ・Ⅱ」は申請書上においてのみ，通年で計2単位として扱います(つまり外国語科目1コマと同等の換算です)。「文献講読(中国語)Ⅰ・Ⅱ」を履修すると，政治学科の学生は「政治学科目」として，法律学科の学生は「展開科目(他学科・他学部)」として半期2単位，通年で計4単位を取得できます。しかし上述の2単位(インテンシブコース修了証申請書用換算)と併せて計6単位が認定されるわけではありませんので注意してください。

**(5)スペイン語**

**◆「スペイン語インテンシブ」**

| | |
|---|---|
| 外国語科目選択(A欄) | 「スペイン語インテンシブ」を週3コマ以上履修 |
| 自由科目(B欄99) | 「スペイン語インテンシブ」を週2コマ以下履修 |

日吉からの連続コースですが，新たに参加を希望する者は各授業の担当者に相談してください。

**◆「スペイン語第V」**※インテンシブ科目ではありません。

日吉のレギュラーコースで学んだ諸君がスペイン語の学習を継続するための授業です。2年間の学びにさらに磨きをかけるため，積極的に参加してください。

**(6)ロシア語**

**◆インテンシブコース対象科目履修の注意**

| | |
|---|---|
| 外国語科目選択(A欄) | 「ロシア語インテンシブ」「文献講読(露)Ⅰ・Ⅱ」(政治学科設置)「ロシア語聴解」(外セ設置)から週1コマ以上履修 |

インテンシブ科目は週4回の授業で，ネイティブ講師が2コマ，日本人講師が2コマを担当します。インテンシブコースはこの中から3コマ以上を履修しますが，文献講読，外国語教育研究センターの「ロシア語聴解」を含めて3コマとすることもできます。インテンシブコース修了証は，4年次での3コマ以上のセット履修を条件として，3年修了時に出します。

上記の授業はレギュラーコースで学んだ諸君も，より実践的なロシア語の運用能力をつけるために1コマから参加することができます。不安を感じる人は担当教員(熊野谷葉子)に相談してください。

**◆「ロシア語第V」**※インテンシブ科目ではありません。

日吉のレギュラーコースでのロシア語学習を継続・発展させるための授業です。1・2年で未習の重要な文法事項を学びます。

**(7)朝鮮語**

**◆「朝鮮語インテンシブ」**

| | |
|---|---|
| 外国語科目選択(A欄) | 「朝鮮語インテンシブ」を週1コマ以上履修 |

2コマ履修を原則としますが，1コマ履修も可とします。日吉からの連続コースですが，新たに参加を希望する者は各授業の担当者に相談してください。

**◆「朝鮮語第V」**※インテンシブ科目ではありません。

日吉のレギュラーコースで学んだ諸君が朝鮮語の学習を継続するための授業です。

**②外国語教育研究センター**

履修申告前に履修許可を得る必要や試験がある場合があります。詳細はシラバスと外国語教育研究センター事務室で確認してください。

**③他学部の外国語を履修**

他学部設置の外国語科目で，他学部生の履修を認めている科目を Web サイト（「塾生サイト」→「三田キャンパス法学部」→「履修案内・講義要綱・時間割」→「三田キャンパス全学部共通外国語科目」）で確認できます。初回授業において口頭で許可を得て，B欄で申告してください。B欄の分野番号は以下のとおりです。

| | |
|---|---|
| 英語 | 01 |
| ドイツ語 | 02 |
| フランス語 | 03 |
| 中国語 | 04 |

| | |
|---|---|
| スペイン語 | 05 |
| ロシア語 | 06 |
| 朝鮮語 | 10 |
| ラテン語 | 11 |

| | |
|---|---|
| ギリシア語 | 12 |
| ポルトガル語 | 14 |
| アラビア語 | 15 |
| イタリア語 | 16 |

| | |
|---|---|
| トルコ語 | 77 |
| ペルシャ語 | 77 |

**④外国語科目（必修）で取得していない語種を外国語科目（選択）で履修**

必修語学として履修していない語種でも，「選択外国語科目」として履修することができます。B欄で履修申告してください。B欄の分野番号は以下のとおりです。

| | |
|---|---|
| 英語 | 01 |
| ドイツ語 | 02 |
| フランス語 | 03 |
| 中国語 | 04 |

| | |
|---|---|
| スペイン語 | 05 |
| ロシア語 | 06 |
| 朝鮮語 | 10 |
| ラテン語 | 11 |

| | |
|---|---|
| ギリシア語 | 12 |
| ポルトガル語 | 14 |
| アラビア語 | 15 |
| イタリア語 | 16 |

履修の前に以下の手続きが必須です。語種によって必要な手続きが異なります。**「(「法学部外国語科目履修案内」参照)」**
希望する言語の学習指導教員から以下の手続きにより許可を得て，許可された科目をB欄で履修申告してください。
※Web エントリーが行なわれる科目も，エントリーは行わずに，必ず学習指導教員の許可を得てください。

［履修クラス相談手続き（英語・ドイツ語・フランス語・スペイン語・中国語・ロシア語・朝鮮語・アラビア語)］
・期間
　3 月 25 日（火）9:00 ～ 3 月 27 日（木）16:00（予定）
　4 月 1 日（火）9:00 ～ 4 月 8 日（火）16:00（英語のみ 4 月 3 日（木）11:00～）（予定）
・手続き方法
　所定フォームまたはメールによる申請
※詳細は Web 上に掲載します。

［イタリア語・ギリシア語・ラテン語・ポルトガル語］
履修申告期間中に履修申告を行ってください。

## 12 【履修その4】必修外国語の再履修

3 年生のうちに英語以外の初級必修外国語 4 単位を取得できないと，たとえ進級に必要な 30 単位を満たしても，4 年生に進級することができません。早めに取得されることをおすすめします。英語以外の語種で秋学期の単位を落とした場合，秋学期科目を再履修し，合格しなければいけません。2019 年度より，未取得である学期分のみの再履修を認めていますが，秋学期分のみ再履修する場合，春学期から授業を受けている学生との間に習熟度の差が生まれやすいので，通年での履修を推奨します。その場合，取得済みの春学期分はB欄申告で選択外国語（卒業・進級単位に含められる）として履修することが可能です。履修する場合は，必ず「法学部外国語科目履修案内」を参照すること。なお，英語を再履修する場合も同様に，必ず「法学部外国語科目履修案内」を参照して注意事項を確認してください。

| | |
|---|---|
| 英語 | 01 |
| ドイツ語 | 02 |
| フランス語 | 03 |
| 中国語 | 04 |

| | |
|---|---|
| スペイン語 | 05 |
| ロシア語 | 06 |
| 朝鮮語 | 10 |
| アラビア語 | 15 |

・クラスが指定されている科目は，指定されたクラスを履修申告してください。
・Web エントリーが行われる科目を再履修する場合は，指定された期間内に Web エントリーを行い（「法学部外国語科目履修案内」参照），抽選の結果，履修が許可されたクラスを履修申告してください。
・Web エントリーを忘れたり，抽選の結果以上に履修が必要な場合は，以下の手続きを行いクラスの指定を受けてください。
［履修クラス相談手続き（英語・ドイツ語・フランス語・スペイン語)］
・期間
　3 月 25 日（火）9:00 ～ 3 月 27 日（木）16:00（予定）
　4 月 1 日（火）9:00 ～ 4 月 8 日（火）16:00（英語のみ 4 月 3 日（木）11:00～）（予定）
・手続き方法
　所定フォームまたはメールによる申請
※詳細は Web 上に掲載します。

## 13 【履修その5】インテンシブ修了証

インテンシブ修了証の条件は語種によって異なります。詳しくは，「法学部外国語科目履修案内」または塾生サイト〔日吉キャンパス〕履修案内・講義要綱・時間割（https://www.students.keio.ac.jp/hy/class/registration/）を確認してください。申請方法は 6 月下旬と 12 月下旬に Web サイトにて掲示予定です。

## 14 【履修その6】展開科目（他学科・他学部）で政治学科・他学部科目を履修

展開科目（他学科・他学部）として科目を履修する場合，22 単位が履修上限です。22 単位を超えて履修する場合は「自主選択科目」としての履修になります。22 単位の数え方は，履修申告の時点で「取得済み科目」＋「履修中科目」の合計単位数です。
次の５つの条件を満たしたときのみ履修可能です。

**条件①　履修したいと思う科目が以下の分野に該当する科目なら➡条件②へ**

| 科目の設置学部・学科 | 学則 | 展開科目（他学科・他学部）として履修可能な分野・科目 | 注意事項 |
|---|---|---|---|
| 法学部政治学科 | 14・24 | 政治学科目 | |
| 文学部 | 11 | 専門教育科目 | |
| 経済学部 | 25 | 専門教育科目 | |
| 商学部 | 19 | 専攻科目 | |
| 理工学部 | 17 | 専門基礎科目・学科専門科目 | |
| 総合政策・環境情報学部 | 14 | 先端科目・研究会Ａ・研究会Ｂ | |
| 看護医療学部 | 19・22・23 | 専門教育科目 | |

**条件②　履修しようとしている科目が政治学科もしくは他学部の科目と同一科目扱いの科目でないなら➡条件③へ**

以下の科目は，政治学科もしくは他学部に設置されている科目で法律学科設置の科目と名称は異なるが同一科目として扱われている科目です。履修しようとしている科目が以下の表にあるときには，同一科目として扱われている法律学科設置の科目を優先して履修しなければなりません。このような場合に政治学科・他学部の科目を履修するときには，「自由科目」としての履修に限られます。（＊は今年度休講科目）

| 法律学科 | 政治学科 | 経済学部 | 商学部 |
|---|---|---|---|
| 会計学Ⅰ | 会計学Ⅰ | 会計学ａ | |
| 会計学Ⅱ | 会計学Ⅱ | 会計学ｂ | |
| 会社法Ⅰ | 商法ⅠＡ | 商法Ⅰａ | 法学各論（商法ⅠＡ） |
| 会社法Ⅱ | 商法ⅠＢ | 商法Ⅰｂ | 法学各論（商法ⅠＢ） |
| 金融論Ⅰ | 金融論Ⅰ | 金融論ａ，ファイナンス入門ａ＊ | 金融論Ⅰ |
| 金融論Ⅱ | 金融論Ⅱ | 金融論ｂ，ファイナンス入門ａ＊ | 金融論Ⅱ |
| 経営学Ⅰ | 経営学Ⅰ | 経営学ａ | |
| 経営学Ⅱ | 経営学Ⅱ | 経営学ｂ | |
| 経済政策Ⅰ | 経済政策Ⅰ | 経済政策論ａ | 経済政策Ⅰ＊，経済政策各論（ミクロの経済政策）＊ |
| 経済政策Ⅱ | 経済政策Ⅱ | 経済政策論ｂ | 経済政策Ⅱ＊ |
| 経済法Ⅰ | 経済法Ⅰ | | 法学各論（経済法Ⅰ）＊ |
| 経済法Ⅱ | 経済法Ⅱ | | 法学各論（経済法Ⅱ）＊ |
| 財政論Ⅰ | 財政論Ⅰ | 財政論ａ | 財政学Ⅰ＊ |
| 財政論Ⅱ | 財政論Ⅱ | 財政論ｂ | 財政学Ⅱ＊ |
| 社会学Ⅰ | 社会調査論Ⅰ | | |
| 社会学Ⅱ | 社会調査論Ⅱ | | |
| 所得税法 | | 租税法ａ | 法学各論（租税法Ⅰ） |
| 企業税法 | | 租税法ｂ | 法学各論（租税法Ⅱ） |
| 政治学Ⅰ | 現代政治理論Ⅰ | | |
| 政治学Ⅱ | 現代政治理論Ⅱ | | |
| 東洋法制史 | 中国法制史 | | |
| 西洋法制史 | 西洋法制史 | | |
| 民法（総論）Ⅰ | 民法Ⅰ | 民法Ⅰａ | 法学各論（民法ⅠＡ） |
| 民法（総論）Ⅱ | | | |
| 民法（物権法）Ⅰ | | 民法Ⅰｂ | 法学各論（民法ⅠＢ） |
| 民法（物権法）Ⅱ | | | |
| 民法（債権総論）Ⅰ | | 民法Ⅱａ | 法学各論（民法ⅡＡ） |
| 民法（債権総論）Ⅱ | | | |
| 民法（債権各論）Ⅰ | | 民法Ⅱｂ | 法学各論（民法ⅡＢ） |
| 民法（債権各論）Ⅱ | | | |
| 民法（家族法）Ⅰ | 民法Ⅱ | | |
| 民法（家族法）Ⅱ | | | |
| 支払決済法Ⅰ | 商法ⅡＡ | 商法Ⅱａ | 法学各論（商法ⅡＡ） |
| 支払決済法Ⅱ | 商法ⅡＢ | 商法Ⅱｂ | 法学各論（商法ⅡＢ） |
| 労働法Ⅰ | 労働法Ⅰ | 労働法ａ | 法学各論（労働法Ⅰ） |
| 労働法Ⅱ | 労働法Ⅱ | 労働法ｂ | 法学各論（労働法Ⅱ） |

**条件③　他学部履修制限を受けている科目でないなら➡条件④へ**

他学部生の履修を制限している科目があります。次ページの表で制限されている科目もしくは条件が課せられている科目でないか確認してください。

**条件④　履修希望科目を開講している学部の履修案内，該当科目のシラバス，Web サイトを確認して問題なければ➡条件⑤へ**

開講している学部で定めた履修ルールに沿って履修を行う必要があります。開講学部の履修案内をよく読んでから履修申告してください。また，授業教員が定めた履修の条件がシラバスに記載されていることがあります。履修希望科目のシラバスをチェックすること。その他，追加・修正の掲示が履修申告期間前，期間中にされることがよくありますので，各自確認の上，履修申告してください。

**条件⑤　初回授業に出席し，口頭で教員から履修許可を得たら➡履修可**

# 他学部他研究科生の履修を制限する科目（学部）

**【注意事項（全学部・全研究科）】**

**※最新情報を必ず以下の塾生サイトで確認してください。**
https://www.students.keio.ac.jp/com/class/registration/other-faculties.html

1. 必ず事前に履修案内等を熟読し，他学部他研究科設置科目履修に必要な手続をしてください。
   下記の科目以外にも，個々の授業によって履修の制限をする場合があります。必ず講義要綱・シラバスを熟読してください。
2. 初回の授業で履修に関するガイダンスや履修の制限を行う場合があります。必ず初回の授業に出席してください。
3. 所属学年による制限もあります。学年条件を満たしていない場合は，制限科目でなくても履修できません。
4. 秋からは履修できない科目もありますので，シラバスや時間割等で確認してください。



| 地区 | 学部 | 履修可能な学年 | 履修制限科目 |
|---|---|---|---|
| 三田 | 文学部 | 学部2年生以上 | 1．不可<br>◆必修語学科目（文学部履修案内　第9「2・3・4年生設置科目」参照）<br>◆卒業論文・卒業試験（研究会は履修可能）<br>2．条件付不可<br>なし<br>3．優先される科目<br>◆必修科目や，履修者数が多い場合は，文学部生優先となる場合があります。<br>＊上記以外で履修を制限する科目については，別途 Web あるいはシラバスにてお知らせします。<br>＊セット科目・要件科目は科目の性質上，履修できない場合があります。 |
| | 経済学部 | 学部3年生以上 | 1．不可<br>◆外国語科目の選択必修科目<br>＊外国語科目の選択必修科目と併設する選択科目は履修可能です（登録番号が異なります）。<br>◆東京科学大学設置科目<br>＊上記以外で履修を制限する科目については，別途Webにてお知らせします。<br>2．条件付不可<br>◆PCP科目，研究プロジェクト科目<br>＊一部の科目を除き，事前選考に合格した学生のみが履修できます。 |
| | 法学部 | 学部3年生以上 | 1．不可<br>◆「会計学Ⅰ／Ⅱ」「経営学Ⅰ／Ⅱ」「金融論Ⅰ」<br>◆「経済史Ⅰ／Ⅱ」（政治学科の学生のみが履修できます）<br>◆「ローマ法」<br>◆「西洋法制史」<br>2．条件付不可<br>なし<br>3．優先される科目<br>履修者数が多い場合は，原則として法学部生優先となります。 |
| | 商学部 | 学部3年生以上 | 1．不可<br>◆「インターンシップ」「国際ビジネス研究」<br>◆「研究会 Da・b（タイプ3）」<br>2．条件付不可<br>◆「研究演習 D/S」<br>＊抽選後人数に余裕があり，授業担当者の了承を得られれば履修可能です。必ず事前に空き状況を三田学生部商学部担当に確認してください。（追加願（所定用紙）に授業担当者の了承印が必要です）。<br>◆GPP科目<br>＊「Passport Members' Activity D/S」，「Passport Members' Workshop Spring/Fall」はGPP生のみが履修できます。その他のコースワーク科目は，科目担当者が許可した場合は，GPP生以外でも履修可能です。<br>3．優先される科目<br>◆履修者数が多い科目は，原則商学部生優先となる場合があります。 |

| 地区 | 学部 | 履修制限科目 |
|---|---|---|
| 日吉 | 文学部 | 1．不可<br>(1) 必修語学科目（文学部履修案内参照）<br>(2) 特論科目すべて<br>・人文科学特論Ⅰ（2単位）・人文科学特論Ⅱ（2単位）<br>・社会科学特論Ⅰ（2単位）・社会科学特論Ⅱ（2単位）<br>・自然科学特論Ⅰ（2単位）・自然科学特論Ⅱ（2単位）<br>(3) 基礎情報処理（2単位）<br>2．条件付不可<br>なし<br>3．優先される科目（文学部1年生）<br>履修者数が多い場合は，文学部生優先となります。 |
| | 経済学部 | 1．不可<br>◆基礎教育科目の必修科目<br>◆外国語科目の必修科目，選択必修科目<br>◆専門教育科目の必修科目<br>2．条件付不可<br>PEARL 設置科目を履修する場合は，科目担当者及び PEARL アカデミック・ディレクターの許可を得る必要があります。<br>3．優先される科目<br>履修者数が多い場合やクラスが指定されている場合は，経済学部生優先となる科目があります。 |
| | 法学部 | 1．不可<br>【法律学科】<br>◆外国語科目の必修科目<br>◆社会科学科目の必修科目：<br>「法学Ⅰ（憲法を含む）」「法学Ⅱ（憲法を含む）」<br>◆法律学科目の必修科目：<br>「憲法（総論・人権）Ⅰ」「憲法（総論・人権）Ⅱ」<br>「民法（総論）Ⅰ」「民法（総論）Ⅱ」<br>「刑法（総論）Ⅰ」「刑法（総論）Ⅱ」<br>【政治学科】<br>◆外国語科目の必修科目<br>◆社会科学科目の必修科目：<br>「社会学」「法学（憲法を含む）」「経済原論Ⅰ」<br>「憲法」「経済原論Ⅱ」<br>◆政治学科目の必修科目：<br>「政治思想基礎」「政治理論基礎」<br>「日本政治基礎」「地域研究・比較政治基礎」<br>「国際政治基礎」<br>2．条件付不可<br>なし<br>3．優先される科目<br>履修者数が多い場合やクラスが指定されている場合は，法学部生優先となる科目もあります。 |
| | 商学部 | 1．不可<br>◆必修外国語科目<br>◆基礎科目・専攻科目・総合教育科目の下記科目<br>「経済学基礎Ⅰ・Ⅱ」「経営学基礎」「商業学基礎」「会計学基礎（基本簿記と財務諸表の見方）」「微積分基礎」「統計学基礎」「経営学（組織と戦略）」「経営学（企業をめぐる諸問題）」「商業学（マクロ・マーケティング）」「商業学（ミクロ・マーケティング）」「会計学（財務会計論Ⅰ）」「会計学（財務会計論Ⅱ）」「会計学（管理会計基礎）」「経済学（ミクロ経済学）」「経済学（マクロ経済学）」「情報リテラシー基礎」「データとの対話」<br>2．条件付不可<br>なし<br>3．優先される科目<br>上記以外の科目でも履修者数が多い場合やクラスが指定されている場合は，商学部生優先となる科目もあります。 |
| | 医学部 | 1．不可<br>・外国語科目<br>・医学基礎教育科目<br>・基礎科学必修科目のうち実験科目<br>2．条件付不可<br>基礎科学必修科目のうち講義科目<br>＊科目担当者の判断により履修を許可する場合があります。<br>（上限あり。講義要綱・シラバス参照）<br>3．優先される科目<br>なし |

| 地区 | 学部 | 履修制限科目 |
|---|---|---|
| 日吉 | 理工学部 | 1．不可<br>グローバルリーダーシップセミナー<br>グローバルリーダーシップセミナー実地研修<br>プログラミング言語<br>2．条件付不可<br>・必修科目<br>・実験科目（必修または選択）<br>・演習科目（必修または選択）<br>教職に必要な場合に限り，科目担当者と学習指導が判断し，履修を許可する場合があります。<br>3．優先される科目<br>履修者数が多い場合は，理工学部生優先となる科目があります。 |
| | 薬学部 | 1．不可<br>◆必修科目<br>2．条件付不可<br>◆「1．不可」以外の講義・演習科目<br>（科目担当者の許可が必要です。）下記リンクから科目担当者に連絡してください。<br>https://www.pha.keio.ac.jp/inquiry/<br>3．優先される科目<br>◆履修者が多い場合は，薬学部生が優先されます。 |
| 矢上 | 理工学部 | 1．不可<br>プログラミング第2同演習A／B，情報工学実験第1A／B，情報工学実験第2A／B，パターン情報処理<br>2．要許可<br>履修希望学生の学力や，学習環境をもとに，科目担当者が判断し，履修許可します。<br>科目の履修にあたり科目担当者の許可が必要となりますので，履修希望者は https://www.students.keio.ac.jp/yg/st/class/registration/ にアクセスのうえ所定の手続をしてください。 |
| 湘南藤沢（信濃町看護含む） | 総合政策学部・環境情報学部 | ◆卒業プロジェクト1<br>◆卒業プロジェクト2<br>◆心身ウェルネス<br>◆体育1<br>◆体育2<br>◆体育3<br>◆体育4<br>◆体育5<br>◆SFC 実践英語入門<br>◆外国語ベーシック<br>◆外国語インテンシブ<br>◆外国語海外研修<br>◆フィールド研究1/2<br>＊外国語ベーシック・インテンシブ・海外研修に限り，看護医療学部，政策・メディア研究科，健康マネジメント研究科生の履修を認めます。<br>＊マレー・インドネシア語，アラビア語，朝鮮語の海外研修については科目担当者の判断により履修を許可する場合があります。 |
| | 看護医療学部 | 1．不可<br>・実習科目<br>・以下の講義・演習科目<br>「生活援助技術」「医療支援技術」「ヘルスアセスメント」「看護過程」「母性発達援助論」「在宅看護技術演習」「成人看護技術演習」「急性期病態学総論」「急性期病態学各論」「急性期看護学演習」「慢性期病態学各論」「慢性期看護学演習」「小児看護学演習」「精神看護学演習」「終末期病態学」「終末期看護学演習」「助産理論」「助産ケア学Ⅰ」「助産ケア学Ⅱ」「助産診断・技術学Ⅰ」「助産診断・技術学Ⅱ」「助産管理」「世界の医療・保険制度Ⅱ（海外研修）」<br>2．条件付不可<br>その他の科目は，科目担当者が許可しない場合は履修不可<br>3．優先される科目<br>なし |
| 信濃町 | 医学部 | すべて不可 |
| 芝共立 | 薬学部 | 1．不可<br>◆必修科目<br>2．条件付不可<br>◆「1．不可」以外の講義・演習科目<br>科目担当者の許可が必要です。下記リンクから科目担当者に連絡してください。<br>https://www.pha.keio.ac.jp/inquiry/<br>3．優先される科目<br>◆履修者が多い場合は，薬学部生が優先されます。<br>＊他の地区と学事日程が異なるため，授業日・定期試験日程等，各自，塾生サイトをよく確認してください。<br>＊各学期前半科目の成績は学期末に公開されます。 |

## 15 【履修その7】全学共通科目

2025 年度より，全学部共通の授業科目として「データサイエンスと人工知能」を開講することになりました。

本科目は，文部科学省「数理・データサイエンス・AI 教育プログラム認定制度（MDASH）・リテラシーレベル」におけるモデルカリキュラムに準じ，データサイエンスと人工知能（AI）の概要を，応用事例を中心に幅広く扱います。

設置科目等に関する詳細は，K-Support や，シラバスを確認してください。

履修や単位の扱いは，P. 37 を参照してください。



## 16 【履修その8】履修登録取消不可科目について

### 他学部・他研究科生による履修登録取消が認められない科目（学部）

**※最新情報を必ず以下の塾生サイトで確認してください。**
https://www.students.keio.ac.jp/com/class/registration/other-faculties.html

**【注意事項（全学部・全研究科）】**

1. 下記の科目以外にも，個々の授業によって履修登録取消の制限をする場合があります。必ず講義要綱・シラバスを熟読してください。
2. 新規に履修登録取消が制限される場合がありますので，最新情報を K-Support，塾生サイト等で必ず確認してください。
3. 履修する分野や所属学年による制限もありますので，注意してください。

| 地区 | 学部 | 取消制限科目 |
|---|---|---|
| 三田 | 文学部 | ◆博物館学実習 |
| | 経済学部 | なし |
| | 法学部 | なし |
| | 商学部 | ◆研究演習 D/S<br>◆専門外国書研究 Da/Db<br>※取消には所定の手続が必要（Web上のみの取消は不可） |

| 地区 | 学部 | 取消制限科目 |
|---|---|---|
| 日吉 | 文学部 | なし |
| | 経済学部 | なし |
| | 法学部 | なし |
| | 商学部 | なし |
| | 医学部 | なし |
| | 理工学部 | ◆理工学基礎実験 |
| | 薬学部 | 科目担当者の判断により履修を許可されたすべての科目 |

| 地区 | 学部 | 取消制限科目 |
|---|---|---|
| 矢上 | 理工学部 | ◆機械系のための電気・電子回路<br>◆機械工学ものづくりプロジェクト |
| 湘南藤沢（信濃町看護含む） | 総合政策学部・環境情報学部 | ◆言語コミュニケーション科目の海外研修科目<br>◆特別研究プロジェクト A/B<br>◆日本語インテンシブ1（春季休校期間集中開講）<br>その他休校期間中に実施する科目 |
| | 看護医療学部 | ◆性と生殖における健康と権利 |
| 信濃町 | 医学部 | —<br>※信濃町医学部設置科目は，他学部生の履修は不可 |
| 芝共立 | 薬学部 | すべて不可 |

### 諸研究所・センター設置科目の履修登録取消が認められない科目

履修登録取消を制限する科目は以下のとおりです。

**※最新情報を必ず以下の塾生サイトで確認してください。**
https://www.students.keio.ac.jp/com/class/registration/other-faculties.html

| 諸研究所・センター | 取消制限科目 |
|---|---|
| 教職課程センター | 詳細は履修案内を参照してください。<br>教職課程センターの一部科目は取消許可が必要となります。 |

## 17 【履修その9】他地区設置授業を履修する場合の注意事項

地区間を移動するにあたり，移動不可能な履修申告はできません。
例①：3限に三田キャンパスの授業を履修し，4限に日吉キャンパスの授業を履修する。
例②：2限に三田キャンパスの授業を履修し，3限に湘南藤沢キャンパスの授業を履修する。
なお，三田・日吉キャンパスの移動に関しては，昼休みをはさむ2・3時限の履修は可能としますが，授業に遅れてしまう場合も有り得ますので，十分に注意してください。
また，異なる地区において連続した時限に開講される授業であっても，一方または両方が遠隔（オンライン）授業（例えば1時限目に日吉の対面授業，2時限目に三田の遠隔授業や，1時限目に日吉の遠隔授業，2時限目に三田の遠隔授業）の場合，履修することは可能とします。ただし，遠隔（オンライン）授業であっても一部対面授業を実施する，授業内試験を対面で実施する等，履修上の不都合が発生する場合もあります。異なる地区において連続した時限で開講される授業で，一方または両方が遠隔（オンライン）授業である場合には，シラバスで授業実施形態の詳細を確認すると同時に，科目担当者への確認等を行い，不都合がないことを確認したうえで，自身の責任のもと履修をするようにしてください。



## 18 【履修その10】諸研究所設置科目の履修の注意事項

諸研究所の科目は，原則としてA欄で申告してください（B欄の選択は自由科目として選択する場合のみ）。履修申告の方法はp. 36を参照してください。以下に例年問い合わせの多い点を記載しています。その他，科目ごとに履修にあたって条件が定められている場合があるため，必ずシラバスで注意事項を確認してください。

**①体育研究所**
履修申告前に履修許可を得る必要があります。詳細はシラバスに記載があります。

**②メディアコミュニケーション研究所**
「研究会」は4単位までを「展開科目（他学科・他学部）」もしくは「自主選択科目」として履修可能です。4単位を超える単位は「自由科目」として履修してください。

**③国際センター**
短期海外研修プログラムを履修する際には国際センターのWebサイトを参照してください。

## 19 【履修その11】同一科目名でも履修できる科目

原則として，同一名称の科目は一度しか履修することができません。ただし，次の場合は同一名称の科目であっても履修することができます。

**①担当者が異なれば履修が可能な科目（同じ年度でも履修可能）**
人文科学科目カテゴリーの科目全て，「Legal Writing and Presentation Ⅰ・Ⅱ」

**②年度が異なれば同じ担当者でも履修可能な科目**
「人文科学特論Ⅰ・Ⅱ」，「人文科学研究会Ⅰ～Ⅳ」，「自然科学研究会Ⅲ・Ⅳ」

**③条件なく履修が可能な科目**
体育実技科目，法律学科設置の演習科目（ただし「法務演習Ⅰ～Ⅲ」，「Legal Writing and Presentation Ⅰ・Ⅱ」を除く），法学部設置外国語科目，少人数セミナー形式授業科目（日吉開講），不合格となった授業科目

**④自由科目の分野で履修する場合**
自由科目は進級・卒業単位には含まれませんので，自由科目として履修する場合においては，同一科目名の科目を複数回履修することが可能です。

## 20 【履修その12】副専攻認定証

「副専攻認定証」は自動的に授与されるわけではなく，申請をする必要があります。申請方法については各研究会の指導教員に申し出てください。

## 21 【履修その13】セット履修科目

春学期開講科目と秋学期開講科目両方の履修や同一学期に2時限分の履修が義務付けられている科目が「セット履修科目」です。シラバスに「セット科目」と書かれています。

## 22 【履修その14】一部の科目の注意事項

| | |
|---|---|
| **研究会** | 3年生は「研究会Ⅰ・Ⅱ」を，4年生は「研究会Ⅲ・Ⅳ」を履修してください。ただし，留学や休学，原級をした場合は，指定学年と異なっていても履修登録ができます。<br>ⅠとⅡ，ⅢとⅣは，原則としてセットで履修すべきものとなっていますが，単位は学期ごとに認定されます。展開科目として申請できる研究会の単位は8単位が上限であり，研究会Ⅰ～Ⅳの各科目を重複して履修することはできません。<br>3年次に履修できる研究会の決定は2年次に行われますが，秋学期に第3学年に進級する学生や，4年次から新たな研究会の履修を希望する学生は，当該学期の履修申告期間前に所属希望の研究会担当教員から履修の許可を得てください。 |
| **他学部・他学科の研究会** | 法律学科以外の研究会は，法律学科の研究会と取扱いが異なるので注意してください。法律学科以外の研究会は，展開科目『他学科・他学部等の専門的授業科目』の一つとして位置付けられます。展開科目として履修した場合，卒業までに取得しなければならない展開科目の44単位には含めることができますが，展開科目（研究会・演習科目）の8単位には含まれません。 |
| **数学・統計・情報処理科目** | 数学・統計・情報処理科目のうち，「数学系列」（分野番号 04-20-11）および「統計系列」（分野番号 04-20-12）については，卒業に必要な単位を計算するうえで自然科学科目の単位として算入できます。なお，「情報処理系列」（分野番号 04-20-13）は自然科学科目の単位に算入することはできません。 |
| **社会学Ⅰ・Ⅱ** | 選択必修科目の「社会学Ⅰ・Ⅱ」と法律学科目の「社会学Ⅰ・Ⅱ」は科目名は同じですが，同一科目としての扱いになりません。別科目になります。 |
| **政治学Ⅰ・Ⅱ** | 選択必修科目の「政治学Ⅰ・Ⅱ」と法律学科目の「政治学Ⅰ・Ⅱ」は科目名は同じですが，同一科目としての扱いになりません。別科目になります。 |
| **人文科学研究会<br>自然科学研究会** | 「人文科学研究会」「自然科学研究会」を履修するには，それぞれ人文科学科目もしくは自然科学科目を8単位以上取得済みであることが原則です。 |

# 第9 政治学科 学習指導要項

## 1　2025年度開講科目一覧

2025年1月現在の内容です。最新情報はシラバスを確認してください。
下線のついている科目は今年度開講されません。科目名の先頭に＊がついている科目は複数の分野で開講されています。(　)内の数字は単位数です。

| 種類 | 分野番号 | 分　野 | 設置地区 | 科　目　名 |
|---|---|---|---|---|
| 外国語科目（必修） | 01-10-01 | 必修 英語 | 日吉 | 英語第Ⅰ(1)　英語第Ⅱ(レベル2)(1) |
| | 01-10-02 | 必修 ドイツ語(初級) | 日吉 | ドイツ語第Ⅰ(1)　ドイツ語第Ⅱ(1) |
| | 01-10-03 | 必修 フランス語(初級) | 日吉 | フランス語第Ⅰ(1)　フランス語第Ⅱ(1) |
| | 01-10-04 | 必修 中国語(初級) | 日吉 | 中国語第Ⅰ(1)　中国語第Ⅱ(1) |
| | 01-10-05 | 必修 スペイン語(初級) | 日吉 | スペイン語第Ⅰ(1)　スペイン語第Ⅱ(1) |
| | 01-10-06 | 必修 ロシア語(初級) | 日吉 | ロシア語第Ⅰ(1)　ロシア語第Ⅱ(1) |
| | 01-10-10 | 必修 朝鮮語(初級) | 日吉 | 朝鮮語第Ⅰ(1)　朝鮮語第Ⅱ(1) |
| | 01-10-13 | 必修 日本語(初級) | 日吉 | 日本語(1) |
| | 01-10-15 | 必修 アラビア語(初級) | 日吉 | アラビア語第Ⅰ(1)　アラビア語第Ⅱ(1) |
| | 01-10-51 | 必修 英語 | 日吉 | 英語第Ⅲ(1)　英語第Ⅳ(1)　英語インテンシブ(1)　外国語特殊(英語)(2) |
| | 01-10-52 | 必修 ドイツ語(中級) | 日吉 | ドイツ語第Ⅲ(1)　ドイツ語第Ⅳ(1)　ドイツ語インテンシブ(1) |
| | 01-10-53 | 必修 フランス語(中級) | 日吉 | フランス語第Ⅲ(1)　フランス語第Ⅳ(1)　フランス語インテンシブ(1) |
| | 01-10-54 | 必修 中国語(中級) | 日吉 | 中国語第Ⅲ(1)　中国語第Ⅳ(1)　中国語インテンシブ(1) |
| | 01-10-55 | 必修 スペイン語(中級) | 日吉 | スペイン語第Ⅲ(1)　スペイン語第Ⅳ(1)　スペイン語インテンシブ(1) |
| | 01-10-56 | 必修 ロシア語(中級) | 日吉 | ロシア語第Ⅲ(1)　ロシア語第Ⅳ(1)　ロシア語インテンシブ(1) |
| | 01-10-60 | 必修 朝鮮語(中級) | 日吉 | 朝鮮語第Ⅲ(1)　朝鮮語第Ⅳ(1)　朝鮮語インテンシブ(1) |
| | 01-10-63 | 必修 日本語(中級) | 日吉 | 日本語(1) |
| | 01-10-65 | 必修 アラビア語(中級) | 日吉 | アラビア語第Ⅲ(1)　アラビア語第Ⅳ(1) |
| 外国語科目（選択） | 01-20-01 | 選択 英語 | 日吉 | 英語(1) |
| | | | 三田 | 英語第Ⅴ(1) |
| | 01-20-02 | 選択 ドイツ語 | 日吉 | ドイツ語(1)　初級ドイツ語演習(1) |
| | | | 三田 | ドイツ語第Ⅴ(1)　ドイツ語速習(初級)(1)　ドイツ語速習(中級)(1)　ドイツ語インテンシブ(1) |
| | 01-20-03 | 選択 フランス語 | 日吉 | フランス語(1)　初級フランス語演習(1) |
| | | | 三田 | フランス語第Ⅴ(1)　フランス語インテンシブ(1) |
| | 01-20-04 | 選択 中国語 | 日吉 | 中国語(1) |
| | | | 三田 | 中国語インテンシブ(1) |
| | 01-20-05 | 選択 スペイン語 | 日吉 | スペイン語(1) |
| | | | 三田 | スペイン語第Ⅴ(1)　スペイン語インテンシブ(1) |
| | 01-20-06 | 選択 ロシア語 | 日吉 | ロシア語(1) |
| | | | 三田 | ロシア語第Ⅴ(1)　ロシア語インテンシブ(1) |
| | 01-20-10 | 選択 朝鮮語 | 日吉 | 朝鮮語(1) |
| | | | 三田 | 朝鮮語第Ⅴ(1)　朝鮮語インテンシブ(1) |
| | 01-20-11 | 選択 ラテン語 | 日吉 | ラテン語(1) |
| | 01-20-12 | 選択 ギリシャ語 | 日吉 | ギリシャ語(1) |
| | 01-20-14 | 選択 ポルトガル語 | 日吉 | ポルトガル語(1) |
| | | | 三田 | ポルトガル語第Ⅰ(1)　ポルトガル語第Ⅱ(1) |
| | 01-20-15 | 選択 アラビア語 | 日吉 | アラビア語(1) |
| | | | 三田 | アラビア語第Ⅴ(1) |
| | 01-20-16 | 選択 イタリア語 | 日吉 | イタリア語(1) |
| | | | 三田 | イタリア語第Ⅴ(1) |
| 外国語科目（日吉設置の選択インテンシブ） | 01-30-01 | 選択インテンシブ 英語 | 日吉 | 英語インテンシブ(1) |
| | 01-30-02 | 選択インテンシブ ドイツ語 | 日吉 | ドイツ語インテンシブ(1) |
| | 01-30-03 | 選択インテンシブ フランス語 | 日吉 | フランス語インテンシブ(1) |
| | 01-30-04 | 選択インテンシブ 中国語 | 日吉 | 中国語インテンシブ(1) |
| | 01-30-05 | 選択インテンシブ スペイン語 | 日吉 | スペイン語インテンシブ(1) |
| | 01-30-06 | 選択インテンシブ ロシア語 | 日吉 | ロシア語インテンシブ(1) |
| | 01-30-10 | 選択インテンシブ 朝鮮語 | 日吉 | 朝鮮語インテンシブ(1) |
| | 01-30-11 | 選択インテンシブ アラビア語 | 日吉 | アラビア語インテンシブ(1) |
| 人文科学科目 | 02-20-01 | 選択 | 日吉 | 音楽Ⅰ(2)　音楽Ⅱ(2)　科学史Ⅰ(2)　科学史Ⅱ(2)　科学史Ⅲ(2)　科学史Ⅳ(2)　漢文(4)<br>漢文Ⅰ(2)　漢文Ⅱ(2)　芸術文化論Ⅰ(2)　芸術文化論Ⅱ(2)　言語学Ⅰ(2)　言語学Ⅱ(2)<br>言語学Ⅲ(2)　言語学Ⅳ(2)　言語認識論(2)　国語国文(4)　国語国文Ⅰ(2)　国語国文Ⅱ(2)<br>社会における性Ⅰ(2)　社会における性Ⅱ(2)　宗教学(4)　宗教学Ⅰ(2)　宗教学Ⅱ(2)<br>人文科学特論Ⅰ(2)　人文科学特論Ⅱ(2)　人文総合講座Ⅰ(2)　人文総合講座Ⅱ(2)<br>地域文化論Ⅰ(2)　地域文化論Ⅱ(2)　地域文化論Ⅲ(2)　地域文化論Ⅳ(2)　哲学Ⅰ(2)　哲学Ⅱ(2)<br>美術Ⅰ(2)　美術Ⅱ(2)　人であることⅠ(2)　人であることⅡ(2)　文学(4)　文学Ⅰ(2)　文学Ⅱ(2)<br>倫理学Ⅰ(2)　倫理学Ⅱ(2)　歴史Ⅰ(2)　歴史Ⅱ(2)　論理学Ⅰ(2)　論理学Ⅱ(2) |
| | | | 三田 | 人文科学研究会Ⅰ(2)　人文科学研究会Ⅱ(2)　人文科学研究会Ⅲ(2)　人文科学研究会Ⅳ(2) |

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 自然科学科目 | 03-20-01 | 選択 | 日吉 | 化学Ⅰ(実験を含む)(3)　化学Ⅱ(実験を含む)(3)　生物学Ⅰ(実験を含む)(3)<br>生物学Ⅱ(実験を含む)(3)　物理学Ⅰ(実験を含む)(3)　物理学Ⅱ(実験を含む)(3)<br>基礎数学Ⅰ(2)　基礎数学Ⅱ(2)　基礎統計学Ⅰ(2)　基礎統計学Ⅱ(2)　自然科学研究会Ⅰ(2)<br>自然科学研究会Ⅱ(2)　自然科学総合講座Ⅰ(2)　自然科学総合講座Ⅱ(2)　自然科学特論Ⅰ(2)<br>自然科学特論Ⅱ(2)　自然地理学Ⅰ(2)　自然地理学Ⅱ(2)　心理学Ⅰ(2)　心理学Ⅱ(2)<br>心理学Ⅲ(2)　心理学Ⅳ(2) |
| | | | 三田 | 自然科学特論Ⅰ(2)　自然科学特論Ⅱ(2)　自然科学研究会Ⅲ(2)　自然科学研究会Ⅳ(2) |
| 数学・統計情報処理科目 | 04-20-11 | 選択　数学系列<br>※自然科学科目として算入できます | 日吉 | 数学Ⅰ(2)　数学Ⅱ(2)　数学Ⅲ(2)　数学Ⅳ(2) |
| | | | 三田 | 数学概論Ⅰ(2)　数学概論Ⅱ(2)　数学Ⅴ(2)　数学Ⅵ(2) |
| | 04-20-12 | 選択　統計系列<br>※自然科学科目として算入できます | 日吉 | 統計学Ⅰ(2)　統計学Ⅱ(2)　統計学Ⅲ(2)　統計学Ⅳ(2) |
| | | | 三田 | 統計学Ⅲ(2)　統計学Ⅳ(2)　統計学Ⅴ(2)　統計学Ⅵ(2) |
| | 04-20-13 | 選択　情報処理系列 | 日吉 | 情報処理Ⅰ(2)　情報処理Ⅱ(2)　情報処理Ⅲ(2)　情報処理Ⅳ(2)　情報処理特論Ⅰ(2)<br>情報処理特論Ⅱ(2)　情報処理特論Ⅲ(2)　情報処理特論Ⅳ(2)　情報処理特論Ⅴ(2)<br>情報処理特論Ⅵ(2)　情報処理特論Ⅶ(2) |
| | | | 三田 | 情報処理Ⅴ(2)　情報処理Ⅵ(2)　統計情報処理Ⅰ(2)　統計情報処理Ⅱ(2) |
| 社会科学科目 | 05-10-11 | 必修　社会学系列 | 日吉 | 社会学(4) |
| | 05-10-12 | 必修　法学系列 | 日吉 | 法学(憲法を含む)(4)　憲法(4) |
| | 05-10-13 | 必修　経済学・商学系列 | 日吉 | 経済原論Ⅰ(4)　経済原論Ⅱ(4) |
| | 05-11-12 | 選択必修　法学系列 | 日吉 | 行政法(4)　刑法(4)　国際法(4)　民法Ⅰ(4) |
| | 05-11-13 | 選択必修　経済学・商学系列 | 三田 | 経済政策Ⅰ(2)　経済政策Ⅱ(2)　財政論Ⅰ(2)　財政論Ⅱ(2)　国際経済論Ⅰ(2)　国際経済論Ⅱ(2) |
| | 05-20-11 | 選択　社会学系列 | 日吉 | 社会心理学Ⅰ(2)　社会心理学Ⅱ(2)　文化人類学Ⅰ(2)　文化人類学Ⅱ(2) |
| | 05-20-12 | 選択　法学系列 | 三田 | 民法Ⅱ(2)　商法ⅠA(2)　商法ⅠB(2)　商法ⅡA(2)　商法ⅡB(2)<br>労働法Ⅰ(2)　労働法Ⅱ(2)　経済法Ⅰ(2)　経済法Ⅱ(2)　犯罪学Ⅰ(2)　犯罪学Ⅱ(2) |
| | 05-20-13 | 選択　経済学・商学系列 | 三田 | 計量経済学Ⅰ(2)　計量経済学Ⅱ(2)　経済史Ⅰ(2)　経済史Ⅱ(2)　日本経済論Ⅰ(2)<br>日本経済論Ⅱ(2)　金融論Ⅰ(2)　金融論Ⅱ(2)　労働経済論Ⅰ(2)　労働経済論Ⅱ(2)<br>社会保障論Ⅰ(2)　社会保障論Ⅱ(2)　経営学Ⅰ(2)　経営学Ⅱ(2)　会計学Ⅰ(2)　会計学Ⅱ(2) |
| 政治学科目 | 07-10-01 | 必修基礎科目 | 日吉 | 2023 年度以前入学者：政治学基礎(2)<br>2024 年度以降入学者：政治理論基礎(2)　政治思想基礎(2)　日本政治基礎(2)<br>地域研究・比較政治基礎(2)　国際政治基礎(2) |
| | 07-11-01 | 選択必修基礎科目 | 日吉 | 2023 年度以前入学者：政治理論基礎(2)　政治思想基礎(2)　日本政治基礎(2)<br>地域研究・比較政治基礎(2)　国際政治基礎(2) |
| | 07-20-01 | 選択・系列科目<br>政治思想論 | 日吉 | 政治文化論(2)　民主主義思想論Ⅰ(2) |
| | | | 三田 | 近代政治思想史Ⅰ(2)　現代政治思想Ⅰ(2)　現代政治思想Ⅱ(2)　政治哲学Ⅰ(2)　政治哲学Ⅱ(2)<br>政治理論史Ⅰ(2)　政治理論史Ⅱ(2)　中世政治思想(2)　＊東洋政治思想史Ⅰ(2)<br>＊東洋政治思想史Ⅱ(2)　＊日本政治思想史Ⅰ(2)　政治思想論特殊研究Ⅲ(2) |
| | 07-20-02 | 選択・系列科目<br>政治・社会論 | 日吉 | 行政学Ⅰ(2)　行政学Ⅱ(2)　社会階層論Ⅰ(2)　社会変動論Ⅰ(2)　社会変動論Ⅱ(2)<br>＊マス・コミュニケーション論Ⅰ(2)　現代社会理論Ⅰ(2)　現代社会理論Ⅱ(2)　政治過程論Ⅰ(2)<br>地域社会論Ⅰ(2)　地域社会論Ⅱ(2)　＊現代オーストラリア論Ⅰ(2)　＊現代オーストラリア論Ⅱ(2) |
| | | | 三田 | アメリカの司法と政治(2)　行政学特論Ⅰ(2)　行政学特論Ⅱ(2)<br>現代政治理論Ⅰ(2)　現代政治理論Ⅱ(2)　公共経済論Ⅰ(2)　公共政策論Ⅱ(2)<br>＊国際コミュニケーション論Ⅱ(2)　社会階層論Ⅱ(2)　社会調査論Ⅰ(2)　社会調査論Ⅱ(2)<br>政治過程論Ⅱ(2)　地域社会論Ⅱ(2)　＊マス・コミュニケーション発達史Ⅰ(2)<br>＊マス・コミュニケーション論Ⅱ(2)　メディア社会論Ⅰ(2)　メディア社会論Ⅱ(2)<br>社会変動論特殊研究Ⅱ(2)　社会変動論特殊研究Ⅲ(2)　＊政治過程論特殊研究Ⅰ(2)<br>ジェンダー・セクシュアリティ論Ⅰ(2)　ジェンダー・セクシュアリティ論Ⅱ(2) |
| | 07-20-03 | 選択・系列科目<br>日本政治論 | 日吉 | ＊日本外交史Ⅰ(2)　日本政治運動史Ⅰ(2)　＊マス・コミュニケーション論Ⅰ(2)<br>近代日本政治史Ⅰ(2)　立法過程論Ⅰ(2)　古代日本政治史Ⅰ(2)　古代日本政治史Ⅱ(2)<br>戦後日本政治史Ⅰ(2) |
| | | | 三田 | 近代日本政治史Ⅰ(2)　近代日本政治史Ⅱ(2)　近代日本政党史Ⅰ(2)　近代日本政党史Ⅱ(2)<br>現代日本行政論Ⅰ(2)　現代日本政治論Ⅱ(2)　＊日本外交史Ⅱ(2)　日本行政史Ⅰ(2)<br>日本行政史Ⅱ(2)　日本政治運動史Ⅰ(2)　日本政治運動史Ⅱ(2)　＊日本政治思想史Ⅰ(2)<br>＊マス・コミュニケーション発達史Ⅰ(2)　＊マス・コミュニケーション論Ⅱ(2)<br>近代日本政治史特殊研究Ⅰ(2)　近代日本政治史特殊研究Ⅱ(2)　近代日本政治史特殊研究Ⅲ(2)<br>近代日本政治史特殊研究Ⅳ(2)　＊政治過程論特殊研究Ⅰ(2)　日本政治論特殊研究Ⅰ(2)<br>日本政治論特殊研究Ⅱ(2) |
| | 07-20-04 | 選択・系列科目<br>地域研究・比較政治論 | 日吉 | アフリカ現代史Ⅰ(2)　現代中東論Ⅰ(2)　＊現代中東論Ⅲ(2)　現代中国論Ⅰ(2)<br>中国政治史Ⅰ(2)　中国政治史Ⅱ(2)　比較地域研究論Ⅰ(2)　＊現代オーストラリア論Ⅰ(2)<br>＊現代オーストラリア論Ⅱ(2)　現代アメリカ論Ⅰ(2)　現代ラテン・アメリカ論Ⅰ(2)<br>現代ラテン・アメリカ論Ⅱ(2) |
| | | | 三田 | アメリカ政治史Ⅱ(2)　イスラーム社会論Ⅰ(2)　現代アフリカ論Ⅰ(2)　現代アメリカ論Ⅰ(2)<br>＊現代韓国朝鮮論Ⅱ(2)　現代台湾論(2)　現代中国論Ⅱ(2)　現代中東論Ⅰ(2)　現代中東論Ⅱ(2)<br>＊現代東南アジア論Ⅰ(2)　＊現代東南アジア論Ⅱ(2)　＊現代南アジア論Ⅰ(2)<br>＊現代南アジア論Ⅱ(2)　現代ラテン・アメリカ論Ⅰ(2)　現代ロシア論Ⅰ(2)<br>現代ロシア論Ⅱ(2)　西洋法制史(2)　中国政治史Ⅱ(2)　中国法制史(2)　＊東洋政治思想史Ⅰ(2)<br>＊東洋政治思想史Ⅱ(2)　＊ヨーロッパ政治史Ⅰ(2)　＊ヨーロッパ政治史Ⅱ(2)<br>現代アフリカ論特殊研究Ⅰ(2)　＊現代東南アジア論特殊研究Ⅰ(2)<br>＊現代東南アジア論特殊研究Ⅱ(2)　アフリカ社会論特殊研究Ⅰ(2)<br>アフリカ社会論特殊研究Ⅱ(2)　＊開発援助政策論特殊研究Ⅰ(2)<br>＊開発援助政策論特殊研究Ⅱ(2)　比較地域研究論特殊研究Ⅰ(2)<br>＊朝鮮半島と東アジア国際政治(2) |
| | 07-20-05 | 選択・系列科目<br>国際政治論 | 日吉 | 国際政治論Ⅰ(2)　国際政治論Ⅱ(2)　西洋外交史Ⅰ(2)　＊日本外交史Ⅰ(2) |
| | | | 三田 | 安全保障論Ⅰ(2)　＊現代韓国朝鮮論Ⅱ(2)　現代国際政治Ⅰ(2)　＊現代東南アジア論Ⅰ(2)<br>＊現代東南アジア論Ⅱ(2)　＊現代南アジア論Ⅰ(2)　＊現代南アジア論Ⅱ(2)<br>現代ヨーロッパの国際関係Ⅰ(2)　現代ヨーロッパの国際関係Ⅱ(2)<br>＊国際コミュニケーション論Ⅱ(2)　国際政治経済論Ⅰ(2)　西洋外交史Ⅱ(2)<br>＊日本外交史Ⅱ(2)　＊ヨーロッパ政治史Ⅰ(2)　＊ヨーロッパ政治史Ⅱ(2)<br>安全保障論特殊研究Ⅰ(2)　＊開発援助政策論特殊研究Ⅰ(2)　＊開発援助政策論特殊研究Ⅱ(2)<br>現代国際政治特殊研究Ⅰ(2)　＊現代東南アジア論特殊研究Ⅰ(2)<br>＊現代東南アジア論特殊研究Ⅱ(2)　＊朝鮮半島と東アジア国際政治(2) |

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 政治学科目 | 07-20-06 | 選択・系列科目 研究会 | 三田 | 研究会(政治学科)Ⅰ(2)　研究会(政治学科)Ⅱ(2)<br>研究会(政治学科)Ⅲ(2)　研究会(政治学科)Ⅳ(2) |
| | 07-20-07 | 選択・系列科目 文献講読 | 三田 | 文献講読Ⅰ(2)　文献講読Ⅱ(2) |
| | 07-20-08 | 選択・系列科目 政治学総合講座 | 三田 | 戦後世界と日本(2) |
| | 07-22-01 | 選択・系列科目 集中学習科目 | 日吉 | 演習Ⅰ(2)　演習Ⅱ(2) |
| 体育科目 | 08-20-01 | 選択・講義系 | 日吉 | 体育学講義Ⅰ(2)　体育学講義Ⅱ(2)　体育学演習(1) |
| | 08-20-02 | 選択・実技系 | 日吉 | 体育実技A(1)　体育実技B(1) |
| | | | 三田 | 体育実技A(1) |
| 自主選択科目 | 09-20-01 | 選択 | | 他学科または他学部および教授会の認める大学付設の研究所その他諸機関の専門的授業科目で，当該授業科目の担当者の承認を得たもの |
| 自由科目 | 10-30-01 | 自由 | | 進級および卒業要件とならない科目 |
| | 11-30-01 | 自由 | | 教職課程センター設置科目 |

〔注意〕
政治学科目のうち，複数の分野で開講されている科目については，履修申告期間後の分野変更は一切認められませんので十分注意してください。
（例）日本政治思想史Ⅰ（思）
日本政治思想史Ⅰ（日）
シラバスに記載されている科目名の後ろの（　）内の表示が，その科目が属する分野を表しています。
どちらの分野で履修するかをかならず確認したうえで履修申告してください。

## 2　卒業に必要な単位

以下の表を利用して，各自の責任において卒業に必要な単位計算を行ってください。
（大学（学生部）では学生本人に代わって進級や卒業の単位数確認は行いません。）
学業成績表に記載の「分野番号」を基準に表を作成することをお勧めします。

| 分野・科目名 | | | 分野番号 | 卒業に必要な単位 | 前学期までに取得した単位 | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 外国語科目（必修） | | | ０１－１０－０１<br>～<br>０１－１０－６５ | １６ | | |
| 外国語科目（選択）<br>＊三田設置の選択インテンシブを含む | | | ０１－２０－０１<br>～<br>０１－２０－１６ | | | |
| 外国語科目（日吉設置の選択インテンシブ） | | | ０１－３０－０１<br>～<br>０１－３０－１０ | | | |
| 人文科学科目 | | | ０２－２０－０１ | ８以上 | | |
| 自然科学科目<br>＊数学・統計科目も含まれます | | | ０３－２０－０１<br>０４－２０－１１<br>０４－２０－１２ | ８以上 | | |
| 情報処理科目 | | | ０４－２０－１３ | | | |
| 社会科学科目 | 必修 | 社会学 | ０５－１０－１１ | ４ | | |
| | | 法学・憲法 | ０５－１０－１２ | ８ | | |
| | | 経済原論Ⅰ・経済原論Ⅱ | ０５－１０－１３ | ８ | | |
| | 選択必修 | 行政法、国際法、刑法、民法Ⅰ　のうち１科目 | ０５－１１－１２ | ４以上 | | |
| | | 経済政策Ⅰ・Ⅱ、財政論Ⅰ・Ⅱ、国際経済論Ⅰ・Ⅱ　のうち２科目 | ０５－１１－１３ | ４以上 | | |
| | 選択 | 社会学系列 | ０５－２０－１１ | | | |
| | | 法学系列 | ０５－２０－１２ | | | |
| | | 経済学・商学系列 | ０５－２０－１３ | | | |
| 政治学科目 | 基礎科目 必修 | 政治学基礎 | ０７－１０－０１ | ２ | | 基礎科目<br>および<br>系列科目合計<br>07-10-01<br>～<br>07-22-01<br>計（　　）単位<br>＊48単位以上必要 |
| | 基礎科目 選択必修 | 政治思想基礎, 政治理論基礎, 日本政治基礎, 地域研究・比較政治基礎, 国際政治基礎 | ０７－１１－０１ | ６以上 | | |
| | 系列科目 | 政治思想論 | ０７－２０－０１ | ４以上 | | |
| | | 政治・社会論 | ０７－２０－０２ | ４以上 | | |
| | | 日本政治論 | ０７－２０－０３ | ４以上 | | |
| | | 地域研究・比較政治論 | ０７－２０－０４ | ４以上 | | |
| | | 国際政治論 | ０７－２０－０５ | ４以上 | | |
| | | 研究会、文献講読、演習　等 | ０７－２０－０６<br>０７－２０－０７<br>０７－２０－０８<br>０７－２２－０１ | | | |
| 体育科目 | | | ０８－２０－０１<br>０８－２０－０２ | | | |
| 自主選択科目 | | | ０９－２０－０１ | | | |
| 総単位（上記の合計） | | | ０１－１０－０１<br>～<br>０９－２０－０１ | １３６以上 | | |

【自由科目】
(1) 進級・卒業に必要な単位に含めることはできません。そのため、上記の確認表に記載欄はありません。
(2) 自由科目の分野番号は「10-30-01」「11-30-01」です。

## 2　卒業に必要な単位（学士入学者）

〈2024年度以降入学者用〉

| 授業科目 | | | 単位数 | 内容等 |
|---|---|---|---|---|
| 社会科学科目 | | | 28 | 社会学，法学（憲法を含む），憲法，経済原論Ⅰ，経済原論Ⅱの5科目20単位 |
| | | | | 行政法，国際法，刑法，民法Ⅰのうち1科目4単位 |
| | | | | 経済政策Ⅰ，経済政策Ⅱ，財政論Ⅰ，財政論Ⅱ，国際経済論Ⅰ，国際経済論Ⅱのうち2科目4単位 |
| 政治学科目 | 基礎科目 | 必修 | 48 | 政治思想基礎，政治理論基礎，日本政治基礎，地域研究・比較政治基礎，国際政治基礎の5科目10単位 |
| | 系列科目 | | | 政治思想論系列，政治・社会論系列，日本政治論系列，<br>地域研究・比較政治論系列，国際政治論系列　それぞれ4単位以上 |
| | | | | 研究会，文献講読Ⅰ，文献講読Ⅱ，演習Ⅰ，演習Ⅱ |
| 合計 | | | 76以上 | |

## 3　進級に必要な単位

第３学年において履修する授業科目（自由科目を除き自主選択科目を含む）から，30 単位以上取得することが必要です。ただし，必修として履修した外国語それぞれの語種（英語を除く）につき，卒業に必要な単位（１語種あたり８単位）に対していまだ取得していない単位が４単位を超える場合には，１年間でそれを取得し終わることができませんので，第４学年に進級することはできません。

学士入学者の場合，第３学年において履修する授業科目（自由科目を除く）から，30 単位以上取得することが必要です。この中には，認定科目は含まれません。

## 4　復活制度

原級などの理由により同一学年を３学期以上在学（休学の期間は含まない）した場合は，進級した直後の学期終了後に進級・卒業の対象者となります。これを「復活制度」といい，本人の希望によらず自動的に適用されます。また，進級直後の学期に限り，前学年で取得した単位数のうち 30 単位を超える分を進級に必要な単位として繰り越されます。ただし，進級直後の学期において原級した場合，繰り越した分の単位は進級単位に含まれなくなります。

（例１）

| | 春学期<br>（4/1～9/21） | 秋学期<br>（9/22～3/31） |
|---|---|---|
| 2023 年度 | ２年生 | ２年生（原級） |
| 2024 年度 | ２年生（進級） | ３年生（復活制度により進級） |
| 2025 年度 | ４年生 | ４年生（卒業） |

2023 年度１年間２年生に在学し，28 単位の単位取得のため原級になりました。翌 2024 年度春学期に 10 単位を取得し，２年生を通じて合計 38 単位取得できたので，秋学期から３年生に進級しました（進級条件である 30 単位を超えて取得した８単位は翌学期に繰り越します）。翌 2024 年度秋学期に 24 単位取得し，これに繰り越した８単位分が加算され，計 32 単位取得したとみなされました。その結果，１学期で進級条件である 30 単位取得が達成されたため，2025 年度春学期から４年生に進級しました。

（例２）

| | 春学期<br>（4/1～9/21） | 秋学期<br>（9/22～3/31） |
|---|---|---|
| 2023 年度 | ２年生 | ２年生（進級） |
| 2024 年度 | ３年生 | ３年生（原級） |
| 2025 年度 | ３年生（進級） | ４年生（復活制度により卒業） |

2024 年度１年間３年生に在学し，28 単位の単位取得のため原級になりました。翌 2025 年度春学期に 10 単位を取得し，３年生を通じて合計 38 単位取得できたので，秋学期から４年生に進級しました（進級条件である 30 単位を超えて取得した８単位は翌学期に繰り越します）。2025 年度秋学期終了時点で卒業に必要な単位を満たしたので，2026 年３月に卒業になりました。

## 5　在学期間延長制度

卒業要件を満たす予定の４年生が，さらに次の学期も在学を希望する場合は「在学期間延長」の申請が必要です。概略は以下のとおりです。

| 学期 | 申請期限 | 対象者 |
|---|---|---|
| 春学期 | 2025 年８月 18 日（月）（予定） | 2025 年度春学期に卒業要件を満たす見込みの４年生 |
| 秋学期 | 2026 年２月 13 日（金）（予定） | 2025 年度秋学期に卒業要件を満たす見込みの４年生 |

※各学期の申請方法等の詳細は，申請期限の約１か月前に K-Support にてお知らせしますので，必ず確認して下さい。

①学期ごとの申請になります。
②授業料の減免措置はありません。
③在学を許可された学期が終了した時点で「卒業」になります。
④在学を許可された学期の初めに「政治学科に設置されている政治学科目」を１科目以上履修しなければなりません。
⑤在学を許可された学期の「休学」申請はできません。

## 6　９月卒業

第４学年に１年以上在学し（休学期間は在学年数に含まれません），春学期終了時点で卒業に必要な単位を満たした場合，９月卒業となります。また，第３学年に３学期以上在学し，第４学年を春学期のみ半期在学した時点で卒業に必要な単位を満たした場合も，９月卒業となります（→「復活制度」による）。９月卒業の場合，卒業年度の学費（授業料，その他必要諸経費）は春学期分のみとなり，秋学期分は不要です。なお，９月卒業は申請制ではなく，卒業要件を満たした場合に本人の希望によらず自動的に適用されます。卒業時期について不明な点がある場合は学生部法学部担当に問い合わせて下さい。

（例１）2024 年度３月卒業（2025 年３月卒業）の予定だったが卒業に必要な単位が足りず原級となった場合，2025 年度春学期に卒業に必要な単位を満たすと 2025 年９月卒業となります。

（例２）2024 年９月に３年生に進級し，2025 年９月に４年生に進級した場合，2026 年度春学期終了時点で卒業に必要な単位を満たすと 2026 年９月卒業になります。この場合，2025 年度秋学期に卒業に必要な単位を満たしても 2026 年３月に卒業することはできません。

（例１）

| | 春学期<br>（4/1～9/21） | 秋学期<br>（9/22～3/31） |
|---|---|---|
| 2023 年度 | ３年生 | ３年生（進級） |
| 2024 年度 | ４年生 | ４年生（原級） |
| 2025 年度 | ４年生（卒業） | |

（例２）

| | 春学期<br>（4/1～9/21） | 秋学期<br>（9/22～3/31） |
|---|---|---|
| 2024 年度 | ２年生（進級） | ３年生 |
| 2025 年度 | ３年生（進級） | ４年生 |
| 2026 年度 | ４年生（卒業） | |

## 7　クラス担任・学習指導

### (1) クラス担任

クラス担任は学問上の研究指導を行うと同時に，学生生活全般にわたって相談に乗り，助言を与えることになっています。政治学科専任教員の研究会に属している場合，研究会担当者がクラス担任になります。それ以外の場合のクラス担任は以下のとおりです。

A - K 組　小　嶋　華津子
L - U 組　築　山　宏　樹

### (2) 学習指導

政治学科の学習指導は次のとおりです。

教　授　小　嶋　華津子
教　授　築　山　宏　樹

### (3) 学習指導面談

【2025 年度面談日程】水曜日　午前 10:00～（授業期間中のみ）
※ 前週の金曜日までに三田学生部法学部担当窓口で予約を済ませてください。

面談は授業期間にしか行われません。2025 年度の最終面談は春学期は７月 16 日（水），秋学期は 2026 年１月 21 日（水）です。特に海外渡航の場合は必ず出発日前に面談を終えるよう，余裕を持った日程で面談予約をしてください。申請が遅れたことによる特別な対応は行いません。不明な点は早めに学生部法学部担当に相談してください。

※ 学習指導・学習指導面談日程等に変更がある場合は K-Support でお知らせします。

## 8 【履修その１】履修申告の流れ

①K-Support ログイン後，トップ画面上部の「履修申告」もしくは，Apps ＞「授業」カテゴリ ＞「履修申告」をクリックしてください。
https://keiouniversity.my.site.com/students/s/
※毎日午前４時から約１時間定期メンテナンスのためシステム停止
②履修申告期間外の変更・取り消しはできません。
③登録していない科目を受講しても単位は取得できません。
④学生部に申し出なく，履修申告をしない場合は，修学の意思がないものとして退学処分の対象になります。（学則第 188 条）
当該学期の履修申告を希望しない場合は，必ず以下いずれかの対応を行ってください。詳細は塾生サイト等でお知らせします。
・休学／留学予定の場合：履修申告期間までに休学・留学申請を完了させる，または所定フォームから休学／留学予定であることを報告してください。
・卒業要件を全て満たしている場合（４年生のみ）：履修申告期間中に「新規履修申告なし」申請を行ってください。
・その他：K-Support より学生部法学部担当にご連絡ください。
⑤進級・卒業の要件を満たさない履修申告を希望する場合は，必ず学生部法学部担当に連絡をして下さい。
⑥Ａ欄とＢ欄のどちらで履修申告すべき科目か，どの分野にあたるかは以下の一覧表で確認してください。

| キャンパス | 科目設置の学部・学科・研究所名 | 履修する科目 | Ａ欄 or Ｂ欄 | Ｂ欄分野番号 | 分野 |
|---|---|---|---|---|---|
| 三田 | 政治学科 | すべて | Ａ欄 | | 履修する科目がどの分野にあたるかは，p. 46～48「2025 年度開講科目一覧」で確認してください。 |
| | 法律学科・他学部 | 専門科目<br>詳細は p. 58 記載の「13【履修その６】自主選択科目で法律学科・他学部科目を履修」を確認してください | Ｂ欄 | 77 | 自主選択科目 |
| | | 専門科目以外（総合教育科目等） | | 99 | 自由科目 |
| 日吉 | 政治学科 | すべて | Ａ欄 | | 履修する科目がどの分野にあたるかは，p. 46～48「2025 年度開講科目一覧」で確認してください。 |
| | 法律学科・他学部 | 専門科目 | Ｂ欄 | 77 | 自主選択科目 |
| | | 専門科目以外（注１） | | 99 | 自由科目 |
| 湘南藤沢 | 総合政策・環境情報 | 先端科目，研究会Ａ，研究会Ｂ<br>詳細は p. 58 記載の「13【履修その６】自主選択科目で法律学科・他学部科目を履修」を確認してください | | 77 | 自主選択科目 |
| | | 上記（先端科目，研究会Ａ，研究会Ｂ）以外 | | 99 | 自由科目 |
| 諸研究所 | メディアコミュニケーション研究所 | 研究会Ⅰ～Ⅵを通じて４単位を超えた単位<br>（自由科目を含まない） | | 99 | 自由科目 |
| | | 上記記載の科目以外 | Ａ欄 | | 自主選択科目 |
| | 外国語教育研究センター | 英語 | | | 外国語科目（選択） |
| | | ドイツ語 | | | |
| | | フランス語 | | | |
| | | 中国語 | | | |
| | | スペイン語 | | | |
| | | ロシア語 | | | |
| | | 朝鮮語 | | | |
| | | ラテン語 | | | |
| | | ギリシア語 | | | |
| | | ポルトガル語 | | | |
| | | アラビア語 | | | |
| | | イタリア語 | | | |
| | | その他 | | | 自主選択科目 |
| | 言語文化研究所 | 朝鮮語 | | | 外国語科目（選択） |
| | | アラビア語 | | | |
| | | その他 | | | 自主選択科目 |

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 諸研究所 | 国際センター | すべて | A欄 | 自主選択科目 |
| | 保健管理センター | すべて | | 自主選択科目 |
| | 福澤研究センター | すべて | | 自主選択科目 |
| | 教養研究センター | すべて | | 自主選択科目 |
| | 体育研究所 | すべて | | 体育科目 |
| | 斯道文庫 | すべて | | 自由科目 |
| | 教職課程センター | 履修上限単位数には含まれません。<br>教職課程登録者のみ履修可 | | 自由科目 |
| | グローバルリサーチインスティテュート | MUFG 寄附講座 | | 自主選択科目 |
| | | 上記記載の科目以外 | | 自由科目 |
| | GIC センター | すべて | | 履修する科目がどの分野にあたるかは，塾生サイト（日吉キャンパス法学部）に記載の時間割 PDF 上「GIC センター設置科目一覧（日吉）」で確認してください。 |
| | ミュージアムコモンズ | すべて | | 自由科目 |
| | アートセンター | すべて | | 自由科目 |
| 全学共通 | | すべて | A欄 | 自主選択科目 |

（注１）日吉で開講される少人数セミナー形式授業科目を３年生以上で履修した場合は「自由科目」となります。

# 春学期

**履修申告は各学期の履修申告期間に行ってください。春学期履修申告期間に，秋学期開講科目（通年科目を除く）を履修申告することはできません。履修に関するお知らせは，塾生サイト「履修上の注意」に掲載しますのでこまめに確認してください。**

**事前選抜・Webエントリー　３月中**

・履修申告前に事前選抜や Web エントリーを行う科目があります。
・履修を考えている科目のシラバスや，科目設置学部の履修案内を事前に確認してください。特に，必修外国語の再履修が必要な場合には，履修申告開始前に Web エントリーが必要な場合があるので注意してください。

**履修申告期間（一次）　４月３日（木）12:30 ～４月５日（土）16:00**

・この期間に必ずすべての春学期・通年の履修希望科目の登録を終えるようにしてください。
・履修申告期間（一次）終了後，履修希望者多数となった科目については抽選および履修制限を行います。履修申告期間（一次）で抽選・履修制限が行われた科目は，履修許可者以外は履修することができません。また，履修申告期間（二次）には追加履修することができません。
・法律学科の３・４年生の履修上限は，春・秋学期あわせて 48 単位です。履修上限には不合格となった単位も含まれますので十分に注意してください。

**履修確認画面公開①　４月７日（月）16:00**

①履修申告期間（一次）に抽選が行われた科目の抽選結果が K-Support の「履修申告」画面に反映されます。抽選結果により履修申告に変更が必要な場合には，履修申告期間（二次）に対応してください。
②抽選に外れた場合，当該科目に「不許可」と表示されます。不許可となった科目は履修することができません。
③「許可者指定予定」と表示されている科目は，初回授業後に履修可否の結果が反映されます。
④この時点では履修申告の不備に関する修正指示のメッセージについては表示されません。

**履修申告期間（二次）　４月７日（月）16:00 ～４月 15 日（火）10:00**

・履修申告期間（一次）に履修登録した科目を削除・修正したり，新たに科目を追加履修することができます。追加可能な科目は「抽選予定」／「許可者指定予定」／「［履修制限］予定なし」と表示されている科目のみです。
・履修申告期間（二次）中，受け入れ可能人数を超えた科目は抽選を行います（履修申告期間（一次）ですでに履修許可された学生は対象外）。詳細は塾生サイト「履修上の注意」にて案内します。抽選に外れた場合でも，履修申告期間（二次）終了後には，代替する科目の追加履修はできませんので注意してください。

【重要】申告が完了したら必ず科目や分野の間違いや不足がないかを確認してください。また，この期間終了時点で申告科目がない場合は，修学の意志がないものとして退学処分となる場合があります（学則第 188 条）。

**履修確認画面公開②　4 月 18 日（金）16:00**

①履修申告に不備等がある場合，K-Support の「登録済科目」確認画面にメッセージが表示されます。全員が必ず確認をしてください。この確認を怠ったために生じた問題については，学生部は一切責任を負いません。
②履修申告の不備に関するメッセージが表示されている場合には，Web サイトの案内に従い，必ず修正を行うこと。

**春学期履修エラー修正期間　4 月 21 日（月）8:45 ～ 4 月 22 日（火）16:00**

・履修申告に不備があり，修正の必要がある者として学生部が指示した学生のみ対象です。

**履修取消（春）　4 月 29 日（火）10:00 ～ 4 月 30 日（水）16:00**

・希望者のみ対象。K-Support の「取消申告」画面より申請してください。詳細は次ページ参照。
対象科目：通年科目（セット科目含む）・春学期科目・春学期前半科目

**履修取消（春後半）　6 月 24 日（火）10:00 ～ 6 月 25 日（水）16:00**

希望者のみ対象。K-Support の「取消申告」画面より申請してください。詳細は次ページ参照。
対象科目：春学期後半科目



# 秋学期

**履修申告は各学期の履修申告期間に行ってください。秋学期開講科目は秋学期の履修申告期間中に申告を行ってください。履修に関するお知らせは，塾生サイト「履修上の注意」に掲載しますのでこまめに確認してください。**

**事前選抜・Web エントリー　9 月中**

・履修申告前に事前選抜や Web エントリーを行う科目があります。
・履修を考えている科目のシラバスや，科目設置学部の履修案内を事前に確認してください。特に，必修外国語の再履修が必要な場合には，履修申告開始前に Web エントリーが必要な場合があるので注意してください。

**履修申告期間（一次）　9 月 24 日（水）12:30 ～ 9 月 26 日（金）16:00**

・この期間に必ずすべての秋学期履修希望科目の登録を終えるようにしてください。
・法律学科の 3・4 年生の履修上限は，春学期の履修単位数とあわせて 48 単位です（以下①の場合）。ただし，以下②にあてはまる場合には，秋学期に履修申告できる単位数が異なりますので，詳細を確認のうえ，履修申告を行ってください。

①

| | | |
|---|---|---|
| 春学期末成績表の判定欄が空欄の場合 | ➡ | 春学期の履修単位数とあわせて 48 単位申請可 |

※春学期に不合格となった単位も履修上限に含まれます。

②

| | | |
|---|---|---|
| 春学期末成績表の判定欄が「原級」「進級」，もしくは春学期に留学*・休学した場合 | ➡ | 秋学期 48 単位申請可 |

（＊春学期に履修申告していない場合に限る）

●履修申告期間（一次）終了後，履修希望者多数となった科目については抽選および履修制限を行います。履修申告期間（一次）で抽選・履修制限が行われた科目は，履修許可者以外は履修することができません。また，履修申告期間（二次）には追加履修することができません。
● 9 月入学者は p. 63「秋学期入学者への注意」を読むこと。

**履修確認画面公開①　9 月 29 日（月）16:00**

①履修申告期間（一次）に抽選が行われた科目の抽選結果が K-Support の「履修申告」画面に反映されます。抽選結果により履修申告に変更が必要な場合には，履修申告期間（二次）に対応してください。
②抽選に外れた場合，当該科目に「不許可」と表示されます。不許可となった科目は履修することができません。
③「許可者指定予定」と表示されている科目は，初回授業後に履修可否の結果が反映されます。
④この時点では履修申告の不備に関する修正指示メッセージについては表示されません。

**履修申告期間（二次）　9 月 29 日（月）16:00 ～ 10 月 8 日（水）10:00**

・履修申告期間（一次）に履修登録した科目を削除・修正したり，新たに科目を追加履修することができます。追加可能な科目は「抽選予定」／「許可者指定予定」／「[履修制限] 予定なし」と表示されている科目のみです。
・履修申告期間（二次）中，受け入れ可能人数を超えた科目は抽選を行います（履修申告期間（一次）ですでに履修許可された学生は対象外）。詳細は塾生サイト「履修上の注意」にて案内します。抽選に外れた場合でも，履修申告期間（二次）終了後には代替する科目の追加履修はできませんので注意してください。
【重要】申告が完了したら必ず科目や分野の間違いや不足がないかを確認してください。また，この期間終了時点で申告科目がない場合は，修学の意志がないものとして退学処分となる場合があります（学則第 188 条）。

**履修確認画面公開②　10 月 14 日（火）16:00**

①履修申告に不備等がある場合，K-Support の「登録済科目」確認画面にメッセージが表示されます。全員が必ず確認をしてください。この確認を怠ったために生じた問題については，学生部は一切責任を負いません。
②履修申告の不備に関するメッセージが表示されている場合には，Web サイトの案内に従い，必ず修正を行うこと。

**秋学期履修エラー修正期間　10 月 15 日（水）8:45 ～ 10 月 16 日（木）16:00**

・履修申告に不備があり，修正の必要がある者として学生部が指示した学生のみ対象です。

**履修取消（秋）　10 月 21 日（火）10:00 ～ 10 月 22 日（水）16:00**

希望者のみ対象。K-Support の「取消申告」画面より申請してください。この期間に新たに科目の追加はできません。詳細は下記《履修取消制度》を参照すること。
対象科目：秋学期科目・秋学期前半科目

**履修取消（秋後半）　12 月 11 日（木）10:00 ～ 12 月 12 日（金）16:00**

希望者のみ対象。K-Support の「取消申告」画面より申請してください。詳細は下記《履修取消制度》を参照すること。
対象科目：秋学期後半科目

### 《履修取消制度》

履修取消制度とは，いったん履修申告した科目を，所定期間に手続きすることで履修を取り消す制度です。履修申告をして授業に出たものの，授業の内容が学びたい内容と違っていた，授業に対する知識が不足していることに気付いた，履修科目数を減らしたい等といった理由から，希望者は履修を取り消すことができます。K-Support の「取消申告」画面より手続きを行ってください。

・履修取消不可科目
法学部に設置されている科目のうち，必修科目，外国語インテンシブ（日吉設置）は，履修取消が出来ません。他学部の履修取消不可科目は p. 60 を参照してください。

・取消上限
履修取消が出来る単位数は各期間 8 単位が上限です。

・その他
**履修取消期間には新たな履修登録はできません。**一度履修取消の申告をした科目は，当該申告期間経過後に復活させることができません。
また，履修取消によって進級・卒業が出来なくなる場合は科目の取消は認められません。

## 9　【履修その2】履修上限

各学年の履修単位数の上限を「48 単位」とし，それを越えて履修する場合は「自由科目」として履修してください。

## 10 【履修その3】外国語を学ぶ（必修外国語の再履修除く）

### ①三田キャンパス開講の法学部設置外国語科目を履修

三田キャンパスでは，以下の通り7語種の科目が設置されています。

各言語のインテンシブ科目（「○○語インテンシブ」）は，通年で同じ担当者の授業を受講することが原則です。その他各言語により，履修条件や履修申告の方法が異なりますので，履修を希望する言語の欄をよく確認してください。なお，これらの科目は，履修するコマ数によって「外国語科目（選択）（A欄）」 で申告するか「自由科目（B欄99）※卒業・進級の単位数に換算不可」で申告するかが変わります。もし誤って申告した場合でも，履修申告期間後に科目を追加することはできませんのでご注意ください。

また，三田設置の外国語科目を「外国語科目（必修）」に振り替えることはできません。

**(1)英語**

1，2年時に身に付けた英語の知識と技能を錆びつかせたくない，さらに磨きをかけたいと考える諸君は「**英語第V**」を履修してください。
レベル分けはされていません。意欲のある学生は誰でも歓迎します。

**(2)ドイツ語**

**◆「ドイツ語インテンシブ」**

| | |
|---|---|
| 外国語科目選択(A欄) | 「ドイツ語インテンシブ」を週1コマ以上履修 |

自身の希望に合わせて履修してください。

**◆「ドイツ語第V」**※インテンシブ科目ではありません。
日吉でドイツ語を2年学んだのちも継続して勉強してみたい方のための授業です。

**◆「ドイツ語速習」**※インテンシブ科目ではありません。
初級，中級各1コースが開講されます。ドイツ語未習者を対象として，1年間である程度の読解力を身につけることを目的とします。原則として春と秋を両方履修してください。

**(3)フランス語**

**◆インテンシブコース対象科目履修の注意**

| | |
|---|---|
| 外国語科目選択(A欄) | 「フランス語インテンシブ」「フランス語表現技法4」「フランス語表現技法5」から週3～4コマ履修 |
| 自由科目(B欄99) | 「フランス語インテンシブ」「フランス語表現技法4」「フランス語表現技法5」から週2コマ以下履修 |

「フランス語インテンシブ」と「フランス語表現技法4および5」(外セ設置)から4つないし3つ，春・秋とも同じ担当者の授業を選択して履修してください。第3学年で2つないし1つしか履修しない場合，第4学年であらためて4つないし3つ履修しないと「インテンシブ修了」と認められません。

**◆継続学習に勧める科目**
日吉でレギュラー・コースを履修した学生⇒「フランス語第V」を履修して学習を続けることを勧めます。
日吉で「フランス語第Ⅳ(上級クラスAⅠ)」を履修した学生⇒「フランス語表現技法4および5」を履修して学習を続けることを勧めます。

**(4)中国語**

**◆「中国語インテンシブ」**

| | |
|---|---|
| 外国語科目選択(A欄) | 「中国語インテンシブ」を週3コマ履修 |
| 自由科目(B欄99) | 「中国語インテンシブ」を週2コマ以下履修 |

インテンシブコースを修了するためには，日吉における2年間のインテンシブコース履修に加えて，三田で「中国語インテンシブ」を週3コマ履修する必要があります。3年次または4年次に週3コマを1セットで履修する方法と，3年次週2コマ・4年次週1コマ，あるいは3年次週1コマ・4年次週2コマを履修する方法とがあります。ただし前者の方法ならば選択外国語科目扱いとなりますが，後者の方法では自由科目扱いとなります。日吉でインテンシブコースを履修しておらず，新たに参加を希望する者は，履修申告前に担当教員(林秀光)に相談してください。

**◆「文献講読(中国語)Ⅰ・Ⅱ」**※インテンシブ科目ではありません。
政治学科に設置された週1コマの「文献講読(中国語)1・Ⅱ」を履修すれば，「インテンシブコース修了証」申請の際に，インテンシブコース修了要件のうちの1コマとして，これを記載することができます。ただしその場合は，この「文献講読(中国語)Ⅰ・Ⅱ」は申請書上においてのみ，通年で計2単位として扱います(つまり外国語科目1コマと同等の換算です)。「文献講読(中国語)Ⅰ・Ⅱ」を履修すると，政治学科の学生は「政治学科目」として，法律学科の学生は「展開科目(他学科・他学部)」として半期2単位，通年で計4単位を取得できます。しかし上述の2単位(インテンシブコース修了証申請書用換算)と併せて計6単位が認定されるわけではありませんので注意してください。

**(5)スペイン語**

**◆「スペイン語インテンシブ」**

| | |
|---|---|
| 外国語科目選択(A欄) | 「スペイン語インテンシブ」を週3コマ以上履修 |
| 自由科目(B欄99) | 「スペイン語インテンシブ」を週2コマ以下履修 |

日吉からの連続コースですが，新たに参加を希望する者は各授業の担当者に相談してください。

**◆「スペイン語第V」**※インテンシブ科目ではありません。
日吉のレギュラーコースで学んだ諸君がスペイン語の学習を継続するための授業です。2年間の学びにさらに磨きをかけるため，積極的に参加してください。

**(6)ロシア語**

**◆インテンシブコース対象科目履修の注意**

| | |
|---|---|
| 外国語科目選択(A欄) | 「ロシア語インテンシブ」「文献講読(露)Ⅰ・Ⅱ」(政治学科設置)「ロシア語聴解」(外セ設置)から週1コマ以上履修 |

インテンシブ科目は週4回の授業で，ネイティブ講師が2コマ，日本人講師が2コマを担当します。インテンシブコースはこの中から3コマ以上を履修しますが，文献講読，外国語教育研究センターの「ロシア語聴解」を含めて3コマとすることもできます。インテンシブコース修了証は，4年次での3コマ以上のセット履修を条件として，3年修了時に出します。

上記の授業はレギュラーコースで学んだ諸君も，より実践的なロシア語の運用能力をつけるために1コマから参加することができます。不安を感じる人は担当教員(熊野谷葉子)に相談してください。

**◆「ロシア語第V」**※インテンシブ科目ではありません。
日吉のレギュラーコースでのロシア語学習を継続・発展させるための授業です。1・2年で未習の重要な文法事項を学びます。

**(7)朝鮮語**

**◆「朝鮮語インテンシブ」**

| | |
|---|---|
| 外国語科目選択(A欄) | 「朝鮮語インテンシブ」を週1コマ以上履修 |

2コマ履修を原則としますが，1コマ履修も可とします。日吉からの連続コースですが，新たに参加を希望する者は各授業の担当者に相談してください。

**◆「朝鮮語第V」**※インテンシブ科目ではありません。
日吉のレギュラーコースで学んだ諸君が朝鮮語の学習を継続するための授業です。

**②外国語教育研究センター**

履修申告前に履修許可を得る必要や試験がある場合があります。詳細はシラバスと外国語教育研究センター事務室で確認してください。

**③他学部の外国語を履修**

他学部設置の外国語科目で，他学部生の履修を認めている科目を Web サイト（「塾生サイト」→「三田キャンパス法学部」→「履修案内・講義要綱・時間割」→「三田キャンパス全学部共通外国語科目」）で確認できます。初回授業において口頭で許可を得て，Ｂ欄で申告してください。Ｂ欄の分野番号は以下のとおりです。

| | |
|---|---|
| 英語 | 01 |
| ドイツ語 | 02 |
| フランス語 | 03 |
| 中国語 | 04 |

| | |
|---|---|
| スペイン語 | 05 |
| ロシア語 | 06 |
| 朝鮮語 | 10 |
| ラテン語 | 11 |

| | |
|---|---|
| ギリシア語 | 12 |
| ポルトガル語 | 14 |
| アラビア語 | 15 |
| イタリア語 | 16 |

| | |
|---|---|
| トルコ語 | 77 |
| ペルシャ語 | 77 |

**④外国語科目（必修）で取得していない語種を外国語科目（選択）で履修**

必修語学として履修していない語種でも，「選択外国語科目」として履修することができます。Ｂ欄で履修申告してください。Ｂ欄の分野番号は以下のとおりです。

| | |
|---|---|
| 英語 | 01 |
| ドイツ語 | 02 |
| フランス語 | 03 |
| 中国語 | 04 |

| | |
|---|---|
| スペイン語 | 05 |
| ロシア語 | 06 |
| 朝鮮語 | 10 |
| ラテン語 | 11 |

| | |
|---|---|
| ギリシア語 | 12 |
| ポルトガル語 | 14 |
| アラビア語 | 15 |
| イタリア語 | 16 |

履修の前に以下の手続きが必須です。語種によって必要な手続きが異なります。**「(「法学部外国語科目履修案内」参照)」**
希望する言語の学習指導教員から以下の手続きにより許可を得て，許可された科目をＢ欄で履修申告してください。
※Web エントリーが行なわれる科目も，エントリーは行わずに，必ず学習指導教員の許可を得てください。

［履修クラス相談手続き（英語・ドイツ語・フランス語・スペイン語・中国語・ロシア語・朝鮮語・アラビア語)］
・期間
　3 月 25 日（火）9:00 ～ 3 月 27 日（木）16:00（予定）
　4 月 1 日（火）9:00 ～ 4 月 8 日（火）16:00（英語のみ 4 月 3 日（木）11:00～）（予定）
・手続き方法
　所定フォームまたはメールによる申請
※詳細は Web 上に掲載します。

［イタリア語・ギリシア語・ラテン語・ポルトガル語］
履修申告期間中に履修申告を行ってください。

## 11 【履修その4】必修外国語の再履修

3 年生のうちに英語以外の初級必修外国語 4 単位を取得できないと，たとえ進級に必要な 30 単位を満たしても，4 年生に進級することができません。早めに取得されることをおすすめします。英語以外の語種で秋学期の単位を落とした場合，秋学期科目を再履修し，合格しなければいけません。2019 年度より，未取得である学期分のみの再履修を認めていますが，秋学期分のみ再履修する場合，春学期から授業を受けている学生との間に習熟度の差が生まれやすいので，通年での履修を推奨します。その場合，取得済みの春学期分はＢ欄申告で選択外国語（卒業・進級単位に含められる）として履修することが可能です。履修する場合は，必ず，「法学部外国語科目履修案内」を参照すること。なお，英語を再履修する場合も同様に，必ず「法学部外国語科目履修案内」を参照して注意事項を確認してください。

| | |
|---|---|
| 英語 | 01 |
| ドイツ語 | 02 |
| フランス語 | 03 |
| 中国語 | 04 |

| | |
|---|---|
| スペイン語 | 05 |
| ロシア語 | 06 |
| 朝鮮語 | 10 |
| アラビア語 | 15 |

・クラスが指定されている科目は，指定されたクラスを履修申告してください。
・Web エントリーが行われる科目を再履修する場合は，指定された期間内に Web エントリーを行い（「法学部外国語科目履修案内」参照），抽選の結果，履修が許可されたクラスを履修申告してください。
・Web エントリーを忘れたり，抽選の結果以上に履修が必要な場合は，以下の手続きを行いクラスの指定を受けてください。
［履修クラス相談手続き（英語・ドイツ語・フランス語・スペイン語)］
・期間
　3 月 25 日（火）9:00 ～ 3 月 27 日（木）16:00（予定）
　4 月 1 日（火）9:00 ～ 4 月 8 日（火）16:00（英語のみ 4 月 3 日（木）11:00～）（予定）
・手続き方法
　所定フォームまたはメールによる申請
※詳細は Web 上に掲載します。

## 12 【履修その5】インテンシブ修了証

インテンシブ修了証の条件は語種によって異なります。詳しくは，「法学部外国語科目履修案内」または塾生サイト〔日吉キャンパス〕履修案内・講義要綱・時間割（https://www.students.keio.ac.jp/hy/class/registration/）を確認してください。申請方法は 6 月下旬と 12 月下旬に Web サイトにて掲示予定です。

## 13 【履修その6】自主選択科目で法律学科・他学部科目を履修

以下の５つの条件を満たしたときのみ「自主選択科目」として履修可能です。

**条件①　履修したいと思う科目が以下の分野に該当する科目なら➡条件②へ**

| 科目の設置学部・学科 | 学則 | 自主選択科目として履修可能な分野・科目 | 注意事項 |
|---|---|---|---|
| 法学部法律学科 | 57・24 | 法律学科目 | |
| 文学部 | 11 | 専門教育科目 | |
| 経済学部 | 25 | 専門教育科目 | |
| 商学部 | 19 | 専攻科目 | |
| 理工学部 | 17 | 専門基礎科目・学科専門科目 | |
| 総合政策・環境情報学部 | 14 | 先端科目・研究会Ａ・研究会Ｂ | |
| 看護医療学部 | 19・22・23 | 専門教育科目 | |

**条件②　履修しようとしている科目が法律学科もしくは他学部の科目と同一科目扱いの科目でないなら➡条件③へ**

以下の科目は，法律学科もしくは他学部に設置されている科目で政治学科設置の科目と名称は異なるが同一科目として扱われている科目です。履修しようとしている科目が以下の表にあるときには，同一科目として扱われている政治学科設置の科目を優先して履修しなければなりません。このような場合に法律学科・他学部の科目を履修するときには，「自由科目」としての履修に限られます。（＊は今年度休講科目）

| 政治学科 | 法律学科 | 経済学部 | 商学部 |
|---|---|---|---|
| 会計学Ⅰ | 会計学Ⅰ | 会計学ａ | |
| 会計学Ⅱ | 会計学Ⅱ | 会計学ｂ | |
| 金融論Ⅰ | 金融論Ⅰ | 金融論ａ，ファイナンス入門ａ＊ | 金融論Ⅰ |
| 金融論Ⅱ | 金融論Ⅱ | 金融論ｂ，ファイナンス入門ａ＊ | 金融論Ⅱ |
| 経営学Ⅰ | 経営学Ⅰ | 経営学ａ | |
| 経営学Ⅱ | 経営学Ⅱ | 経営学ｂ | |
| 経済史Ⅰ | | 欧米経済史ａ，日本経済史ａ | |
| 経済史Ⅱ | | 欧米経済史ｂ，日本経済史ｂ | |
| 経済政策Ⅰ | 経済政策Ⅰ | 経済政策論ａ | 経済政策Ⅰ＊，経済政策各論（ミクロの経済政策）＊ |
| 経済政策Ⅱ | 経済政策Ⅱ | 経済政策論ｂ | 経済政策Ⅱ＊ |
| 経済法Ⅰ | 経済法Ⅰ | | 法学各論（経済法Ⅰ）＊ |
| 経済法Ⅱ | 経済法Ⅱ | | 法学各論（経済法Ⅱ）＊ |
| 計量経済学Ⅰ | | 計量経済学中級ａ | 計量経済学各論（基礎理論），計量経済学Ⅰ |
| 計量経済学Ⅱ | | 計量経済学中級ｂ | 計量経済学各論（データ分析），計量経済学Ⅱ |
| 現代政治理論Ⅰ | 政治学Ⅰ | | |
| 現代政治理論Ⅱ | 政治学Ⅱ | | |
| 国際経済論Ⅰ | | 世界経済論ａ＊，国際貿易論ａ | 国際経済学Ⅰ，世界経済論Ⅰ |
| 国際経済論Ⅱ | | 世界経済論ｂ＊，国際貿易論ｂ | 国際経済学Ⅱ，世界経済論Ⅱ |
| 財政論Ⅰ | 財政論Ⅰ | 財政論ａ | 財政学Ⅰ＊ |
| 財政論Ⅱ | 財政論Ⅱ | 財政論ｂ | 財政学Ⅱ＊ |
| 社会調査論Ⅰ | 社会学Ⅰ | | |
| 社会調査論Ⅱ | 社会学Ⅱ | | |
| 商法ⅠＡ | 会社法Ⅰ | 商法Ⅰａ | 法学各論（商法ⅠＡ） |
| 商法ⅠＢ | 会社法Ⅱ | 商法Ⅰｂ | 法学各論（商法ⅠＢ） |
| 商法ⅡＡ | 支払決済法Ⅰ | 商法Ⅱａ | 法学各論（商法ⅡＡ） |
| 商法ⅡＢ | 支払決済法Ⅱ | 商法Ⅱｂ | 法学各論（商法ⅡＢ） |
| 西洋法制史 | 西洋法制史 | | |
| 中国法制史 | 東洋法制史 | | |
| 民法Ⅰ<br>※民法についてより詳細に学びたい場合は，法律学科設置の民法関連科目を自由科目として履修してください。 | 民法（総論）Ⅰ<br>民法（総論）Ⅱ | 民法Ⅰａ | 法学各論（民法ⅠＡ） |
| | 民法（物権法）Ⅰ<br>民法（物権法）Ⅱ | 民法Ⅰｂ | 法学各論（民法ⅠＢ） |
| | 民法（債権総論）Ⅰ<br>民法（債権総論）Ⅱ | 民法Ⅱａ | 法学各論（民法ⅡＡ） |
| | 民法（債権各論）Ⅰ<br>民法（債権各論）Ⅱ | 民法Ⅱｂ | 法学各論（民法ⅡＢ） |
| 民法Ⅱ | 民法（家族法）Ⅰ<br>民法（家族法）Ⅱ | | |
| 労働法Ⅰ | 労働法Ⅰ | 労働法ａ | 法学各論（労働法Ⅰ） |
| 労働法Ⅱ | 労働法Ⅱ | 労働法ｂ | 法学各論（労働法Ⅱ） |
| 労働経済論Ⅰ | | 労働経済論ａ | 労働経済学Ⅰ |
| 労働経済論Ⅱ | | 労働経済論ｂ | 労働経済学Ⅱ |
| 社会保障論Ⅰ | | | 社会保障論Ⅰ |
| 社会保障論Ⅱ | | | 社会保障論Ⅱ |

**条件③　他学部履修制限を受けている科目でないなら➡条件④へ**

他学部生の履修を制限している科目があります。次ページの表で制限されている科目もしくは条件が課せられている科目でないか確認をしてください。

**条件④　履修希望科目を開講している学部の履修案内，該当科目のシラバス，Web サイトを確認して問題なければ➡条件⑤へ**

開講している学部で定めた履修ルールに沿って履修を行う必要があります。開講学部の履修案内をよく読んでから履修申告してください。また，授業教員が定めた履修の条件がシラバスに記載されていることがあります。履修希望科目のシラバスもチェックすること。その他，追加・修正の掲示が履修申告期間前，期間中にされることがよくありますので，各自確認のうえ，履修申告してください。

**条件⑤　初回授業に出席し，口頭で教員から履修許可を得たら➡履修可**

# 他学部他研究科生の履修を制限する科目（学部）

**【注意事項（全学部・全研究科）】**

**※最新情報を必ず以下の塾生サイトで確認してください。**
https://www.students.keio.ac.jp/com/class/registration/other-faculties.html

1. 必ず事前に履修案内等を熟読し，他学部他研究科設置科目履修に必要な手続をしてください。
   下記の科目以外にも，個々の授業によって履修の制限をする場合があります。必ず講義要綱・シラバスを熟読してください。
2. 初回の授業で履修に関するガイダンスや履修の制限を行う場合があります。必ず初回の授業に出席してください。
3. 所属学年による制限もあります。学年条件を満たしていない場合は，制限科目でなくても履修できません。
4. 秋からは履修できない科目もありますので，シラバスや時間割等で確認してください。

| 地区 | 学部 | 履修可能な学年 | 履修制限科目 |
|---|---|---|---|
| 三田 | 文学部 | 学部2年生以上 | 1．不可<br>◆必修語学科目（文学部履修案内　第9「2・3・4年生設置科目」参照）<br>◆卒業論文・卒業試験（研究会は履修可能）<br>2．条件付不可<br>なし<br>3．優先される科目<br>◆必修科目や，履修者数が多い場合は，文学部生優先となる場合があります。<br>＊上記以外で履修を制限する科目については，別途 Web あるいはシラバスにてお知らせします。<br>＊セット科目・要件科目は科目の性質上，履修できない場合があります。 |
| | 経済学部 | 学部3年生以上 | 1．不可<br>◆外国語科目の選択必修科目<br>＊外国語科目の選択必修科目と併設する選択科目は履修可能です（登録番号が異なります）。<br>◆東京科学大学設置科目<br>＊上記以外で履修を制限する科目については，別途Webにてお知らせします。<br>2．条件付不可<br>◆PCP科目，研究プロジェクト科目<br>＊一部の科目を除き，事前選考に合格した学生のみが履修できます。 |
| | 法学部 | 学部3年生以上 | 1．不可<br>◆「会計学Ⅰ／Ⅱ」「経営学Ⅰ／Ⅱ」「金融論Ⅰ」<br>◆「経済史Ⅰ／Ⅱ」（政治学科の学生のみが履修できます）<br>◆「ローマ法」<br>◆「西洋法制史」<br>2．条件付不可<br>なし<br>3．優先される科目<br>履修者数が多い場合は，原則として法学部生優先となります。 |
| | 商学部 | 学部3年生以上 | 1．不可<br>◆「インターンシップ」「国際ビジネス研究」<br>◆「研究会 Da・b（タイプ3）」<br>2．条件付不可<br>◆「研究演習 D/S」<br>＊抽選後人数に余裕があり，授業担当者の了承を得られれば履修可能です。必ず事前に空き状況を三田学生部商学部担当に確認してください。（追加願（所定用紙）に授業担当者の了承印が必要です）。<br>◆GPP科目<br>＊「Passport Members' Activity D/S」，「Passport Members' Workshop Spring/Fall」はGPP生のみが履修できます。その他のコースワーク科目は，科目担当者が許可した場合は，GPP生以外でも履修可能です。<br>3．優先される科目<br>◆履修者数が多い科目は，原則商学部生優先となる場合があります。 |

| 地区 | 学部 | 履修制限科目 |
|---|---|---|
| 日吉 | 文学部 | 1．不可<br>(1) 必修語学科目（文学部履修案内参照）<br>(2) 特論科目すべて<br>・人文科学特論Ⅰ（2単位）・人文科学特論Ⅱ（2単位）<br>・社会科学特論Ⅰ（2単位）・社会科学特論Ⅱ（2単位）<br>・自然科学特論Ⅰ（2単位）・自然科学特論Ⅱ（2単位）<br>(3) 基礎情報処理（2単位）<br>2．条件付不可<br>なし<br>3．優先される科目（文学部1年生）<br>履修者数が多い場合は，文学部生優先となります。 |
| | 経済学部 | 1．不可<br>◆基礎教育科目の必修科目<br>◆外国語科目の必修科目，選択必修科目<br>◆専門教育科目の必修科目<br>2．条件付不可<br>PEARL 設置科目を履修する場合は，科目担当者及び PEARL アカデミック・ディレクターの許可を得る必要があります。<br>3．優先される科目<br>履修者数が多い場合やクラスが指定されている場合は，経済学部生優先となる科目があります。 |
| | 法学部 | 1．不可<br>【法律学科】<br>◆外国語科目の必修科目<br>◆社会科学科目の必修科目：<br>「法学Ⅰ（憲法を含む）」「法学Ⅱ（憲法を含む）」<br>◆法律学科目の必修科目：<br>「憲法（総論・人権）Ⅰ」「憲法（総論・人権）Ⅱ」<br>「民法（総論）Ⅰ」「民法（総論）Ⅱ」<br>「刑法（総論）Ⅰ」「刑法（総論）Ⅱ」<br>【政治学科】<br>◆外国語科目の必修科目<br>◆社会科学科目の必修科目：<br>「社会学」「法学（憲法を含む）」「経済原論Ⅰ」<br>「憲法」「経済原論Ⅱ」<br>◆政治学科目の必修科目：<br>「政治思想基礎」「政治理論基礎」<br>「日本政治基礎」「地域研究・比較政治基礎」<br>「国際政治基礎」<br>2．条件付不可<br>なし<br>3．優先される科目<br>履修者数が多い場合やクラスが指定されている場合は，法学部生優先となる科目もあります。 |
| | 商学部 | 1．不可<br>◆必修外国語科目<br>◆基礎科目・専攻科目・総合教育科目の下記科目<br>「経済学基礎Ⅰ・Ⅱ」「経営学基礎」「商業学基礎」「会計学基礎（基本簿記と財務諸表の見方）」「微積分基礎」「統計学基礎」「経営学（組織と戦略）」「経営学（企業をめぐる諸問題）」「商業学（マクロ・マーケティング）」「商業学（ミクロ・マーケティング）」「会計学（財務会計論Ⅰ）」「会計学（財務会計論Ⅱ）」「会計学（管理会計基礎）」「経済学（ミクロ経済学）」「経済学（マクロ経済学）」「情報リテラシー基礎」「データとの対話」<br>2．条件付不可<br>なし<br>3．優先される科目<br>上記以外の科目でも履修者数が多い場合やクラスが指定されている場合は，商学部生優先となる科目もあります。 |
| | 医学部 | 1．不可<br>・外国語科目<br>・医学基礎教育科目<br>・基礎科学必修科目のうち実験科目<br>2．条件付不可<br>基礎科学必修科目のうち講義科目<br>＊科目担当者の判断により履修を許可する場合があります。<br>（上限あり。講義要綱・シラバス参照）<br>3．優先される科目<br>なし |

| 地区 | 学部 | 履修制限科目 |
|---|---|---|
| 日吉 | 理工学部 | 1．不可<br>グローバルリーダーシップセミナー<br>グローバルリーダーシップセミナー実地研修<br>プログラミング言語<br>2．条件付不可<br>・必修科目<br>・実験科目（必修または選択）<br>・演習科目（必修または選択）<br>教職に必要な場合に限り，科目担当者と学習指導が判断し，履修を許可する場合があります。<br>3．優先される科目<br>履修者数が多い場合は，理工学部生優先となる科目があります。 |
| | 薬学部 | 1．不可<br>◆必修科目<br>2．条件付不可<br>◆「1．不可」以外の講義・演習科目<br>（科目担当者の許可が必要です。）下記リンクから科目担当者に連絡してください。<br>https://www.pha.keio.ac.jp/inquiry/<br>3．優先される科目<br>◆履修者が多い場合は，薬学部生が優先されます。 |
| 矢上 | 理工学部 | 1．不可<br>プログラミング第2同演習A／B，情報工学実験第1A／B，情報工学実験第2A／B，パターン情報処理<br>2．要許可<br>履修希望学生の学力や，学習環境をもとに，科目担当者が判断し，履修許可します。<br>科目の履修にあたり科目担当者の許可が必要となりますので，履修希望者は https://www.students.keio.ac.jp/yg/st/class/registration/ にアクセスのうえ所定の手続をしてください。 |
| 湘南藤沢（信濃町看護含む） | 総合政策学部・環境情報学部 | ◆卒業プロジェクト1<br>◆卒業プロジェクト2<br>◆心身ウェルネス<br>◆体育1<br>◆体育2<br>◆体育3<br>◆体育4<br>◆体育5<br>◆SFC 実践英語入門<br>◆外国語ベーシック<br>◆外国語インテンシブ<br>◆外国語海外研修<br>◆フィールド研究1/2<br>＊外国語ベーシック・インテンシブ・海外研修に限り，看護医療学部，政策・メディア研究科，健康マネジメント研究科生の履修を認めます。<br>＊マレー・インドネシア語，アラビア語，朝鮮語の海外研修については科目担当者の判断により履修を許可する場合があります。 |
| | 看護医療学部 | 1．不可<br>・実習科目<br>・以下の講義・演習科目<br>「生活援助技術」「医療支援技術」「ヘルスアセスメント」「看護過程」「母性発達援助論」「在宅看護技術演習」「成人看護技術演習」「急性期病態学総論」「急性期病態学各論」「急性期看護学演習」「慢性期病態学各論」「慢性期看護学演習」「小児看護学演習」「精神看護学演習」「終末期病態学」「終末期看護学演習」「助産理論」「助産ケア学Ⅰ」「助産ケア学Ⅱ」「助産診断・技術学Ⅰ」「助産診断・技術学Ⅱ」「助産管理」「世界の医療・保険制度Ⅱ（海外研修）」<br>2．条件付不可<br>その他の科目は，科目担当者が許可しない場合は履修不可<br>3．優先される科目<br>なし |
| 信濃町 | 医学部 | すべて不可 |
| 芝共立 | 薬学部 | 1．不可<br>◆必修科目<br>2．条件付不可<br>◆「1．不可」以外の講義・演習科目<br>科目担当者の許可が必要です。下記リンクから科目担当者に連絡してください。<br>https://www.pha.keio.ac.jp/inquiry/<br>3．優先される科目<br>◆履修者が多い場合は，薬学部生が優先されます。<br>＊他の地区と学事日程が異なるため，授業日・定期試験日程等，各自，塾生サイトをよく確認してください。<br>＊各学期前半科目の成績は学期末に公開されます。 |

## 14 【履修その7】全学共通科目

2025 年度より，全学部共通の授業科目として「データサイエンスと人工知能」を開講することになりました。

本科目は，文部科学省「数理・データサイエンス・AI 教育プログラム認定制度（MDASH）・リテラシーレベル」におけるモデルカリキュラムに準じ，データサイエンスと人工知能（AI）の概要を，応用事例を中心に幅広く扱います。

設置科目等に関する詳細は，K-Support や，シラバスを確認してください。

履修や単位の扱いは，P. 53 を参照してください。

## 15 【履修その8】履修登録取消不可科目について



### 他学部・他研究科生による履修登録取消が認められない科目（学部）

**※最新情報を必ず以下の塾生サイトで確認してください。**
https://www.students.keio.ac.jp/com/class/registration/other-faculties.html

**【注意事項（全学部・全研究科）】**

1. 下記の科目以外にも，個々の授業によって履修登録取消の制限をする場合があります。必ず講義要綱・シラバスを熟読してください。
2. 新規に履修登録取消が制限される場合がありますので，最新情報を K-Support，塾生サイト等で必ず確認してください。
3. 履修する分野や所属学年による制限もありますので，注意してください。

| 地区 | 学部 | 取消制限科目 |
|---|---|---|
| 三田 | 文学部 | ◆博物館学実習 |
| | 経済学部 | なし |
| | 法学部 | なし |
| | 商学部 | ◆研究演習 D/S<br>◆専門外国書研究 Da/Db<br>※取消には所定の手続が必要（Web上のみの取消は不可） |

| 地区 | 学部 | 取消制限科目 |
|---|---|---|
| 日吉 | 文学部 | なし |
| | 経済学部 | なし |
| | 法学部 | なし |
| | 商学部 | なし |
| | 医学部 | なし |
| | 理工学部 | ◆理工学基礎実験 |
| | 薬学部 | 科目担当者の判断により履修を許可されたすべての科目 |

| 地区 | 学部 | 取消制限科目 |
|---|---|---|
| 矢上 | 理工学部 | ◆機械系のための電気・電子回路<br>◆機械工学ものづくりプロジェクト |
| 湘南藤沢（信濃町看護含む） | 総合政策学部・環境情報学部 | ◆言語コミュニケーション科目の海外研修科目<br>◆特別研究プロジェクト A/B<br>◆日本語インテンシブ1（春季休校期間集中開講）<br>その他休校期間中に実施する科目 |
| | 看護医療学部 | ◆性と生殖における健康と権利 |
| 信濃町 | 医学部 | —<br>※信濃町医学部設置科目は，他学部生の履修は不可 |
| 芝共立 | 薬学部 | すべて不可 |

### 諸研究所・センター設置科目の履修登録取消が認められない科目

履修登録取消を制限する科目は以下のとおりです。

**※最新情報を必ず以下の塾生サイトで確認してください。**
https://www.students.keio.ac.jp/com/class/registration/other-faculties.html

| 諸研究所・センター | 取消制限科目 |
|---|---|
| 教職課程センター | 詳細は履修案内を参照してください。<br>教職課程センターの一部科目は取消許可が必要となります。 |

## 16 【履修その9】他地区設置授業を履修する場合の注意事項

地区間を移動するにあたり，移動不可能な履修申告はできません。
例①：3限に三田キャンパスの授業を履修し，4限に日吉キャンパスの授業を履修する。
例②：2限に三田キャンパスの授業を履修し，3限に湘南藤沢キャンパスの授業を履修する。
なお，三田・日吉キャンパスの移動に関しては，昼休みをはさむ2・3時限の履修は可能としますが，授業に遅れてしまう場合も有り得ますので，十分に注意してください。
また，異なる地区において連続した時限に開講される授業であっても，一方または両方が遠隔（オンライン）授業（例えば1時限目に日吉の対面授業，2時限目に三田の遠隔授業や，1時限目に日吉の遠隔授業，2時限目に三田の遠隔授業）の場合，履修することは可能とします。ただし，遠隔（オンライン）授業であっても一部対面授業を実施する，授業内試験を対面で実施する等，履修上の不都合が発生する場合もあります。異なる地区において連続した時限で開講される授業で，一方または両方が遠隔（オンライン）授業である場合には，シラバスで授業実施形態の詳細を確認すると同時に，科目担当者への確認等を行い，不都合がないことを確認したうえで，自身の責任のもと履修をするようにしてください。

## 17 【履修その10】諸研究所設置科目の履修の注意事項

諸研究所の科目は，原則としてA欄で申告してください（B欄の選択は自由科目として選択する場合のみ）。履修申告の方法はp. 52を参照してください。以下に例年問い合わせの多い点を記載しています。その他，科目ごとに履修にあたって条件が定められている場合があるため，必ずシラバスで注意事項を確認してください。

**①体育研究所**
履修申告前に履修許可を得る必要があります。詳細はシラバスに記載あり。

**②メディアコミュニケーション研究所**
「研究会」は4単位までを「自主選択科目」として履修可能です。4単位を超える単位は「自由科目」として履修してください。

**③国際センター**
短期海外研修プログラムを履修する際には国際センターのWebサイトを参照してください。

## 18 【履修その11】同一科目名でも履修できる科目

原則として，同一名称の科目は一度しか履修することができません。ただし，次の場合は同一名称の科目であっても履修することができます。

**①担当者が異なれば履修が可能な科目（同じ年度でも履修可能）**
人文科学科目カテゴリーの科目全て，「演習Ⅰ・Ⅱ」

**②年度が異なれば同じ担当者でも履修可能な科目**
「人文科学特論Ⅰ・Ⅱ」，「人文科学研究会Ⅰ～Ⅳ」，「自然科学研究会Ⅲ・Ⅳ」

**③条件なく履修が可能な科目**
体育実技科目，法学部設置外国語科目，少人数セミナー形式授業科目（日吉開講），不合格となった授業科目

**④自由科目の分野で履修する場合**
自由科目は進級・卒業単位には含まれませんので，自由科目として履修する場合においては，同一科目名の科目を複数回履修することが可能です。

## 19 【履修その12】副専攻認定証

「副専攻認定証」は自動的に授与されるわけではなく，申請をする必要があります。申請方法については各研究会の指導教員に申し出てください。

## 20 【履修その13】セット履修科目

春学期開講科目と秋学期開講科目両方の履修や同一学期に2時限分の履修が義務付けられている科目が「セット履修科目」です。シラバスに「セット科目」と書かれています。

## 21 【履修その14】一部の科目の注意事項

| | |
|---|---|
| **研究会** | ①研究会，いわゆるゼミは，第3・4学年に開講され，政治学科の専任教員が担当する系列科目です。研究会は必修ではありませんが，その履修を途中で放棄することは，様々な意味で望ましくありません。2年間という長丁場での大学生活の中心となる授業科目です。研究会の履修は一人1科目に限られます。また科目の性格から履修者数は限定されます。研究会は2単位として，学期毎に成績を取得することができます。系列科目として申請できる研究会の単位は，8単位が上限となります。（原則として各学年4単位が上限です。）2単位科目となりますが，同一担当者の研究会を，第3・4学年を通じて2年履修するという原則は変わりません。なお，研究会の入会のタイミングは原則第3学年の春学期からとなります。<br>②秋学期に第3学年に進級する学生で，研究会の入会を希望する場合は秋学期履修申告期間前に所属希望の研究会から入会の許可を得てください。（研究会により入会のタイミングは異なりますので，前年度までに各担当教員に相談しておいてください。）<br>③3年生は研究会Ⅰ・Ⅱ，4年生は研究会Ⅲ・Ⅳを履修してください。ただし，留学や休学，原級をした場合には，指定学年と異なっていても上記科目を履修できます。研究会Ⅰ～Ⅳの各科目は重複して履修することは出来ません。また，研究会ⅠとⅢ，ⅡとⅣの同時履修はできません。 |
| **他学部・他学科の研究会** | 政治学科以外の研究会は，自主選択科目として位置付けられます。 |
| **経済政策Ⅰ・Ⅱ<br>財政論Ⅰ・Ⅱ<br>国際経済論Ⅰ・Ⅱ** | 社会科学科目の中で，経済政策Ⅰ，経済政策Ⅱ，財政論Ⅰ，財政論Ⅱ，国際経済論Ⅰ，国際経済論Ⅱのうちの2科目4単位が必修です。<br>3年生のうちに2科目以上を履修し終わることが望ましいでしょう。2科目の組み合わせは自由ですが，なるべくⅠ・Ⅱを通して履修することが望まれます。 |

| | |
|---|---|
| **文献講読** | 文献講読は，大学院への進学や外国語の政治学文献の読解力を高めたい意欲ある学生のための科目です。<br>文献講読の履修にあたっては，担当者が適当と認める方法で受講者を制限する場合がありますので，シラバスを十分に参照すると同時に授業開始頃のお知らせにも注意し，初回の授業に必ず出席してください。<br>文献講読の授業への出席が全体の３分の２に満たない場合は，不合格とします。具体的な出欠の認定は担当者が最も適当と考える方法によって行います。 |
| **数学・統計・情報処理科目** | 数学・統計・情報処理科目のうち，「数学系列」（分野番号 04-20-11）および「統計系列」（分野番号 04-20-12）については，卒業に必要な単位を計算するうえで自然科学科目の単位として算入できます。なお，「情報処理系列」（分野番号 04-20-13）は自然科学科目の単位に算入することはできません。 |
| **系列科目**<br>**・政治思想論系列**<br>**・政治・社会論系列**<br>**・日本政治論系列**<br>**・地域研究・比較政治論系列**<br>**・国際政治論系列** | 卒業までに「政治思想論系列」，「政治・社会論系列」，「日本政治論系列」，「地域研究・比較政治論系列」，「国際政治論系列」の５系列の中から，各系列とも４単位以上，また文献講読Ⅰ，文献講読Ⅱ，研究会，演習Ⅰ，演習Ⅱ等も含めて合計 48 単位以上の履修が必要です。これにはもちろん，日吉で開講されている行政学Ⅰ，行政学Ⅱなどの系列科目の単位も含まれます。<br>系列科目の一部の授業科目は二つの系列に属しています。たとえば「ヨーロッパ政治史Ⅰ」は，「地域研究・比較政治論系列」と「国際政治論系列」にそれぞれ属しています。どちらの系列科目として履修するのかを確認したうえで，いずれか一方を履修申告してください。履修申告後に指定した分野を変更することはできません。 |
| **人文科学研究会**<br>**自然科学研究会** | 「人文科学研究会」「自然科学研究会」を履修するには，それぞれ人文科学科目もしくは自然科学科目を８単位以上取得済みであることが原則です。 |

# 秋学期入学者への注意

進級・卒業条件の大枠については，32ページ（法律学科），49ページ（政治学科）を参照してください。特に以下の点に注意し，不明の点は，必ず学生部に確認してください。

**〔2024 年度秋学期入学者の場合〕**

1. 第１学年前半時（2024 年秋）は，所属学科時間割に掲載されている科目のうち，秋学期から履修申告可能な科目を履修できる。1 年生の必修科目を優先的に履修することを強く勧める。申告できる履修科目の上限は，48 単位。
2. 第１学年後半時（2025 年春）は，2 年の専門必修・選択必修科目を除く春学期科目（通年・セット科目含む）の履修ができるが，その際に，学則にある履修上限の関係から，前年度の秋に取得した単位数と当年度春に履修申告する春学期科目の合計単位数が，法律学科・政治学科ともに 48 単位を超えないように注意すること。
3. 第２学年前半時（2025 年秋）に 2 年に進級した場合は，2 年の専門必修・選択必修科目を含む秋学期科目の履修を行う。その際，第２学年時に履修申告する科目の合計単位数，すなわち，秋学期に新たに履修申告する科目の単位数と，翌春（2026 年春）第２学年後半時に履修申告する科目の春学期分の単位数の合計が，48 単位を超えることができないので，2025 年秋学期だけで単位を取りすぎないよう，注意すること。なお，2025 年春に通年科目や春秋セット科目（これらは法学部には開講されていない）を履修した場合，秋学期分の単位は 2025 年秋の履修単位として計算されるので注意すること。

   第３学年に進級後も，履修上限について同様の取り扱いとなる。（ただし同一学年に休学・留学・原級等の理由で３学期以上在籍することになった場合には取扱いが異なるため，学生部に相談すること。）
4. 三田設置の研究会は，法律学科の場合，第２学年後半時（2026 年春）から履修を認めるものと，第３学年後半（2027 年春）から履修を認めるものがある。第２学年前半時（2025 年秋）に研究会説明会が行われるので，Web 等に注意し，その点について確認しておくこと。

   一方，政治学科の研究会は第２学年後半時から履修する。また副専攻認定制度＊と関係のある，人文科学研究会や自然科学研究会は，原則として第２学年後半時から履修する。政治学科研究会，人文科学研究会，自然科学研究会も，秋に研究会説明会が行われるので，注意しておくこと。
5. 三田設置の研究会を第２学年後半時（2026 年春）から履修した場合，三田と日吉の両方に通うことになり，いささか負担が増える。また，第３学年前半時（2026 年秋）も，外国語の取得単位が卒業要件に達しない等の理由により，三田と日吉の両方に通う可能性が高いので，それぞれ心積もりをしておくこと。
6. 上の記述は，留年せずに無事進級することを，前提としている。進級できなかった場合は，履修案内の「復活制度」の項を読んだうえで，学生部法学部担当に相談すること。

＊副専攻認定制度については，「法学部履修案内（日吉キャンパス第１・２学年）」を参照して下さい。

# 個人情報の取扱いについて

慶應義塾では個人情報の取扱いに際して「慶應義塾個人情報保護基本方針」および「慶應義塾個人情報保護規程」を遵守し，適正かつ安全に管理します。

入学手続，ならびに入学後にお知らせいただいた氏名，住所その他の個人情報は，慶應義塾各部門におきまして，①入学手続，②学事（学生が関与する学術研究活動を含みます。）に関する管理，連絡および手続，③学生生活全般に関する管理，連絡および手続，④大学内の施設・設備利用に関する管理，連絡および手続，⑤寄付金，学校債，維持会および慶應カードの募集等に関する連絡，⑥本人および保証人宛に送付する各種書類の発送その他の連絡，⑦三田会（同窓会）に関する書類送付とこれらに付随する事項を行うために利用します。また，個人が特定できないように統計処理した個人情報のデータは，本学における入学者選抜のための調査・研究の資料として利用されます。

上記の業務は，その一部を慶應義塾より当該業務の委託を受けた業者（以下，「受託業者」といいます。）において行います。業務委託にあたり，受託業者に対して，委託した業務を遂行するために必要となる限度で，お知らせいただいた個人情報の全部または一部を提供することがあります。

また，慶應義塾では三田会（同窓会）活動を支援する一環として，卒業後も三田会（同窓会）から要請があった場合は，所定の手続および審査の上で必要な範囲内において個人情報を提供することがあります。

その他，法律上開示すべき義務を負う場合や，学生本人または第三者の生命／身体／財産を保護するために必要であって本人の同意を得ることが困難な場合など，法令上の例外事由に該当する場合には，第三者に個人情報を開示することがあります。

慶應義塾は，以上の場合を除いて，同意なく，個人情報を第三者に開示いたしません。

なお，学生の学業成績表は保証人にも開示いたします。これは，学生の自律性を尊重しつつも，保証人の方に学生の学修状況をご理解いただきたいからにほかなりません。

個人情報の取扱いについて
https://www.keio.ac.jp/ja/privacy-policy/